

漂白
総
心
作
新

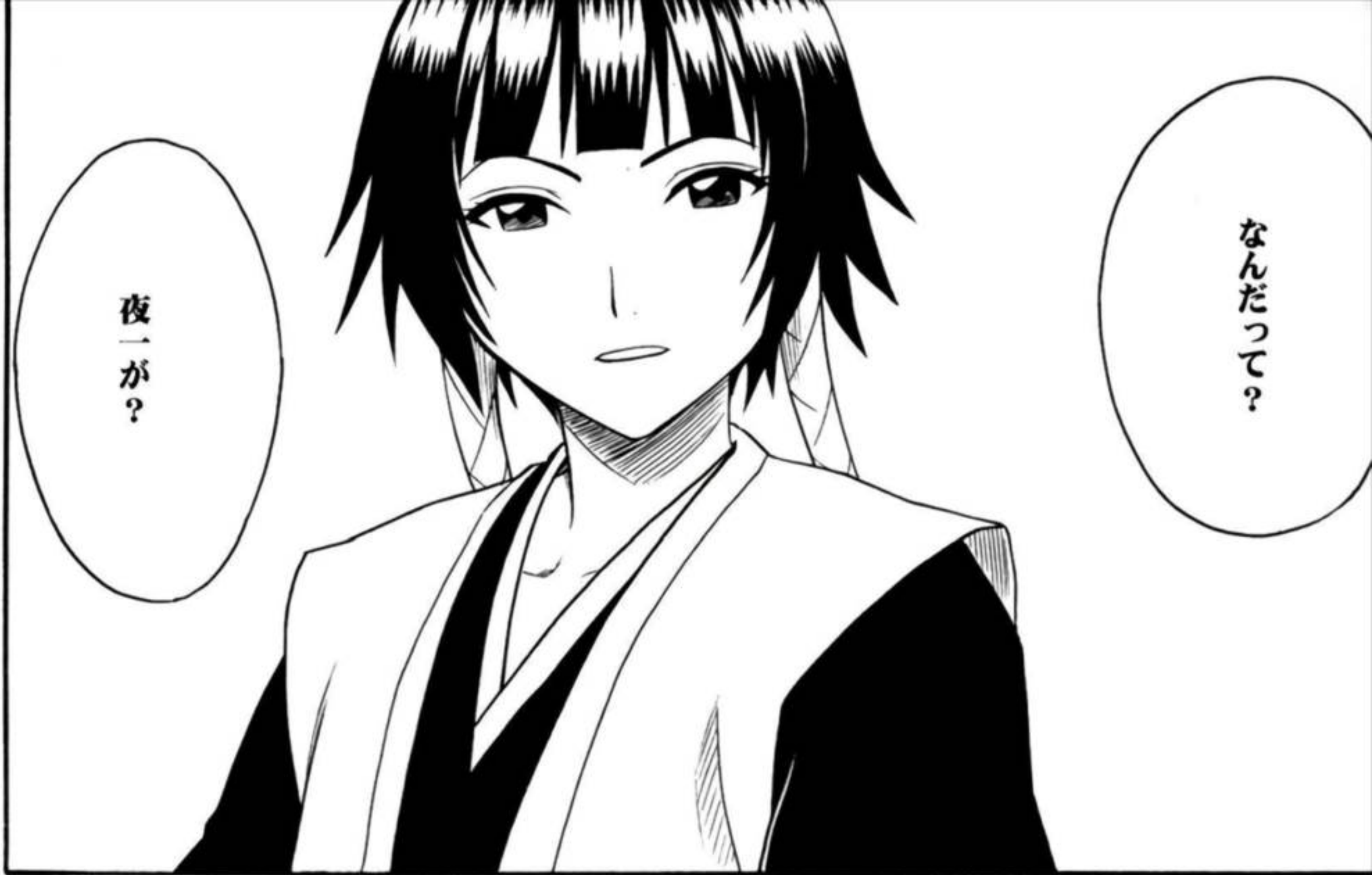


サルバンの破砕日



LIP OF GOD
WHO DOESN'T
TOUCH

CRIMSON COMICS



なんだって？

夜一が？

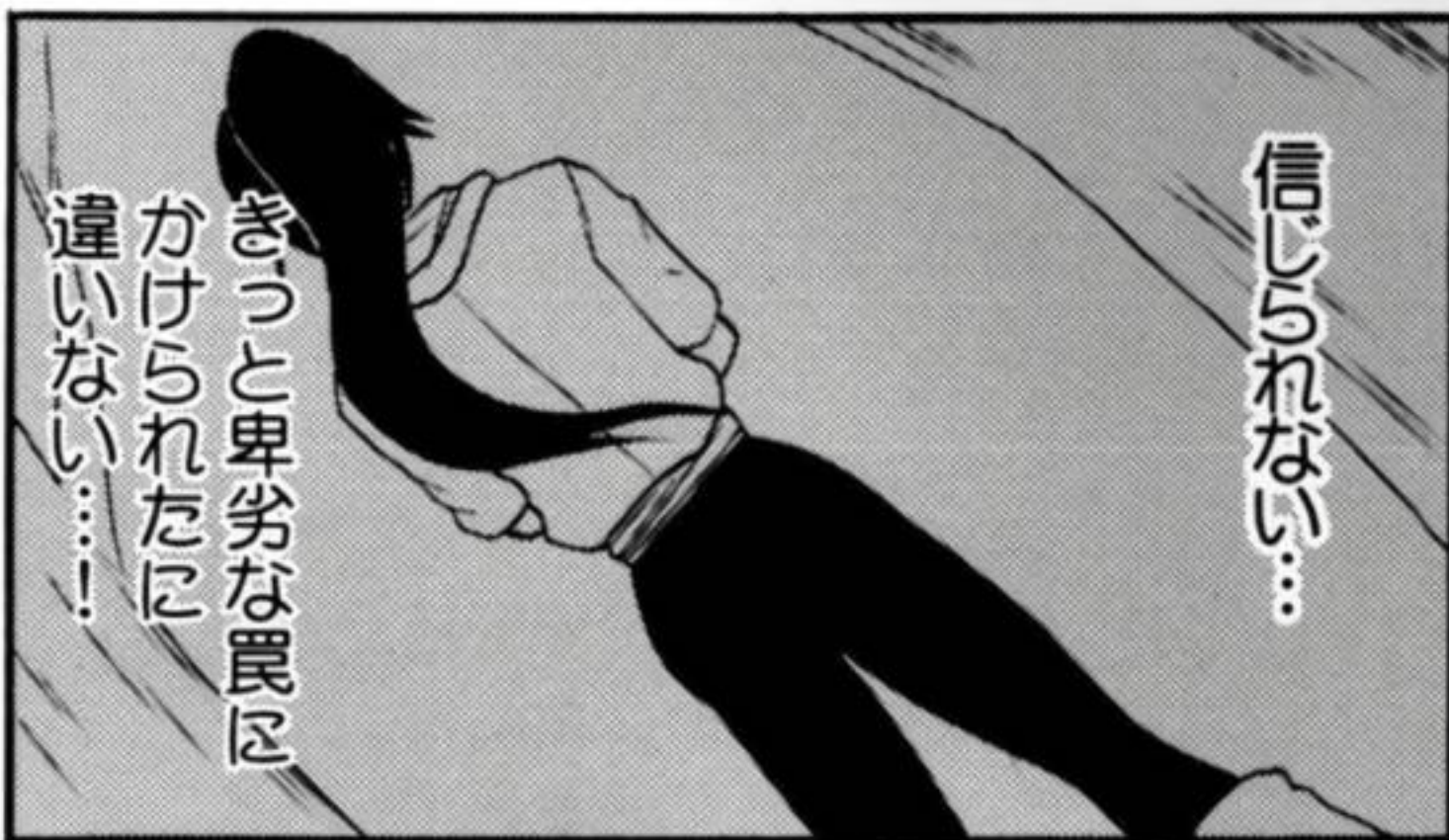


あの女は
尸魂界を抜けた女だ
どうだろうと
知ったことではない

バカな…
あの夜一様が
捕まるなんて…



はい
確かに



信じられない…


きつと卑劣な罠に
かけられたに
違いない…!!



私が…

夜一様を
救ってみせる！

「夜一はあずかった。
返して欲しくば
一人で指定した
場所に来い」…と



**Lip of God
who doesn't
Touch**

サルバンの破砕日

約束どおり
一人で来たぞ

夜一様を返して
もらおうか

まあ落ち着け
夜一は
このトビラの
奥にいる

見てえだろ？

.....



見せてやるよ

愛しの
夜一サマを



夜一様アツ!

アタには
二者択一の権利が
ある

……!

おっと
慌てるなよ

……



お前が抵抗しないのなら
こちらから夜一には
いっさい手出しはしない



即座にな

このまま
オレたちと戦えば
夜一のマ○コに
アレをプチこむ



カッ



ま…待て!



アッ

さあ
どうする?

おお…
自分を選択したか

涙ぐましい
ねえ

じゃあまず
霊圧をおさえる
錠をつけさせて
もらおうか



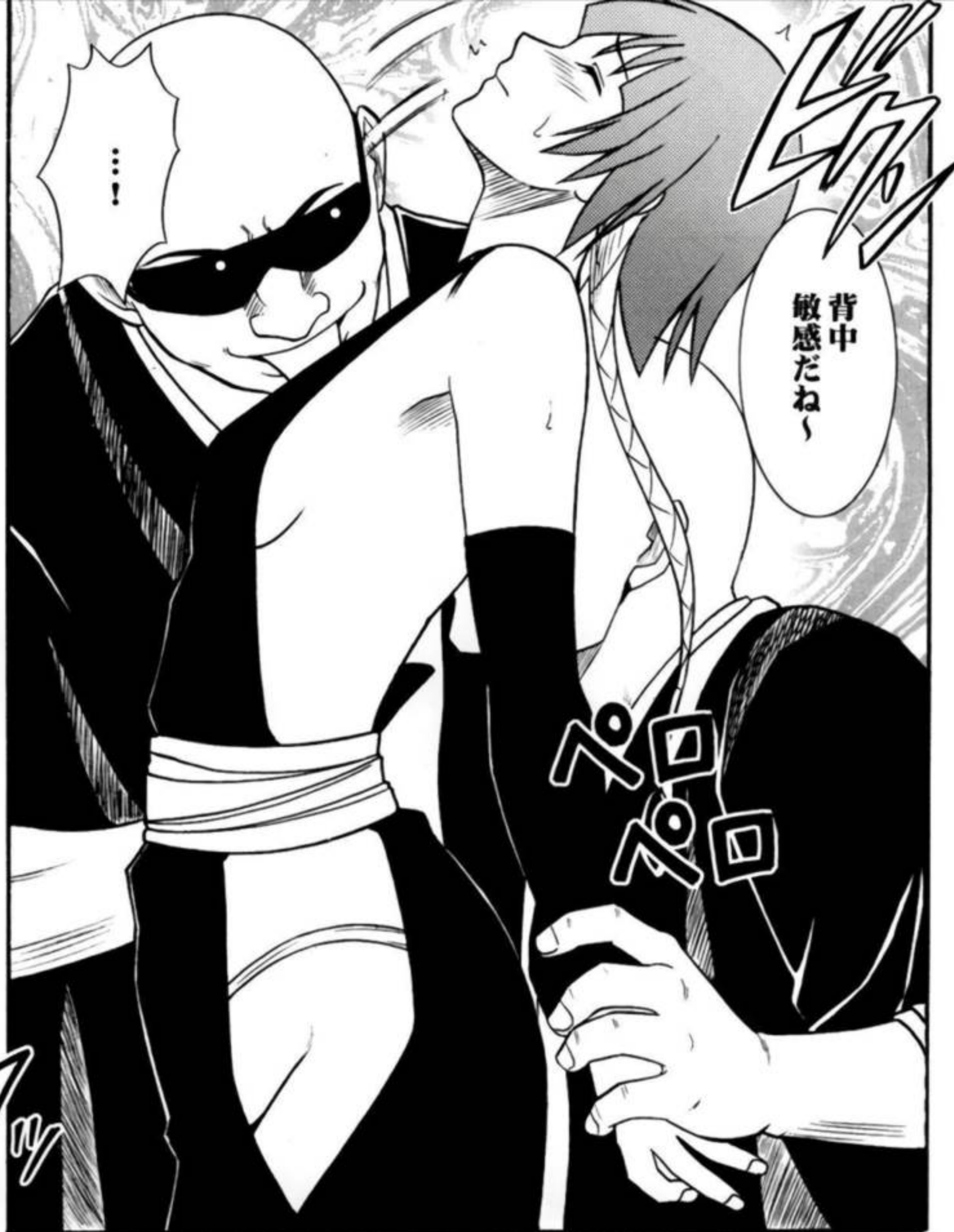
あの女のかわりに
お前で
遊ばせてもらおうぜ

夜二様の美しい体を
汚させないためなら

私の体など…!!







ああっ！

さーびーんごーんごーん

アッアッ

男には肌を触れさせたくない……！

じりり
じりり

キキ

スッ

アレを触るには
ここから手を入れれば
いいってことかな？

ドキッ

ま…待て！





あああ！

グチュ



おやつ？
随分女っぽい声を
出せるじゃないですか

刑軍
軍団長殿

ジュンジュン

何者なんだ
貴様らは…

あ
あ

貴様らの
目的はなんだ？

復讐だよ
アンタに捕まって
追放されたんだ

連続婦女暴行の
罪でな

覚えてないな
貴様らのような
雑魚は

だったら今度は
二度と忘れられないくらい
気持ちよくしてやるよ

グキョ

あああ！

ほらワキも
責めてやるぜ

グキョ

エロいよなあ
この装束

あー！

やっ！

はーん
はーん
はーん

はーん
はーん

刑軍軍団長は
男嫌いって
聞いてたが…
どうだい今
男に弄ばれてる気分は？

はーん

はーん

夜一様が…

目を覚ましてください
すねば…

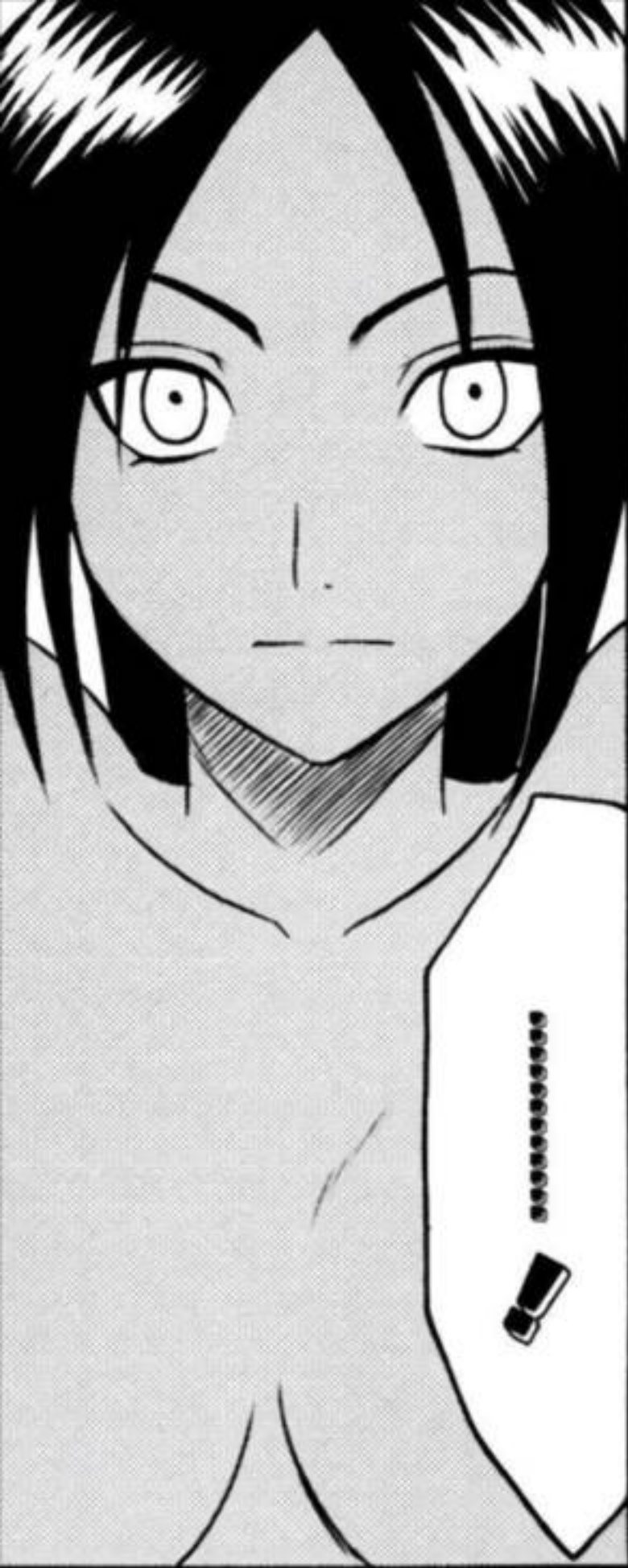
きつとすべてを
一瞬で片付けてくわぬなち…

おねがいです
夜一様…

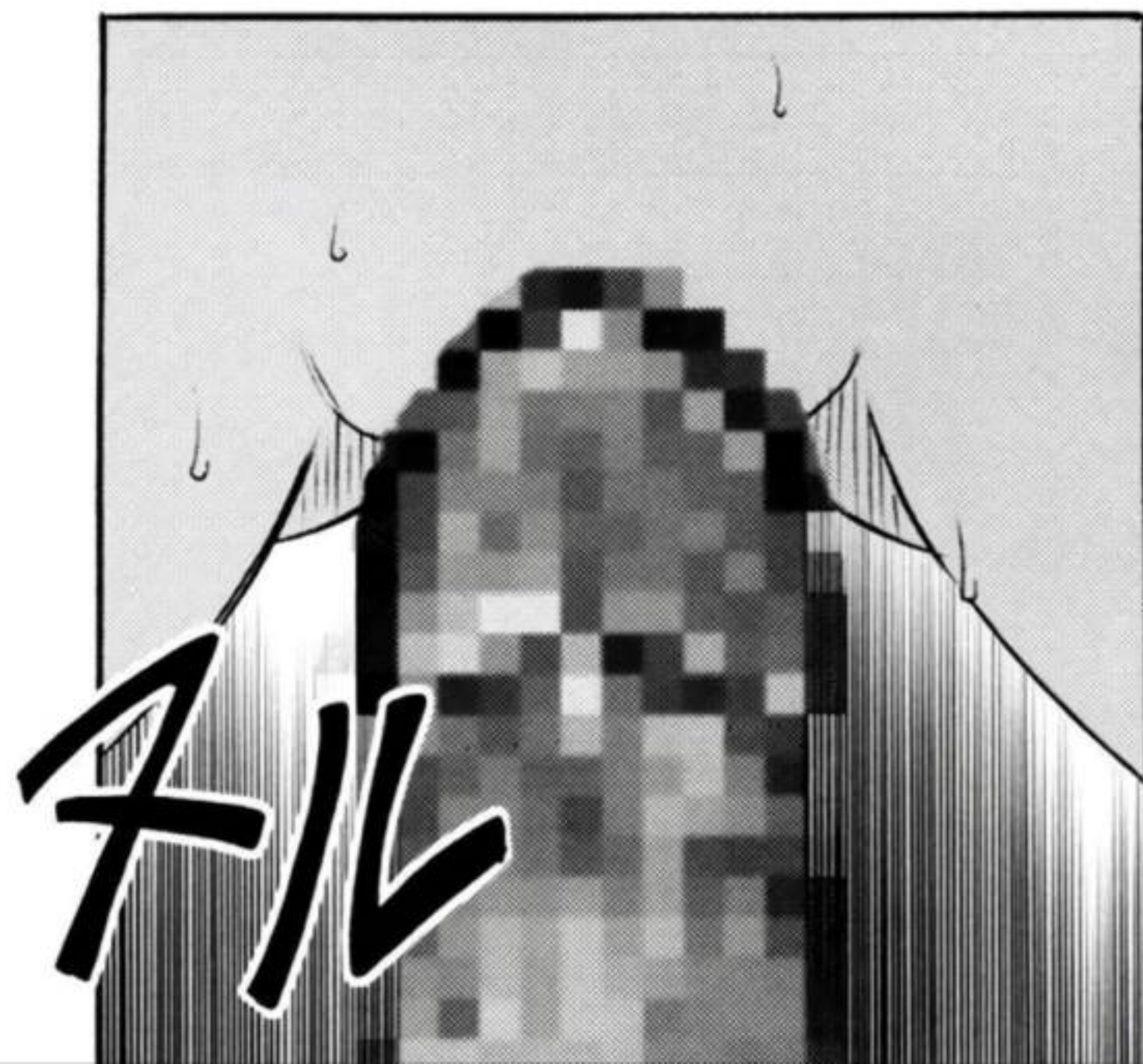
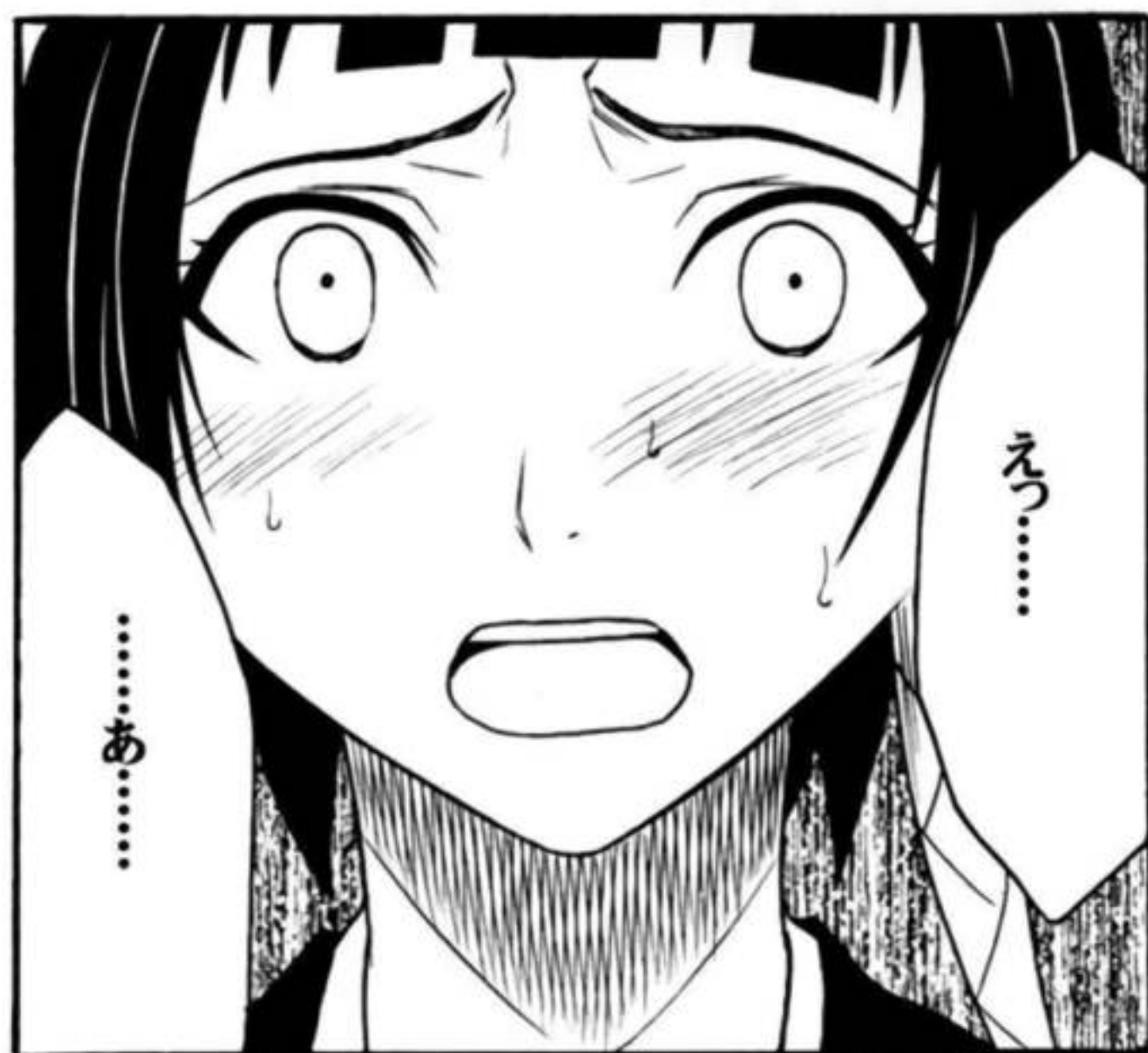
目を覚ましてください…!

目を覚まして
ください…!

夜一様!



夜一様！





!!!!!!!!!!!!!!

グチュ

NO NO



また…
気持ちよすぎて…

ダメ…
めいぶいへん…

失神して…
しま…うツ…

ぶる
ぶる

グチュ

グチュ



あっ！

あっ！

ク
ク
ク

ク

ク
ク
ク



ソシナ…



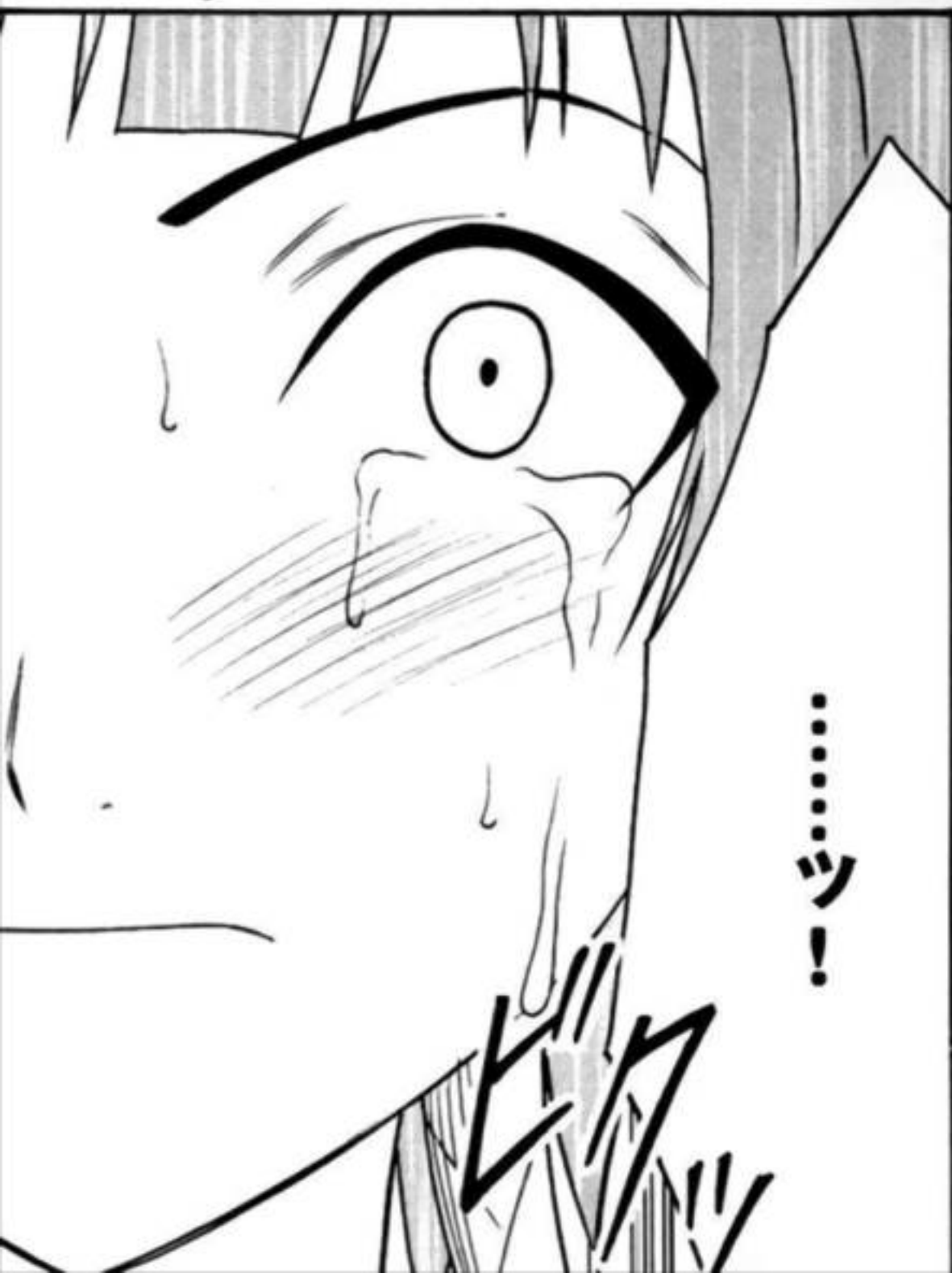
夜一…様…ガ…



アハハ



アハハハハ



……ミ……



さあ
コッチも楽しもう
じゃないか

お前も夜一と
同じように
犯してやるぜ

さー

挿入準備
OK

キル

お……おめろー！



アッ

ああああ

シッ!

ジュウ
ジュウ



せまいなあ
処女っていうウワサも
本当みたいだな

びる
びる

クッ!!



ズッ

!!!

ッ



おち
もつと深へさへせ

フィル



あああ
……!

あああ
あああ!



……!



どうだい？

た…助けて…

これがお前が
興味がない
男の味だぜ

助けて夜…ま…

ぶる
ぶる

ズ
ズ
ズ



あーあーあー!

あー!

あーあーあー!

どうした
ソイフォン
碎蜂

びるびる

お前はあまり
楽しそうでは
ないのう

グチュグチュ



あ...
あ...あ...あ...

ジュンジュン



だから…

今度は私を
おいていかないで下さい…

夜一様…





だから…

今度は私を
おいていかないで下さい…

夜一様…



ああッ!
ああッ!



・碎蜂は苦手なスレンダー系のキャラクターでしたがわりと満足のいく感じでしあげることができました。

ちなみに今回のお話で出てきた夜一を犯した虚みたいなモンスターはあの攻めキャラの男の斬魄刀という設定にしようかと思ったのですがまあそんな説明はエロスとはそんなに関係ないしメインテーマとも関係ないからどっちでもいいかと思って作中では何の説明もしていません。

・碎蜂の刑戦装束はなつかしの壱与さまを彷彿とさせるものがありますね。だから「わき」を責めてみたりしました。しかしあの装束はずいぶんエロいですよね。アニメではあの装束の下に白い布を上下に着込んでいました。だから横乳もパンツの紐も何も見えません。

しかしあの服は夜一が瞬閥を使うから背中と肩の布がないわけであってそういう事情を知らずに碎蜂は「なんかこの服は恥ずかしいな～」とか思いながらずっと着続けていたのかと思うとかわいいですね。

・私がBLEACHが本当に面白いマンガだな と思い出したのは148話ですね。コミックスでいうと17巻。東仙要が更木に負けるシーンです。この東仙の回想シーンにでてくる「美しい女性」の顔に微妙に目立たないくらいな感じで火傷かなにかの痕があるんですよね。何か顔にコンプレックスがあるから目の見えない東仙と仲良くしてたのかな～夫に殺されたというのでも何か顔のこともあって仲良くなかったのかな～などといろいろ考えたり。並のマンガならこの回想シーンだけでだいたい一話使いきるどころですが同じ話の中で狛村の犬顔が発覚して、しかもその上に狛村の卍解がめちゃくちゃデカかったりして盛りだくさんな内容でした。この148話をみてBLEACHは今後も安泰だなと思いました。

あと好きな回は「憧れは理解とは最も遠い感情だよ」という回ですね。このセリフは碎蜂にもあてはまるセリフかも…。



そうですか
じゃあ
仕方ないですね

実験台になつて
もらいましようか
この新開発の…



いいんですか
ネム様

はい
マユリ様に言われて
来ました

実験台に
なるよつたこと



行きますよ

カキキ





アール



んんんっ！



しっかり耐えてくださいよ
ネム様

新開発の
拷問椅子に



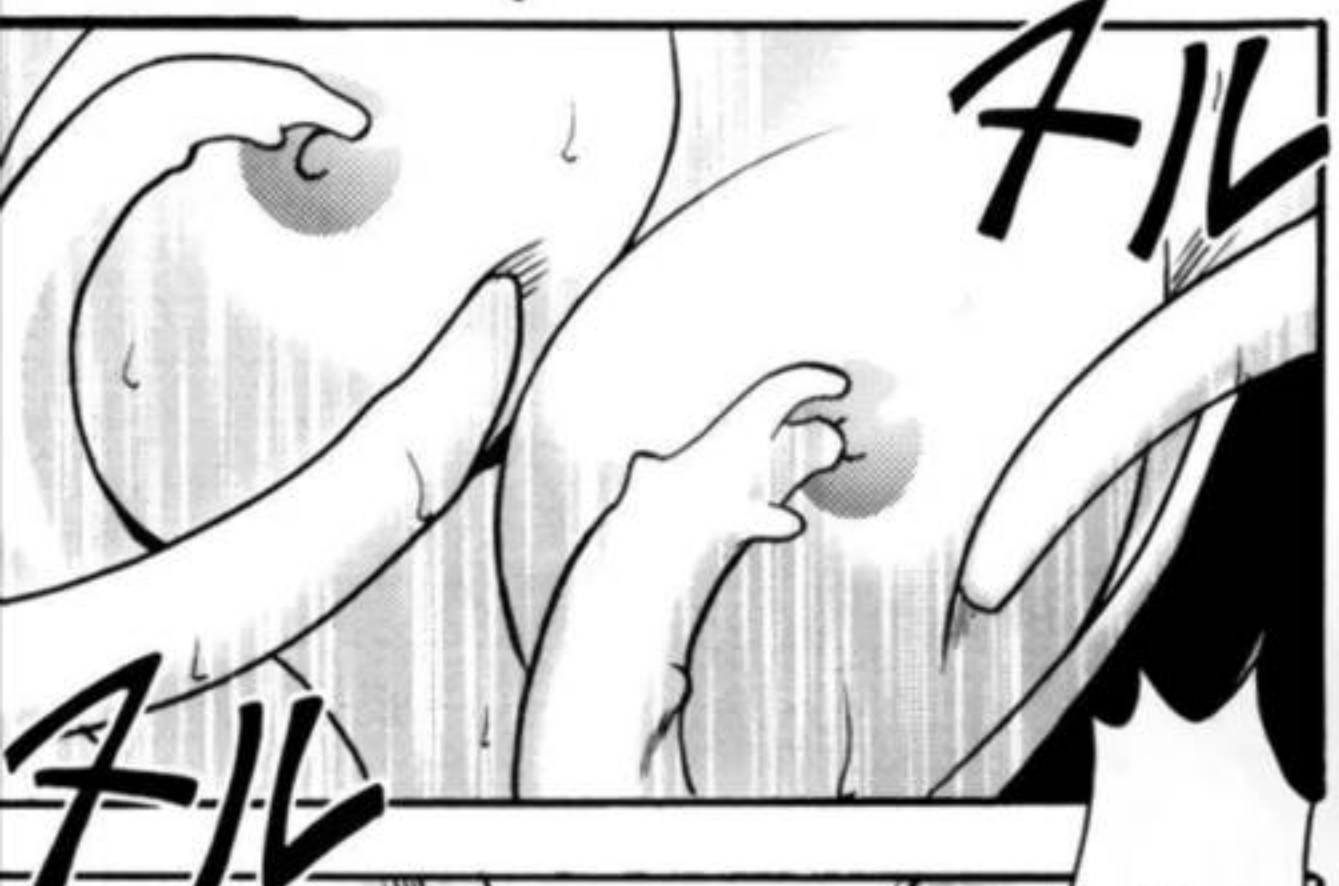
んんんっ！

アール



ああああっ！

びるびる



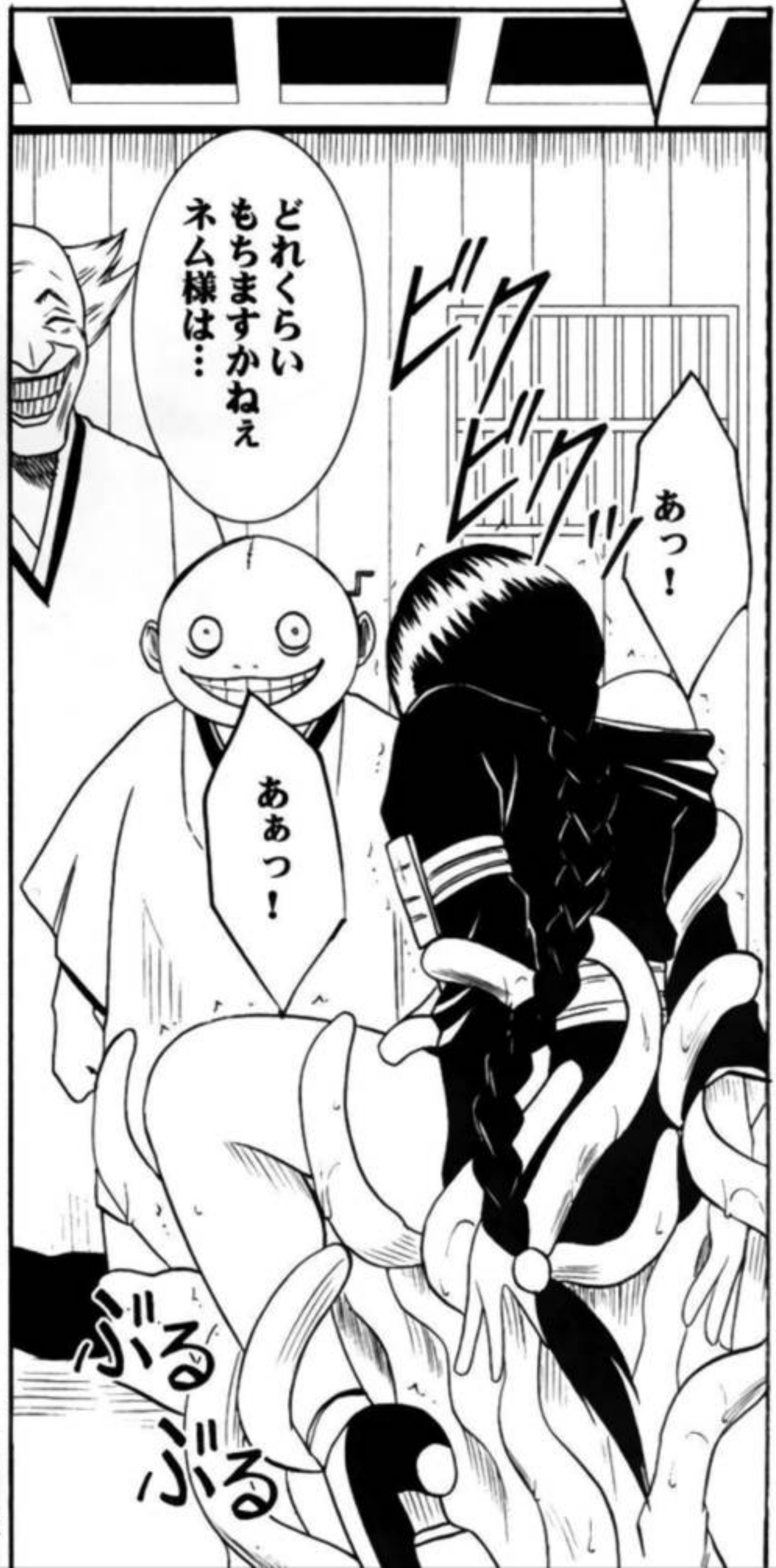
チル

チル

あっ！



グクユ
グクユ



どれくらい
もちますかねえ
ネム様は…

ビム
ビム

あっ！

ああっ！

びるびる

3分経過

もうダメか…
もう止めたほうが
よそそうだな

やっぱりネム様では
敏感すぎて
ダメだったか

まあそういうふうな
造られてる
から仕方ないか

ほっ！

ほっ！

クリ

クリ

クリ

クリ

びる
びる

グチュ
グチュ

ズル
ズル





は…
はやく止め…て…

止めッ…
ああッ！

あッ…！

今度はもつと
経験豊富な女で
データをとらないとな

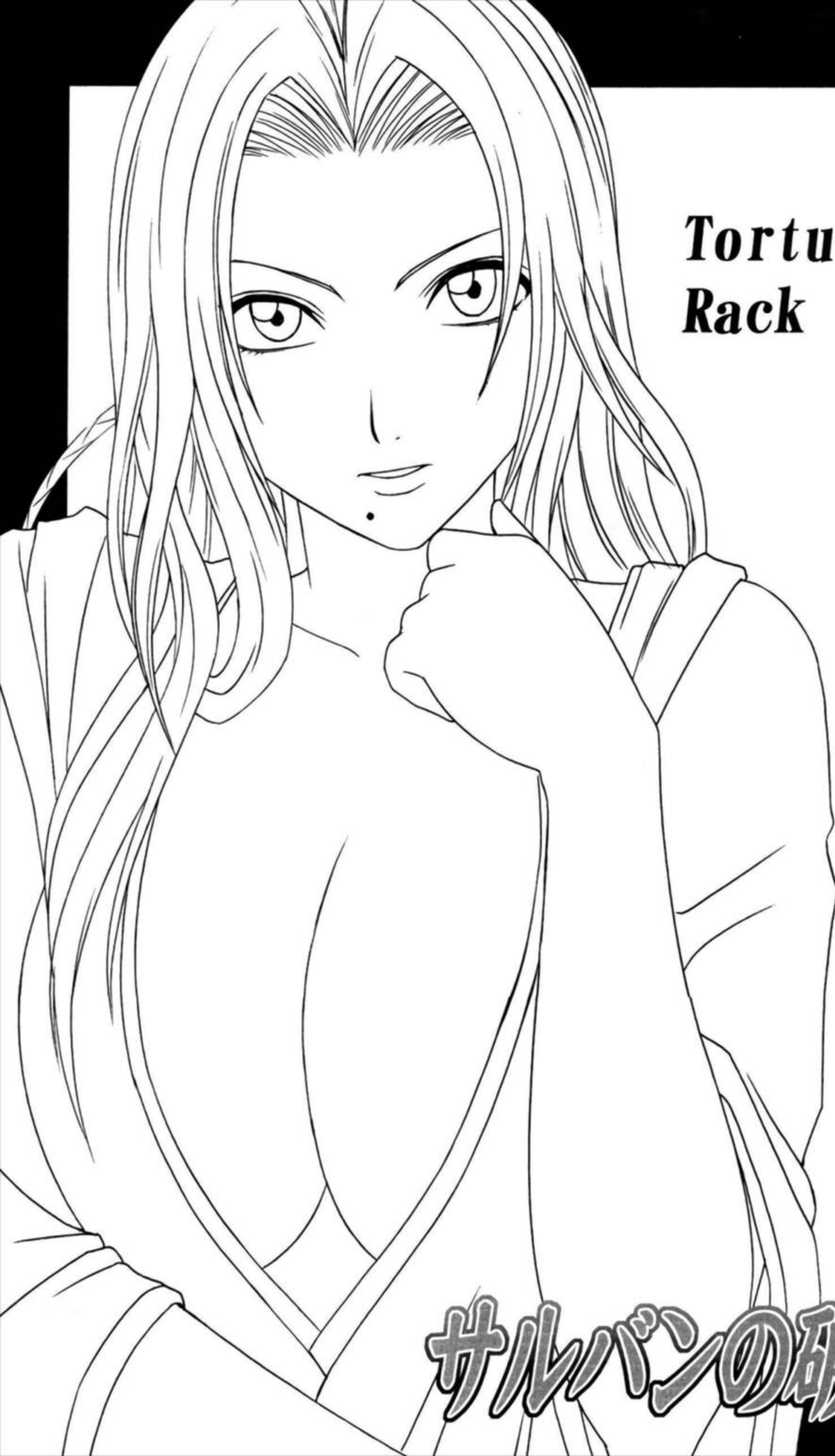
でもネム様も
霊圧での抵抗力は
高いはずだぜ

グチュ
グチュ

ネム様よりも霊圧が
高くて
性経験が豊富そうな
人なんているか？



できるなら
美人で実験
したいよなあ…



**Torture
Rack**

サルバンの破砕日



ええ是非
松本副隊長に
協力して
いたただきたくて



我が
技術開発局の
新たな装置を

是非ためして
いたただきたくて…



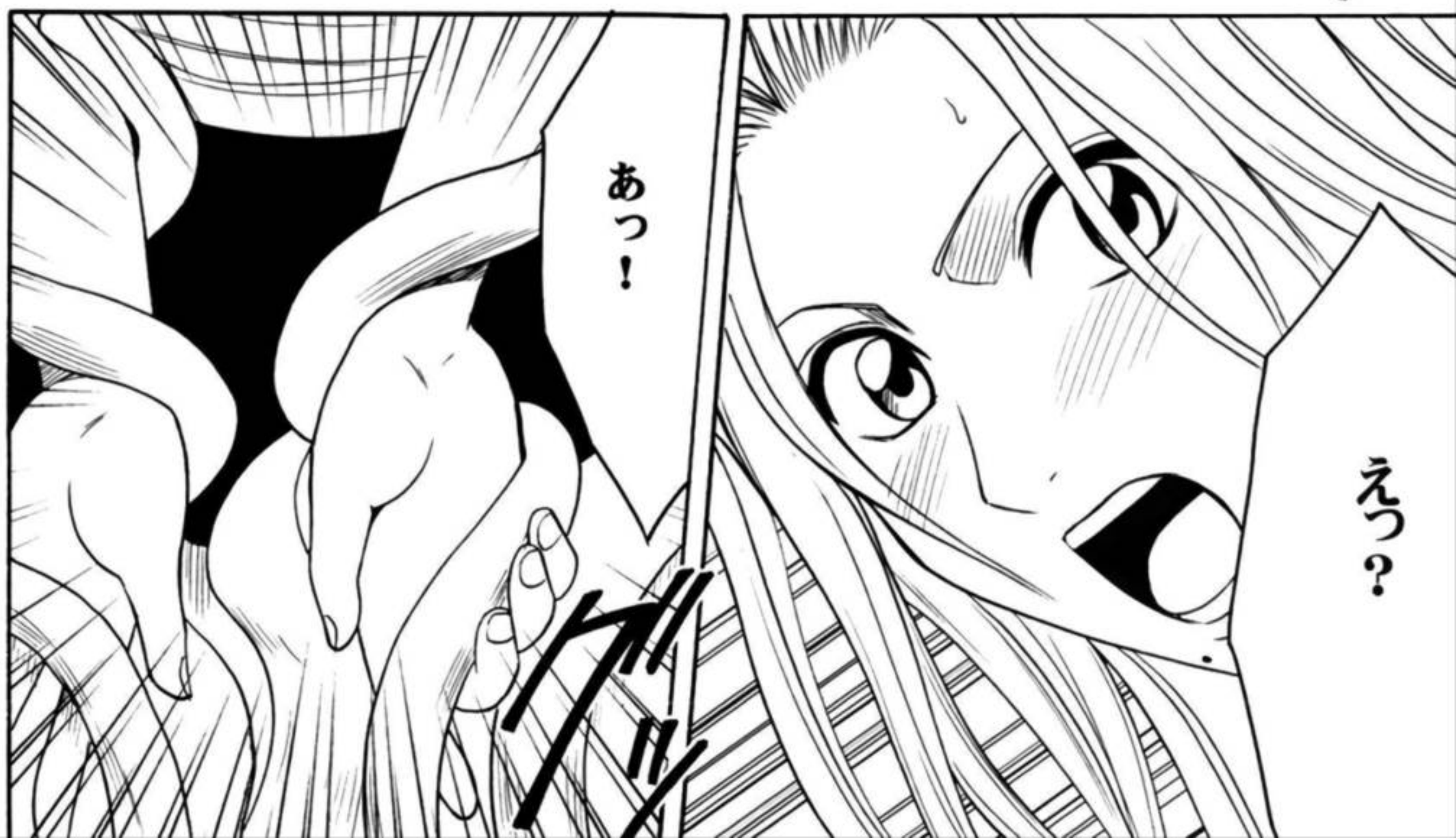
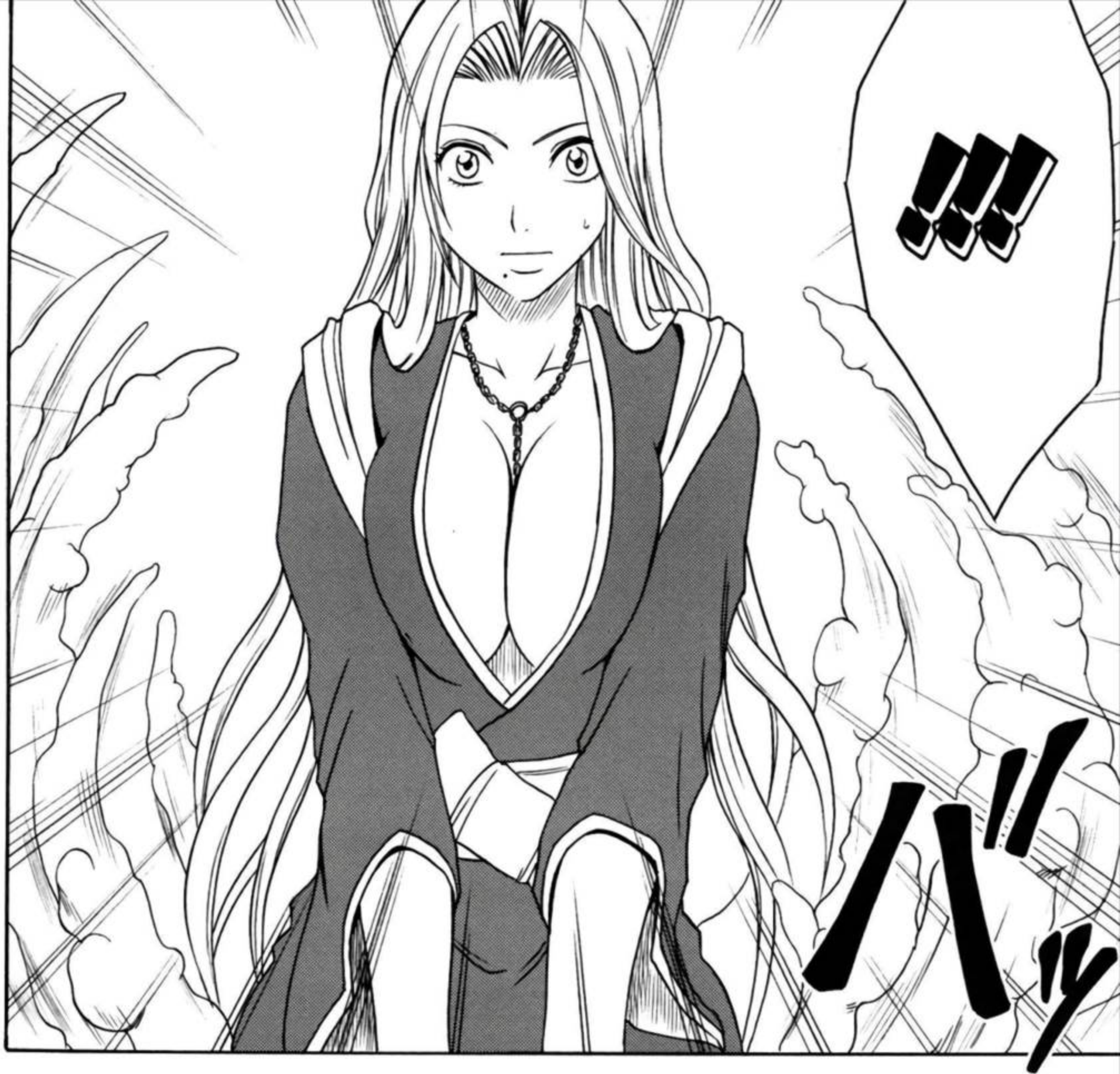
じゃあ
始めますよー



なんか
あたしくらいしか
できない役つて
聞いてきたんだけど…

いったい
何するの？

あんまり
面倒くさいのは
イヤよ





ネム様でも
3分ともたなかつた
シロモノですよ

松本副隊長なら
どのくらいもつか
実験させて
いただきます

アル



ちよつ……!

こんなの
聞いてないわ!



おつと
あんまり動くと
爆乳が
こぼれそうですよ

……!



いゃー!

局長の開発した
新型拷問椅子です

グッ



あつ！



やつ！



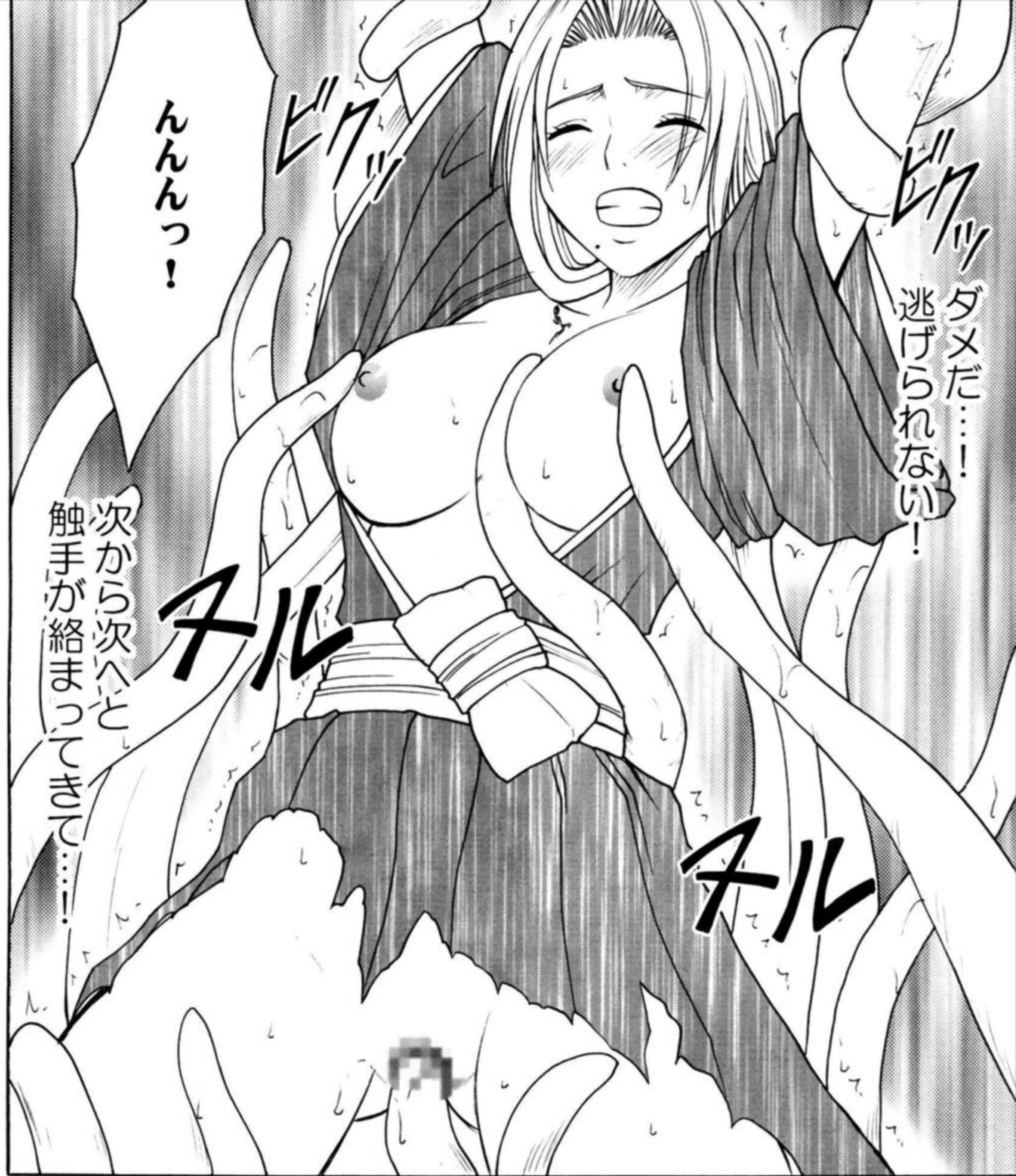
アム



おお！

今まで見えそうで見えなかった胸がついに！





んんっ!

ブルブル

ブルブル

ダメだ...!
逃げられない!

次から次へと
触手が絡まってくる...!

ブル

ブル



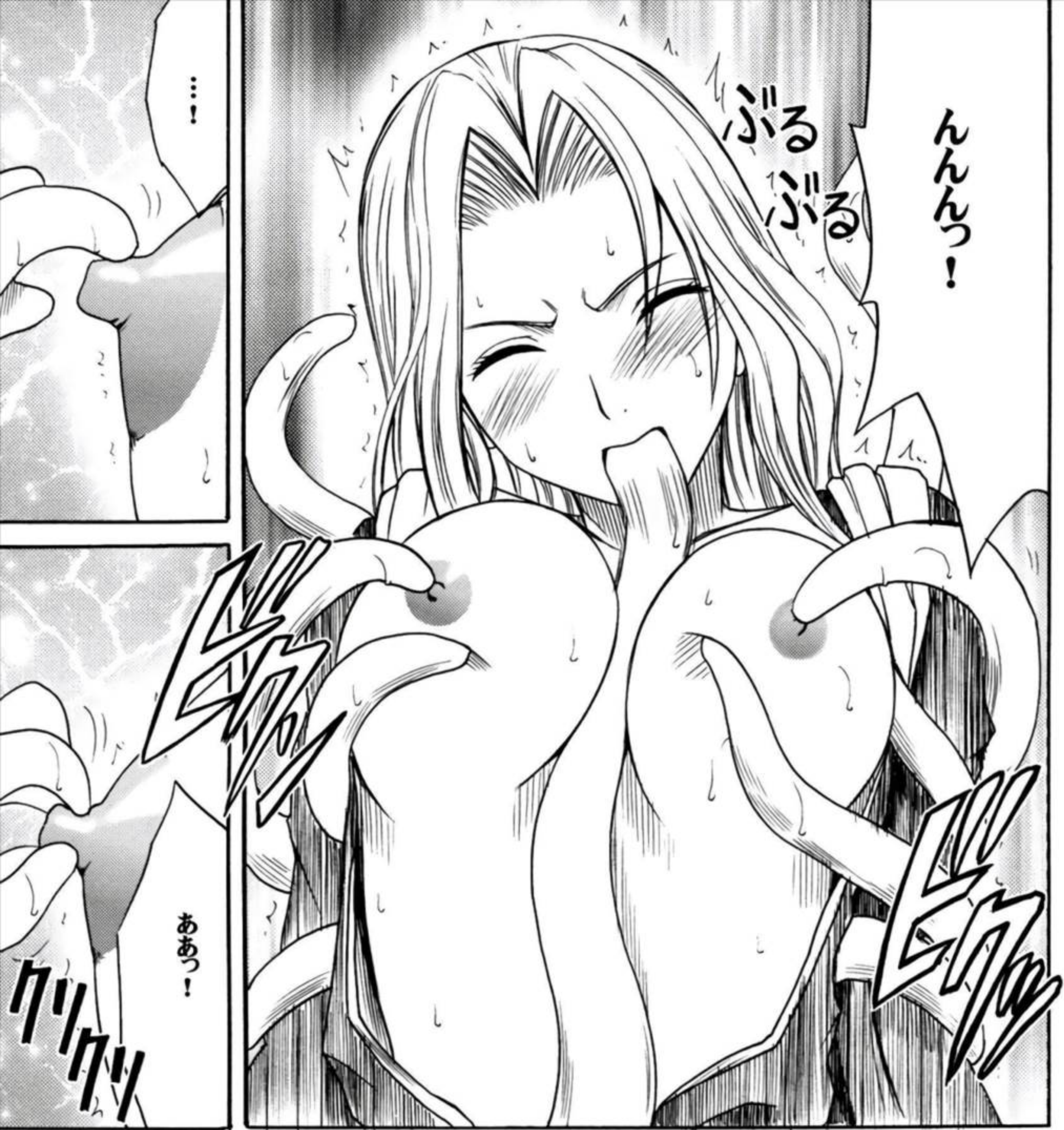
ブルブル

グッ



んっ!

ブルブル
くう!



んんんっ!

ぶるぶる

あぁっ!

クリクリ



がんばります
ねえ

そのイスは
温度 質感 動き
そして淫毒...

女を感じさせる
あらゆるファクターを
つめこんでいるんですよ

もぞもぞ



ふ...ふ...ふ...
じやあ...

はやくこれを
止めて...!

ぶるぶる



拷問ですから

なにか答えづらい
質問をして
みましょうか

じゃあ
松本副隊長の
好きな体位は?

さすがの松本副隊長も
そろそろ気持ちよく
なってきたんじゃない
ですか？

んっ！

おっ
触手がついに
股間へ到達しましたね

くっくっ...このインパクトをお
甘くみてだ...!

まさかこんな...!

ブル
ブル

一分経過
です

グチュ グチュ

グ





膣の粘膜から
淫毒をいっぱい
吸収しちゃってますね

グキョ

グキョ



さあさあ
松本副隊長の好きな
体位は何ですか？

答えたら実験を
中断してあげても
いいですよ

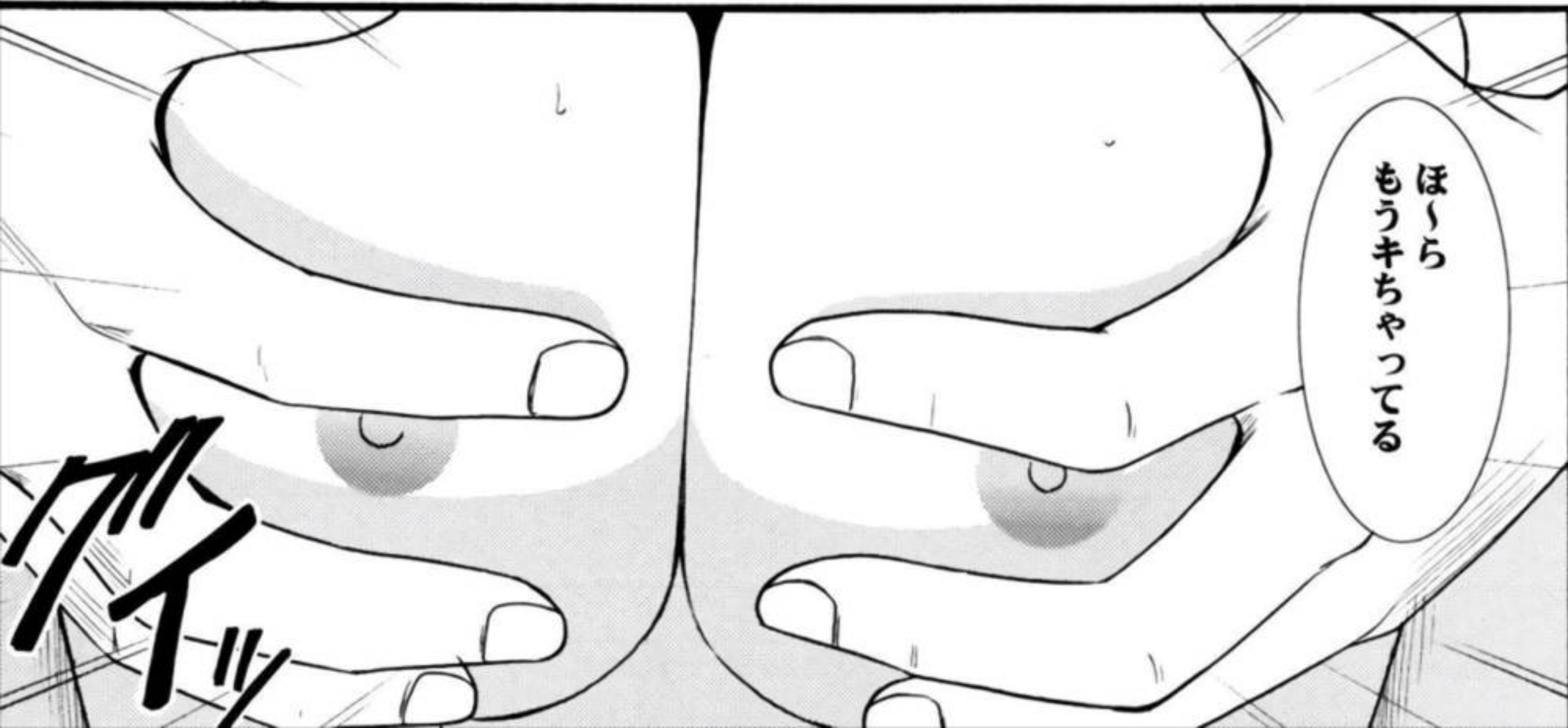
ブルブル

アルアル



そこから吸うと
毒のまわりが
一番早いですよ

ビクビク



ほら
もうキちゃってる

グキョ



やっぱり
最高ですね
この巨乳は

あああ
ああッ！

グキョ

グキョ

ぶるぶる
ぶるぶる



つかテーマ
何勝手に
揉んでんだよ

これは拷問装置の
実験だろうが

まあまあ
仕方ないでしょう
こんなもの
見せつけられちゃあ

しゃーないな

じゃあ
オレたちも
やっちゃうぜ



あああ
あああ
ああつ！

アロ

アロ

アロ



やっ...
あああ...!

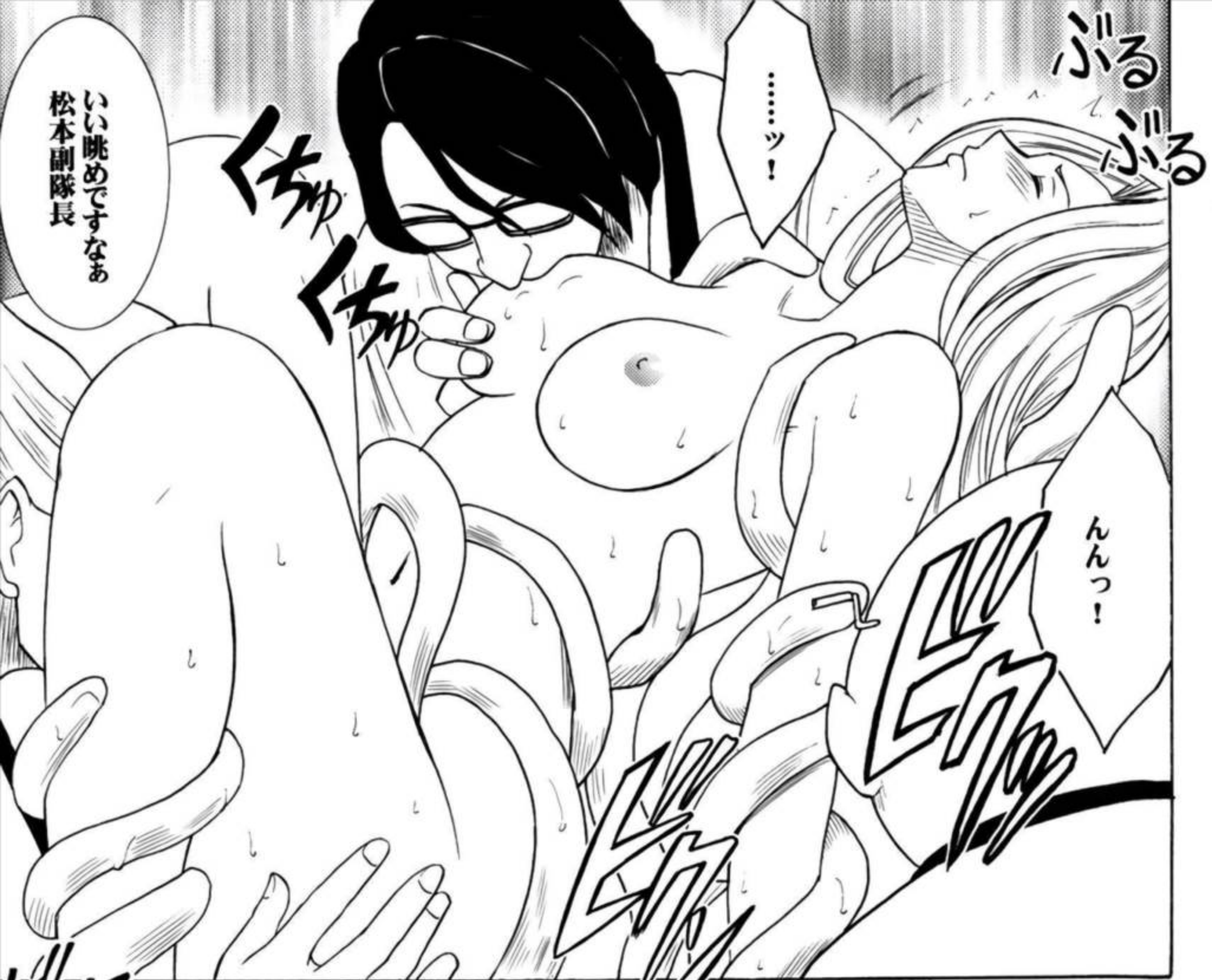
アロ



だ...
ダメツ...!

乳首ダメツ!

アロ



んん
んん
ツん
!

んんん

んんん

んんん





グググ

んっ！



あぁッ！

グググ

あっ！



指のほうがいいですか？

んっ！

どうですか
松本副隊長

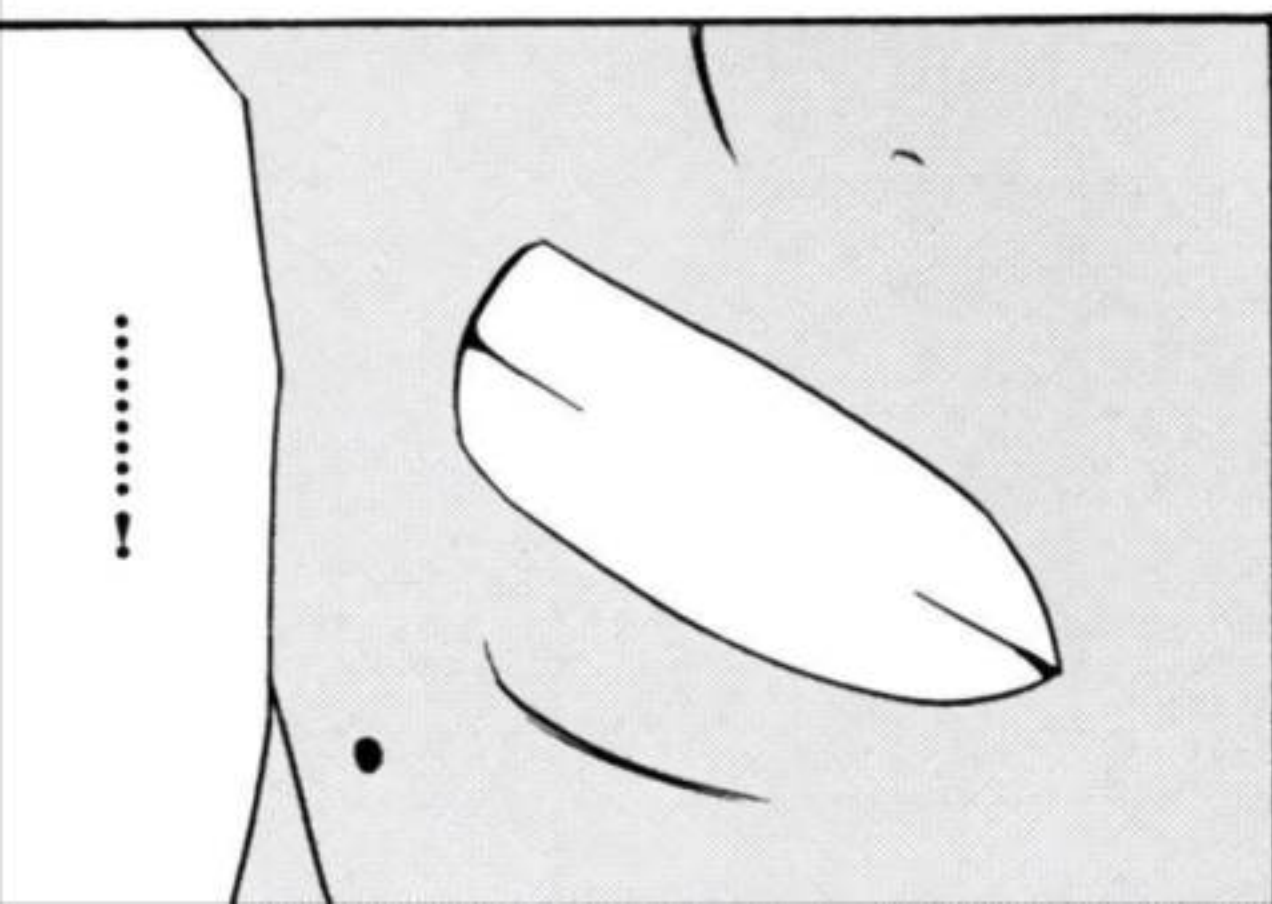
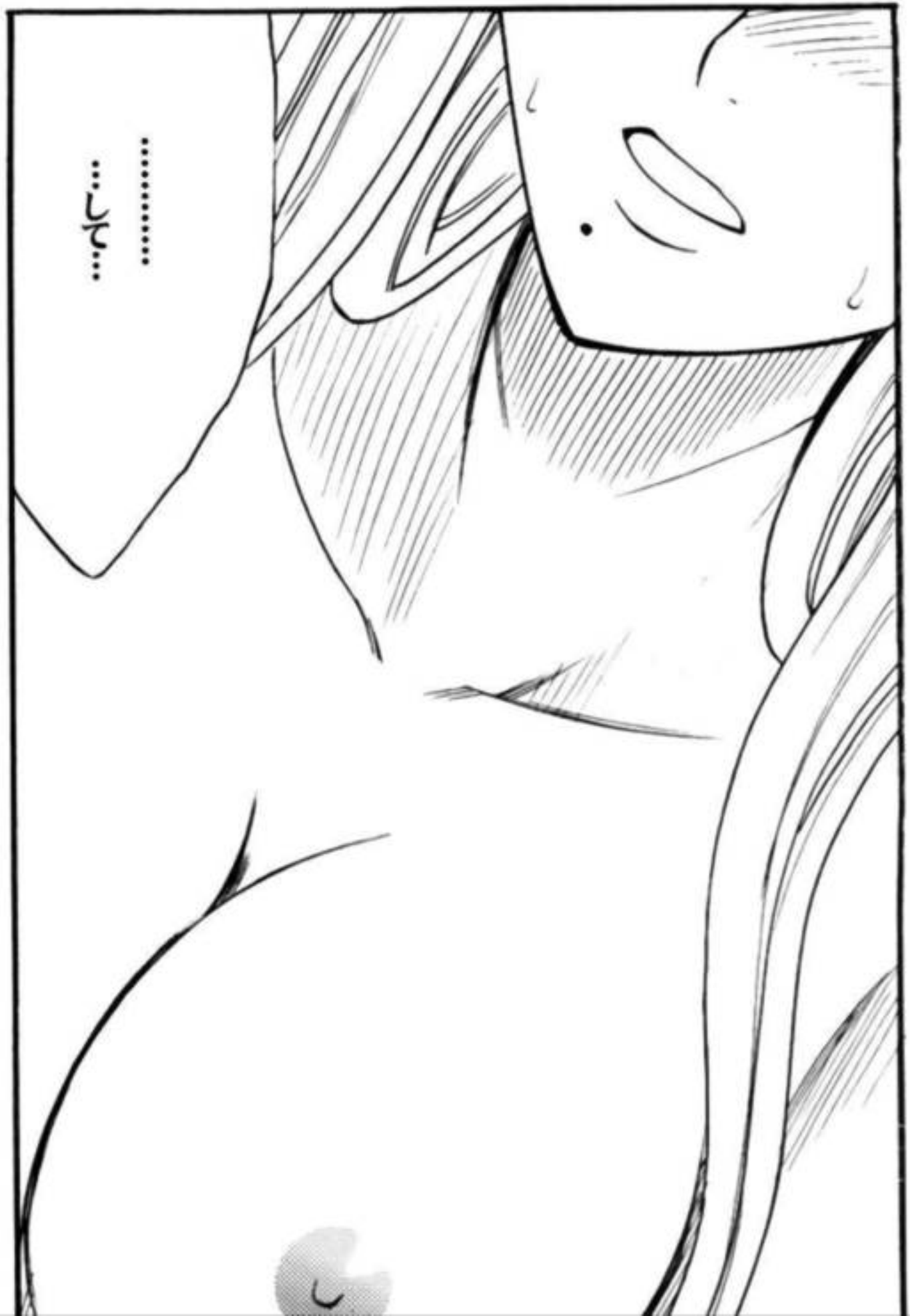
グググ

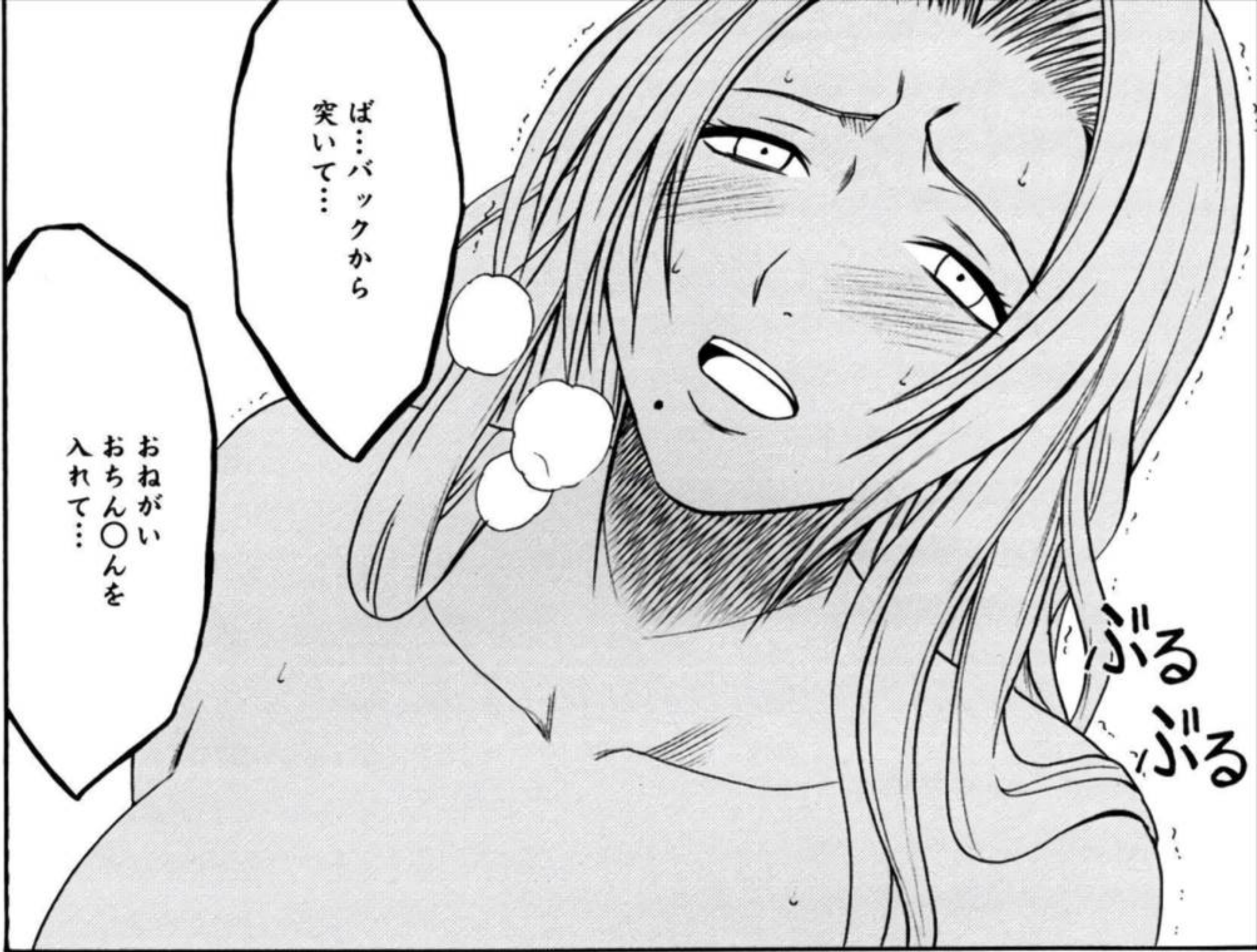
ああああッ！

びる
びる

グググ
グググ



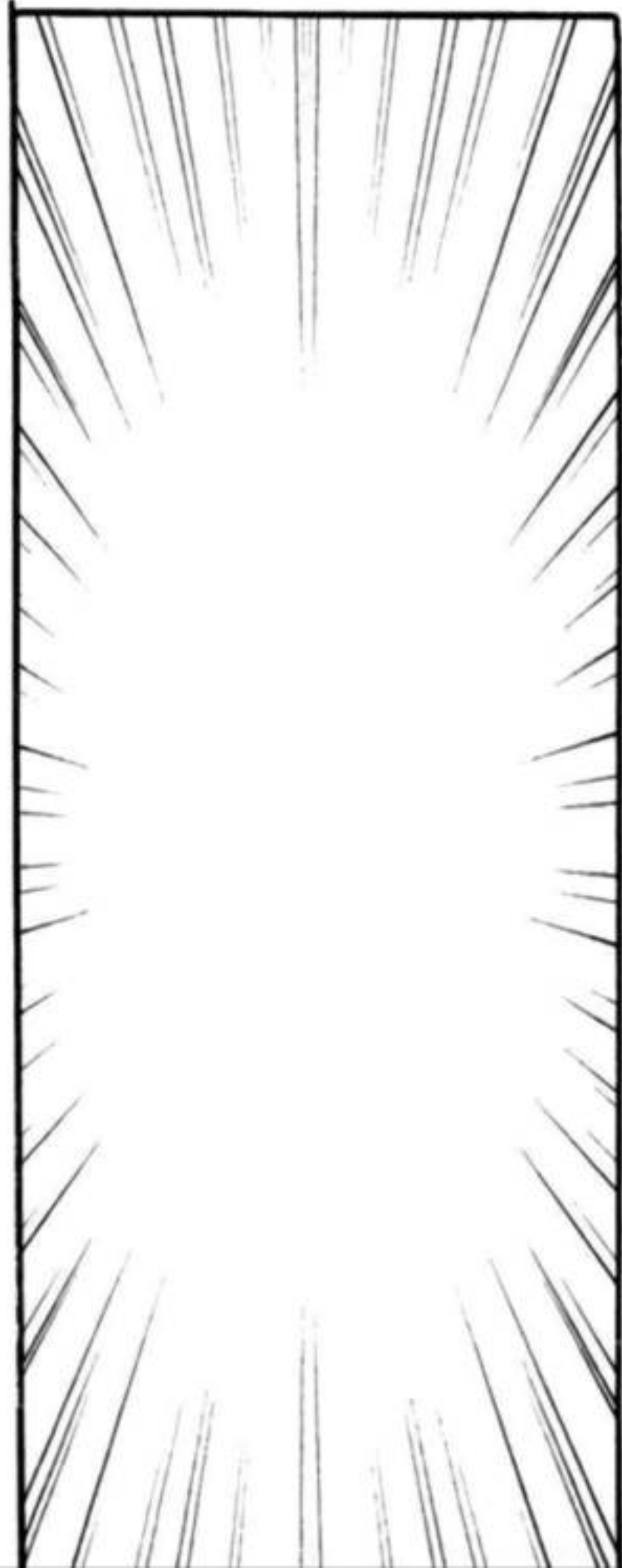




ば…バックから
突いて…

おねがい
おちん○んを
入れて…

ぶる
ぶる



では
お望みどおり

アール



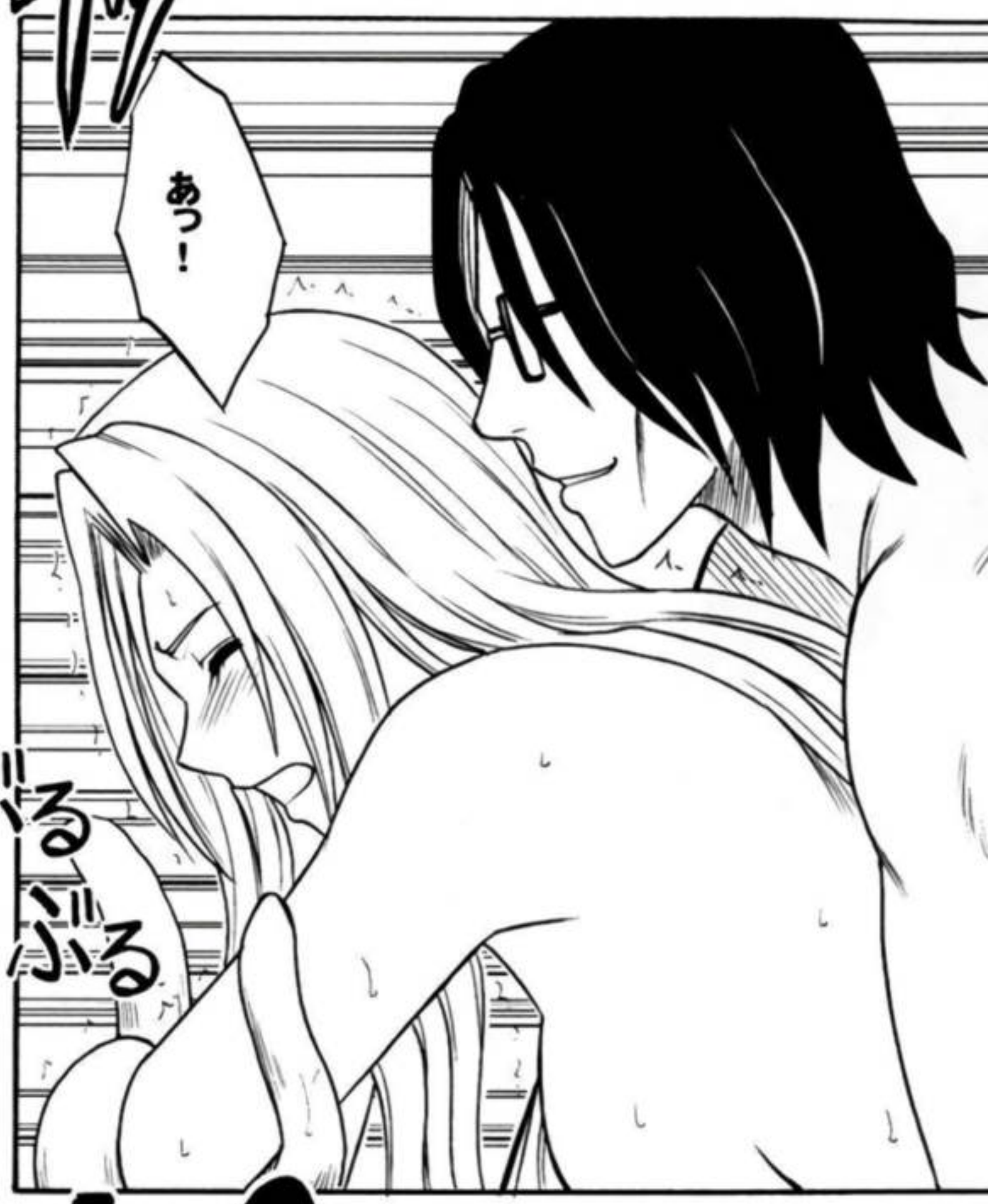
ハハハ
そうですねか
松本副隊長の
好きな体位は
バックですか



あーっ！



グッ
キェ



あっ！

ふるふる



どうですか
松本副隊長

触手もいいけど
コレもなかなかの
ものでしょう？

ズッ

ズッ



ノ

ン



びるびる

あつあつ

あつあつ

あつあつ

びるびる

あつあつ



ここからは
単なる
女体遊びの
時間だな

パン
パン

パン

パン

んんっ！



ああっ！

グチュ

グチュ

あああ
ああッ...



わかってるよ

こんなチャンスは
めったにないからな



じゃあ
私達は帰ります
けど

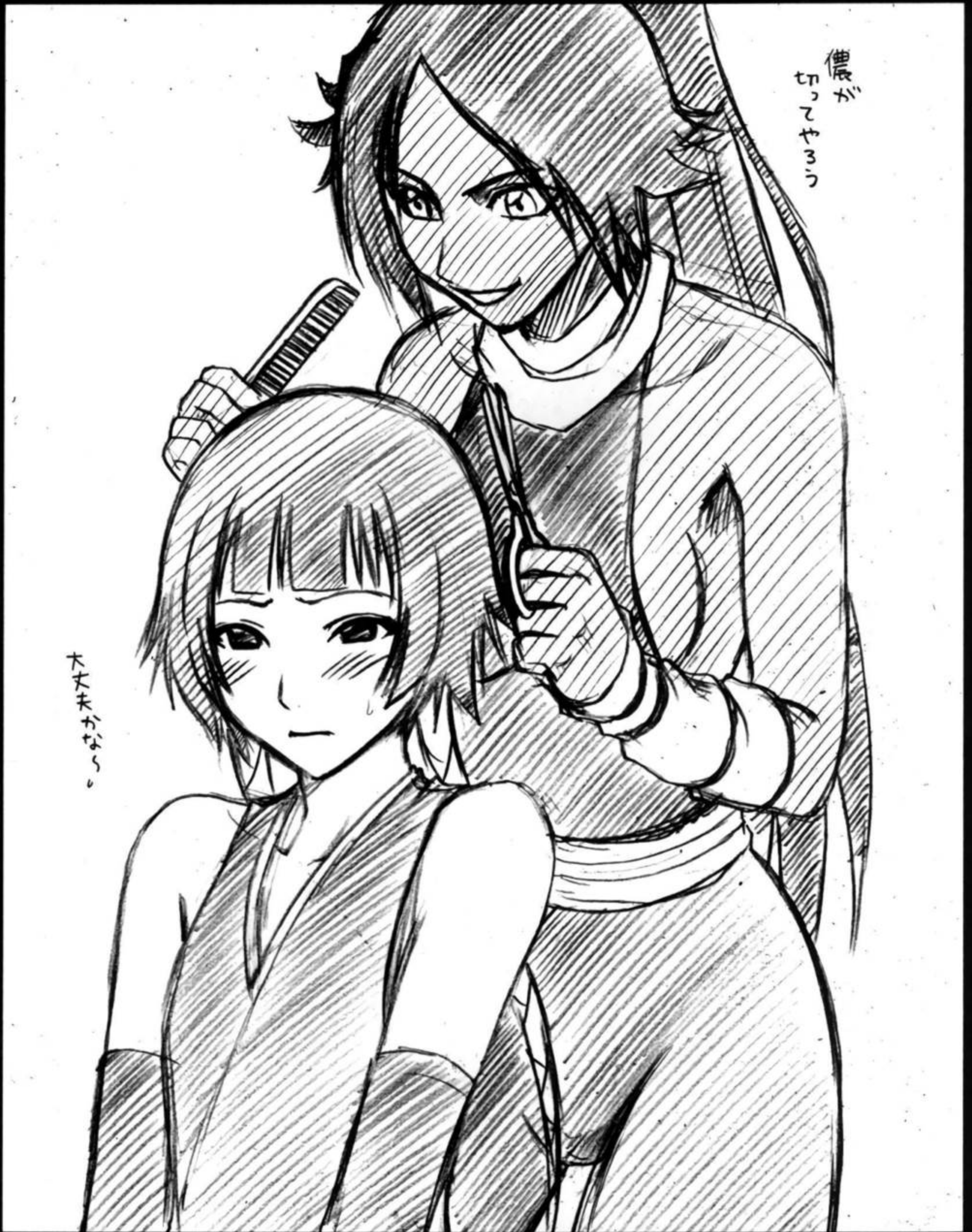
ちゃんと淫毒の
解毒剤を打って
あげてくださいよ



まだまだ
好き放題
させてもらっしょ

びる
びる

びる



「夜一が髪を切ってやると言ってきて 何か遊ばれてるのではないかと心配な碎蜂…
でも本当は嬉しい」 の図

碎蜂って夜一との戦いのときに結局卍解してないんですよね。(隊長は更木以外は全員卍解できる)
だからやっぱり本気で夜一を倒すつもりはなく ただじゃれあっていただけなのかな
と思いました。

クリムゾンコミックス
CRIMSON
COMICS

大輪の華

たいりんのな



藍染……！

なんで
こんなところだ
……！

なぜも
何も……

敵戦力の分散は
戦術の初歩
だろう？

く……



何という
目だ…

この
絶望的状况の中で
そんな目を
してくるとはね



それとも
隙を見て
誰かに連絡を？

僕の鏡花水月の
力を
知らないのかい？



勝てないまでも
傷を負わせようと
いうつもりなのかな？



ただ
知っているのと
理解しているのでは
意味が違う


これから
思い知らせて
あげよう

スツ



知ってるわよ

アンタが
しゃべったんでしょ



完全催眠の
前では
何もできないと
いうことを
思い知ると
いい



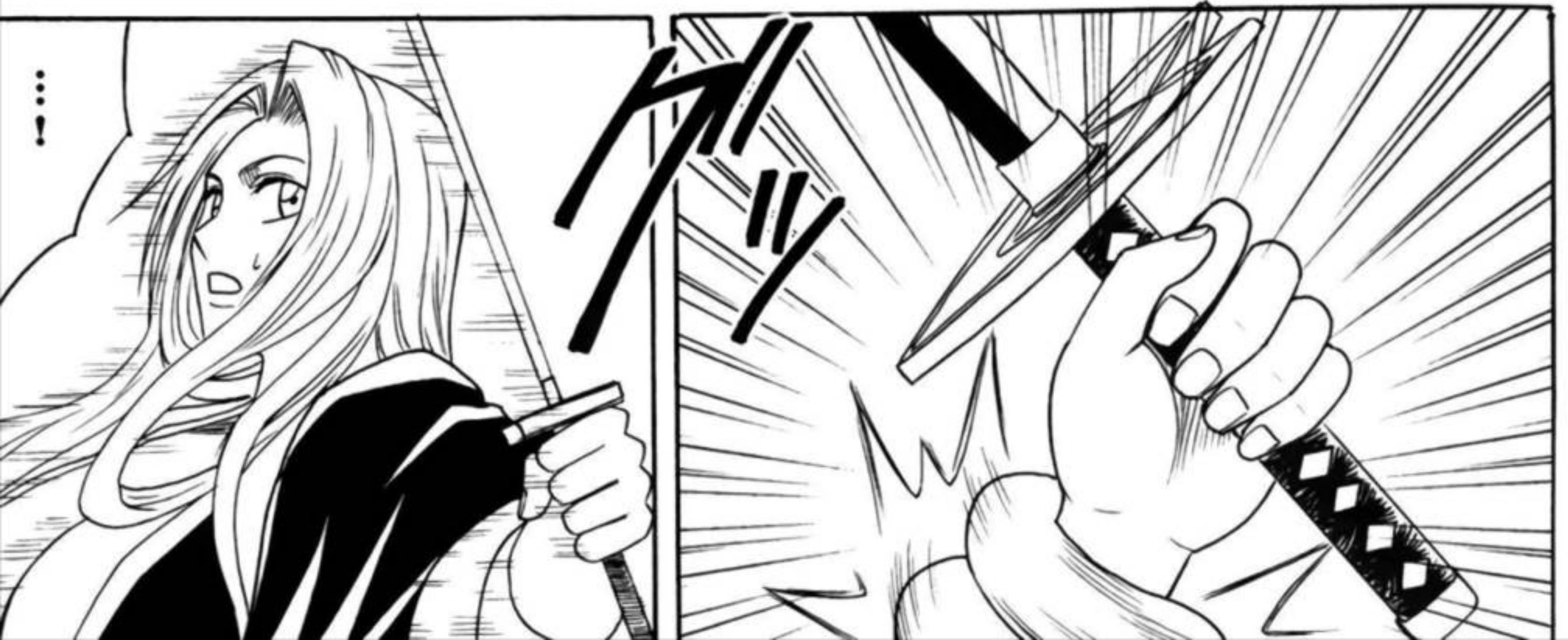
鏡
花
水
月

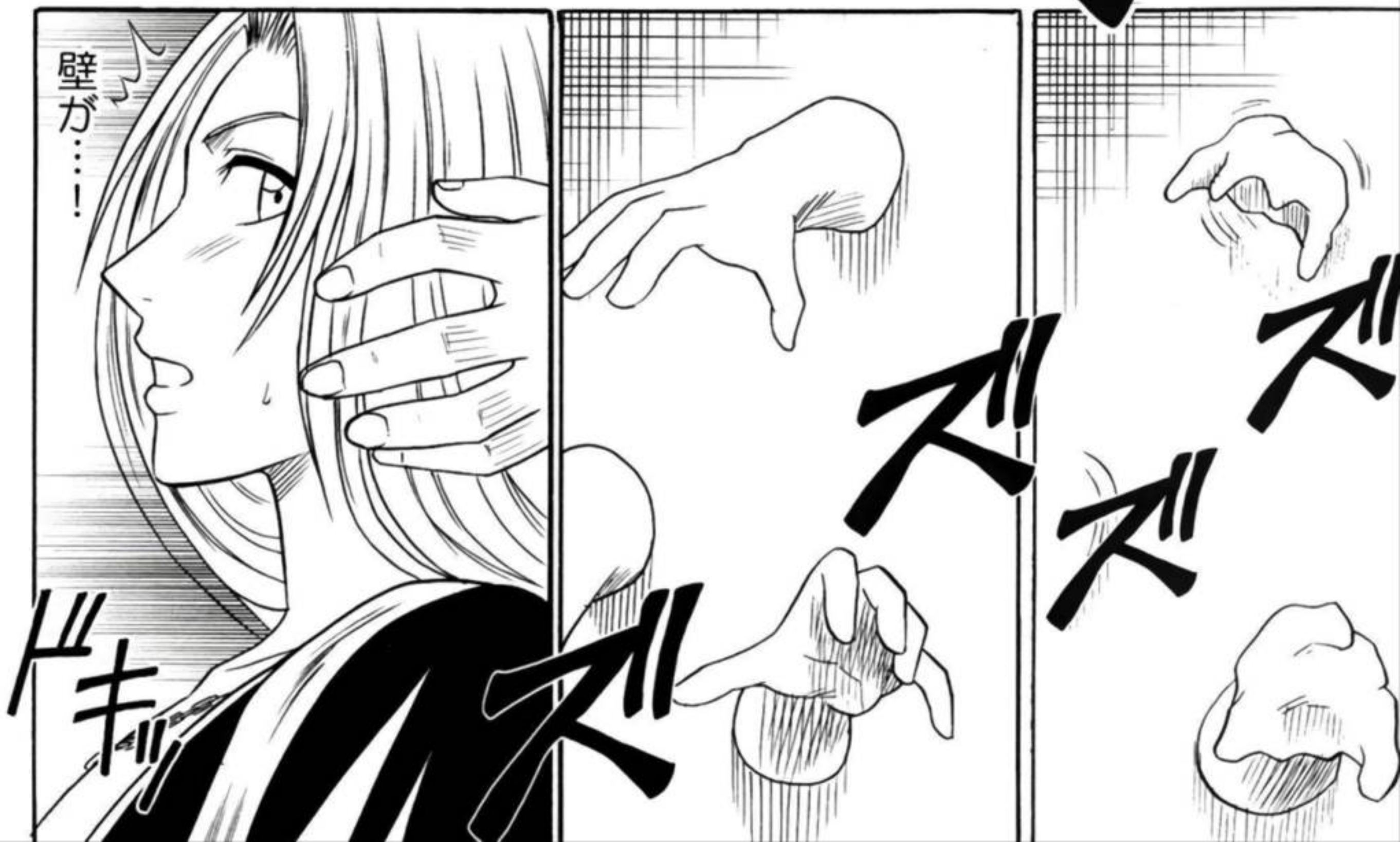
大輪の華

第一話

Learn it

作 / クリムゾン





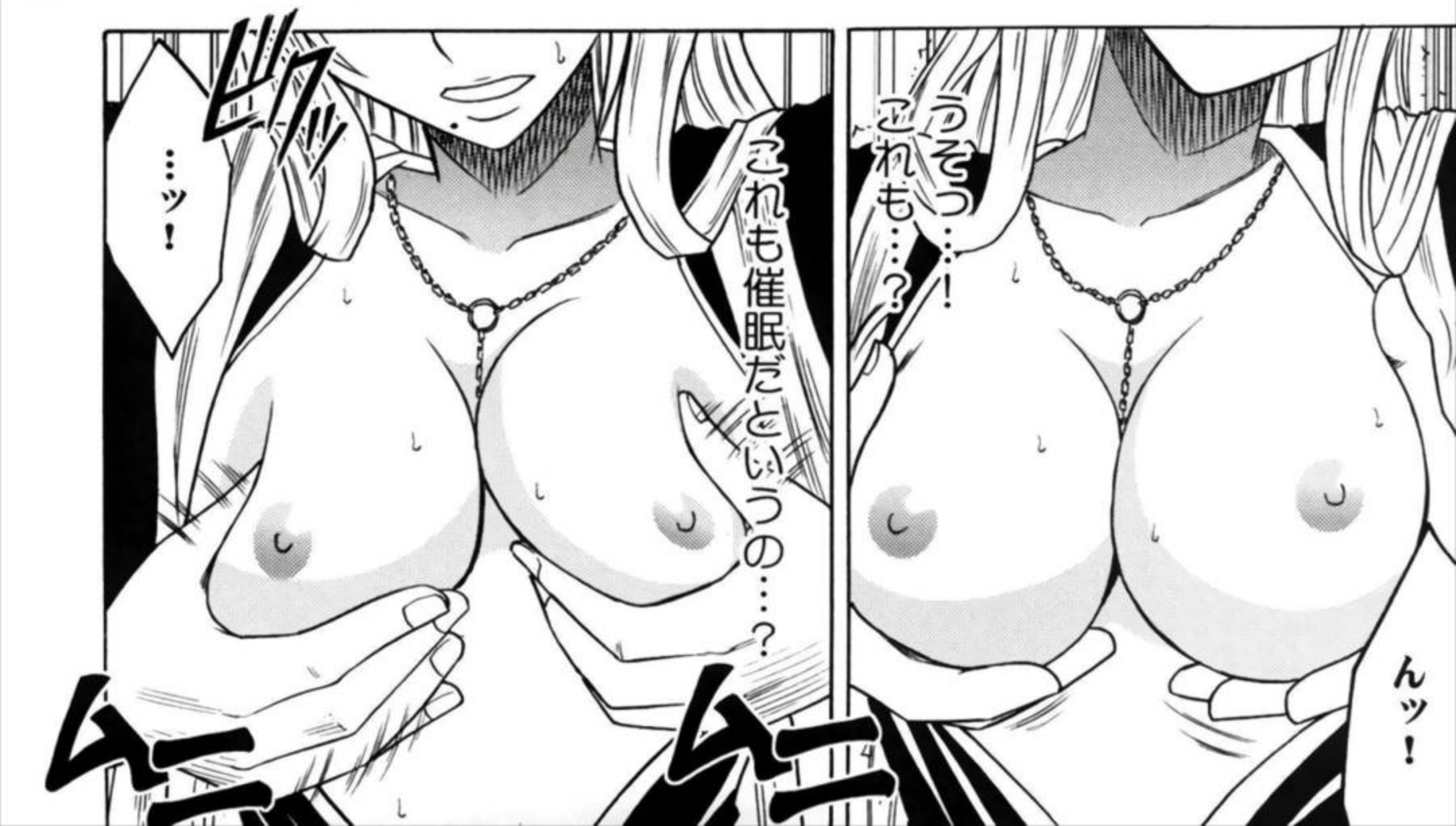




あっ!

あっ!

あっ!



これも催眠だよいの...?

んっ!

んっ!

んっ!

んっ!

くっ...

完全催眠は
姿・形・質量・
感触・匂いに至るまで

んっ...

全てを敵に誤認
させることが
できる



...

もみもみ

はあっ!

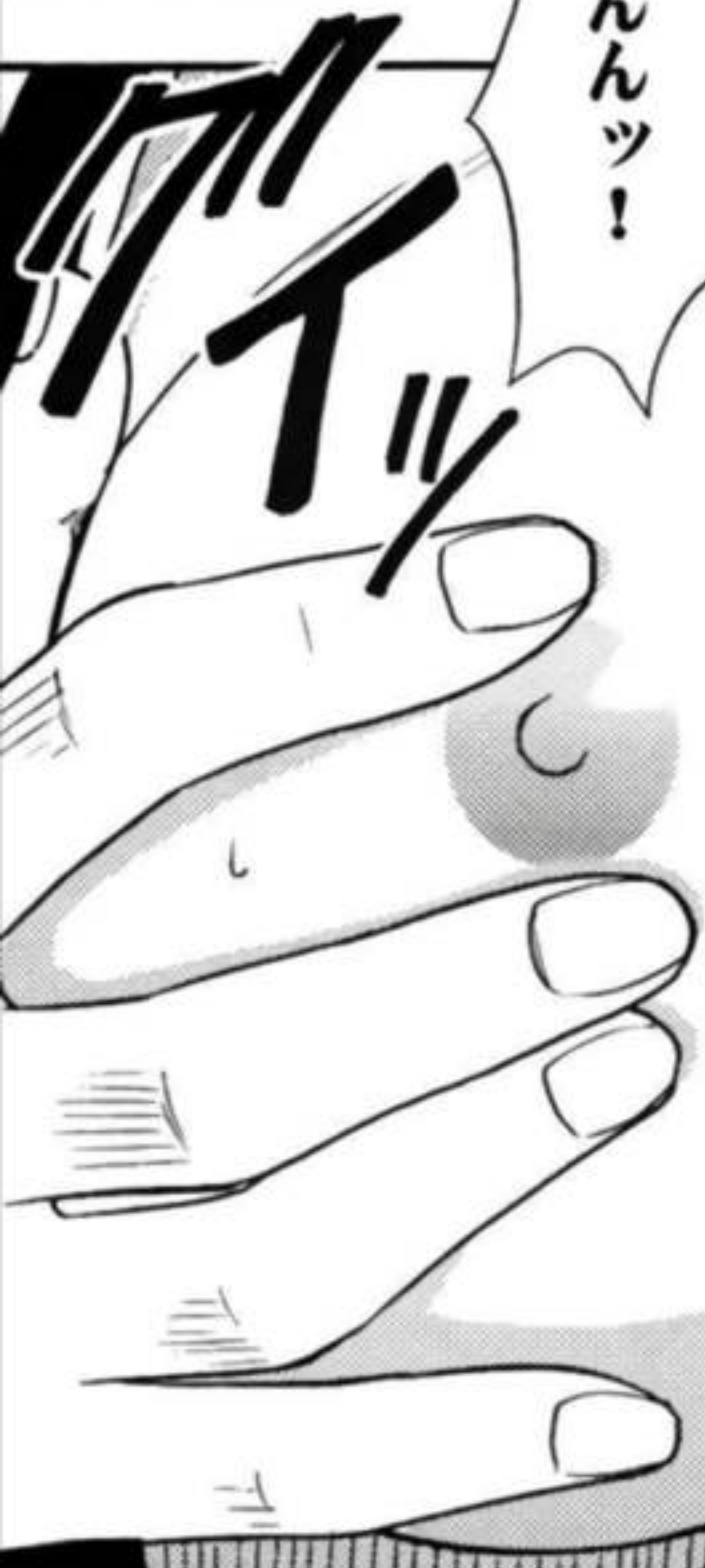
はあっ!

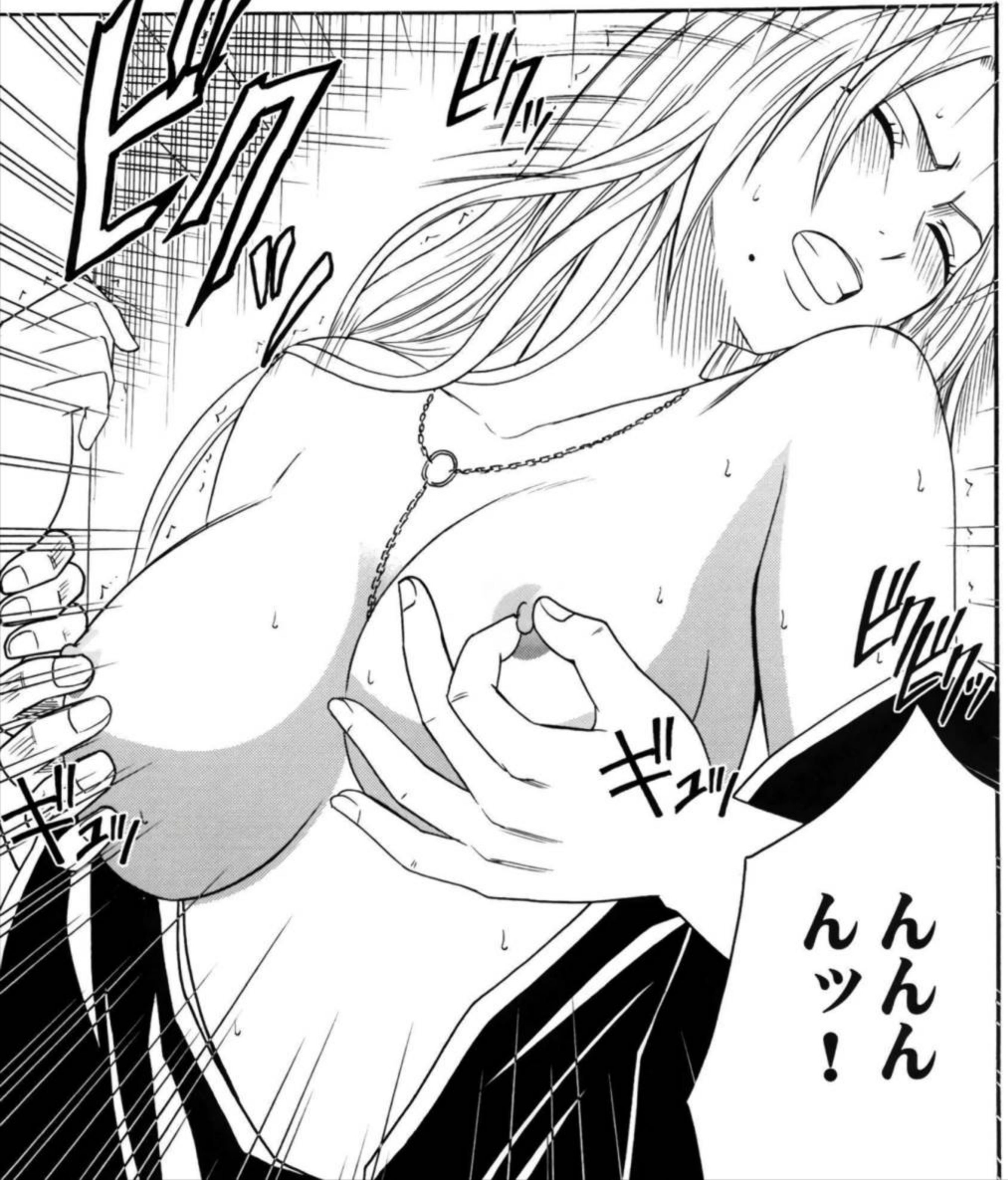
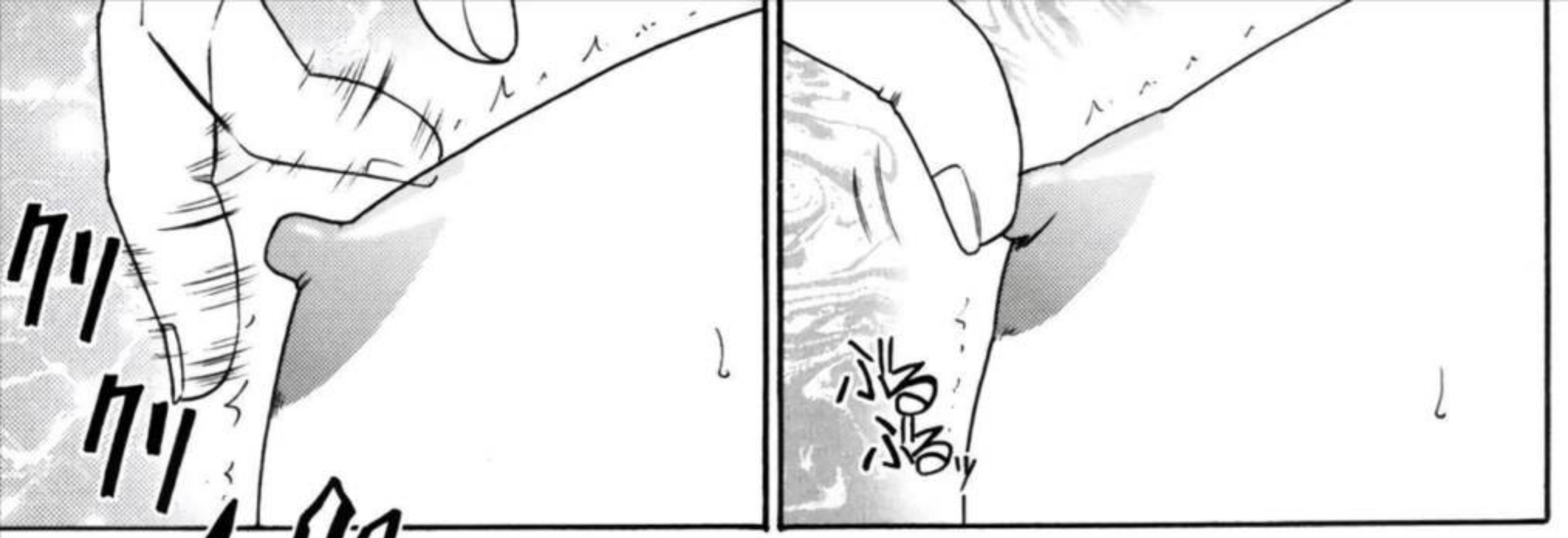
もみもみ

もみもみ

実際には
何も君を
押さえつけていないし
何も君の体を
弄んではない

んんっ!





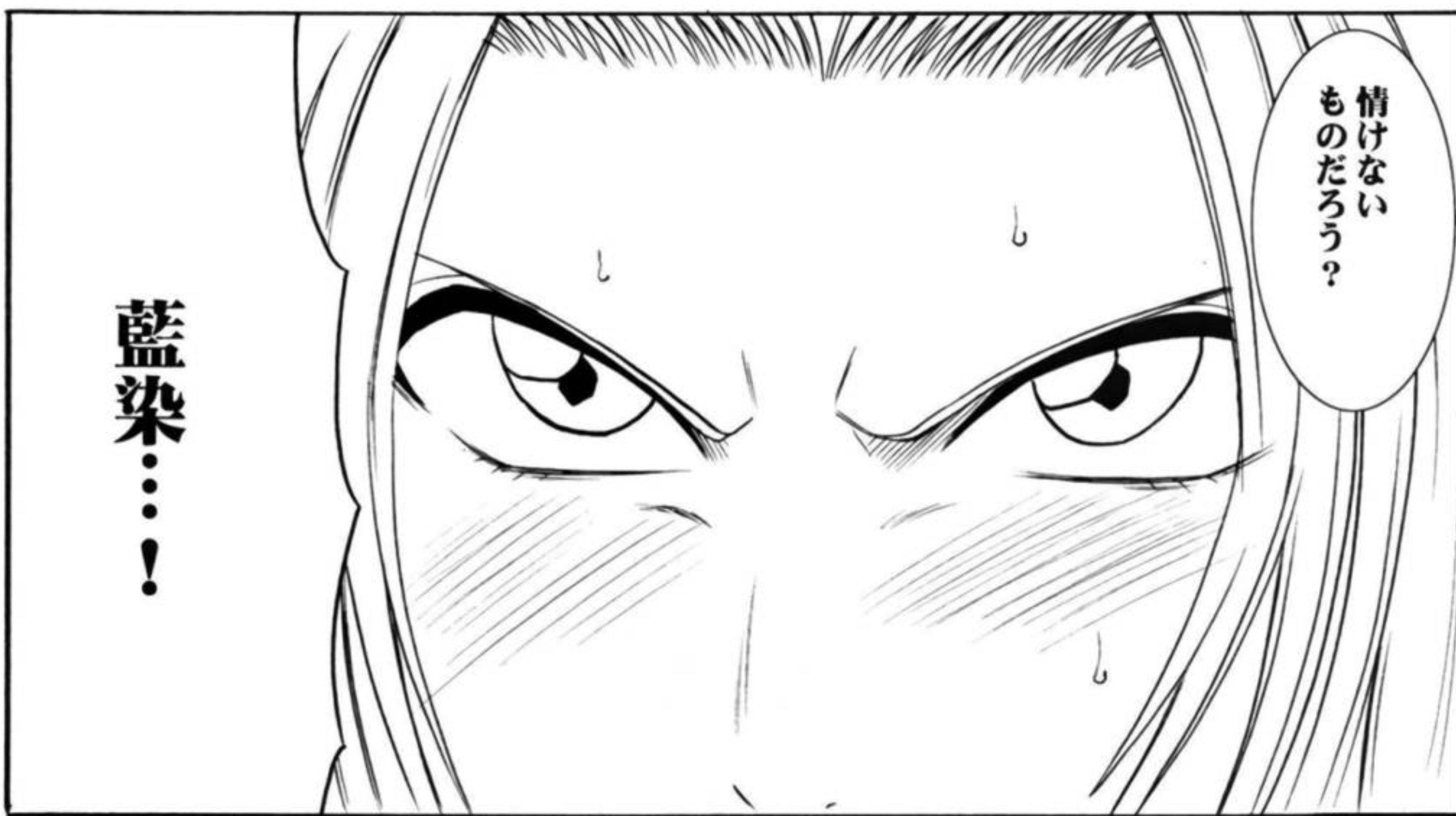


君はただの壁に
性的興奮を
得ているんだ



完全催眠とは言っても
君の感情まで
操っている
わけではない

快楽を
感じているのは
君自身の感情…



情けない
ものだろうか？

藍染……！



ズ



あああッ!

もぞもぞ



ハッ

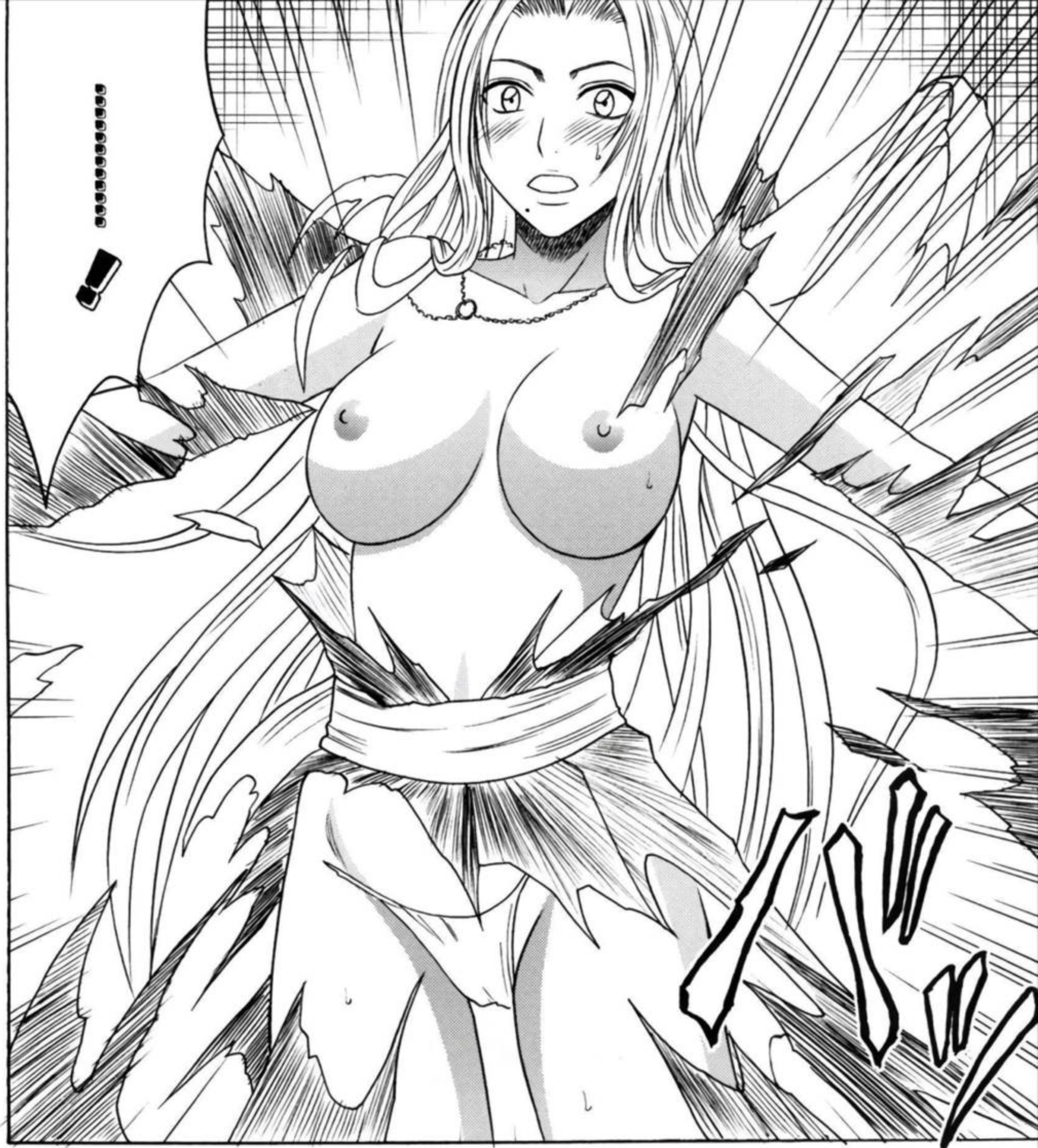
ッ



フフフ...

やはり
何も
出来はしないか

スッ



少しだけ
愉しくなっ
てきたよ



羞恥に対する
抵抗力は
強いというわけだ



これはただの水だが…

これを今から

塗った部分を
敏感にする
クスリということに
しようか

ち…
近寄らないでッ!

効果のほどはあ
キミ次第だ

やっ…やめろ…

アム

どれだけ
快感を望んで
いるのかな?

クックッ

!!!!!!!!!!!!



ほほっ
これね...

やっ！



ゴクッ

やめっ！

ゴクッ



あああああ...ッ！



ゴクッ

oooooooooooooooooooo





ああああッ!
ああああ



これは
予想以上の効果
になったね



全身に
かけてあげよう



水が肌をつたうだけで…
気持ちよすぎて声がごそごそになる…!!



フィル

これが…ただの水？
信じられない…!!

フィル

やめてッ！



ノッ



ノッ



ズ

ズ
ズ



あああ
あああ
アッ!

アッ

アッ

アッ

ニチャ

あああッ!

ニチャ

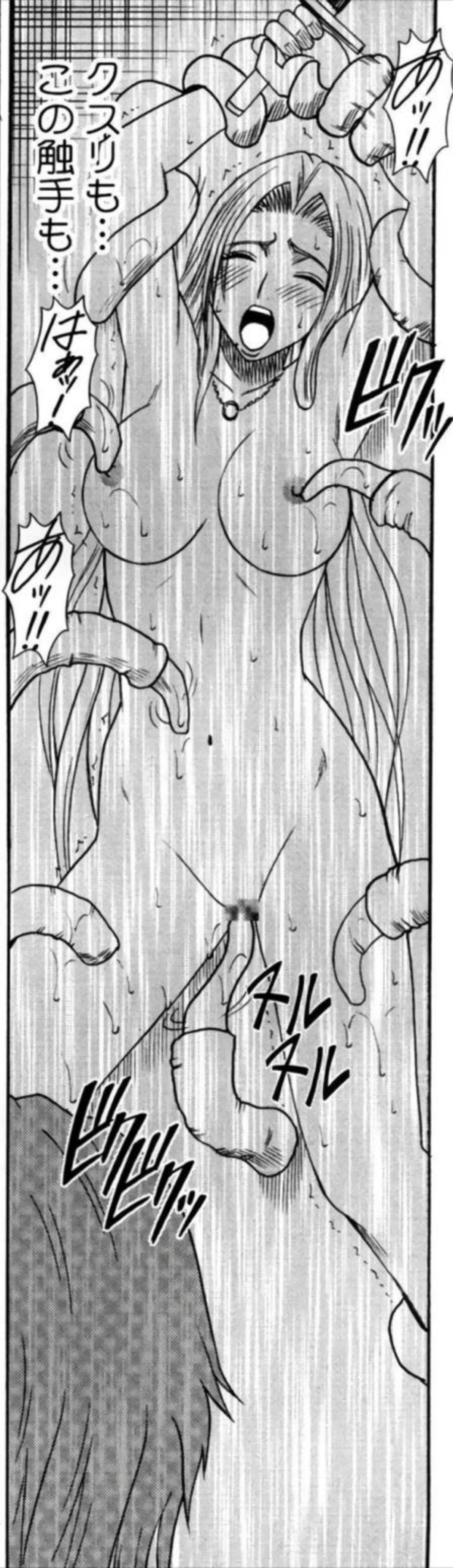


すべてがまやか
かしだつて
分からせてるの
に……!



フィル

何もできない……!



クズじも……
この触手も……

あッ!!

フィル
フィル

あッ!!

敵の目の前で
こんな無様な姿をさらして…

くあッ！

ピクッ

はあッ！

ピクッ

フィル
フィル

その上
気持ちよくなっちゃうなんて

フィル
フィル

あッ！！





ガマンすれば
なんとかなるレベルじゃない...!!

クッ...

ん...



クッ...

強制的に...



何もかもが...

解放される...!!



クッ...

ん...もカラムも...



んん!!

何も防げない...

あああああ
あああああ
あああッ



大輪の華

第二話

「Betrayal」

作 / クリムゾン



アッ!!

はっ!!

フッ!!

チク

チル

チル

チク

チル



さすがは副隊長

はっ!

はっ!

ズッ
はっ!

ズッ
ズッ

ただの淫乱女ではなかつたか



両の足でしっかりと立ち

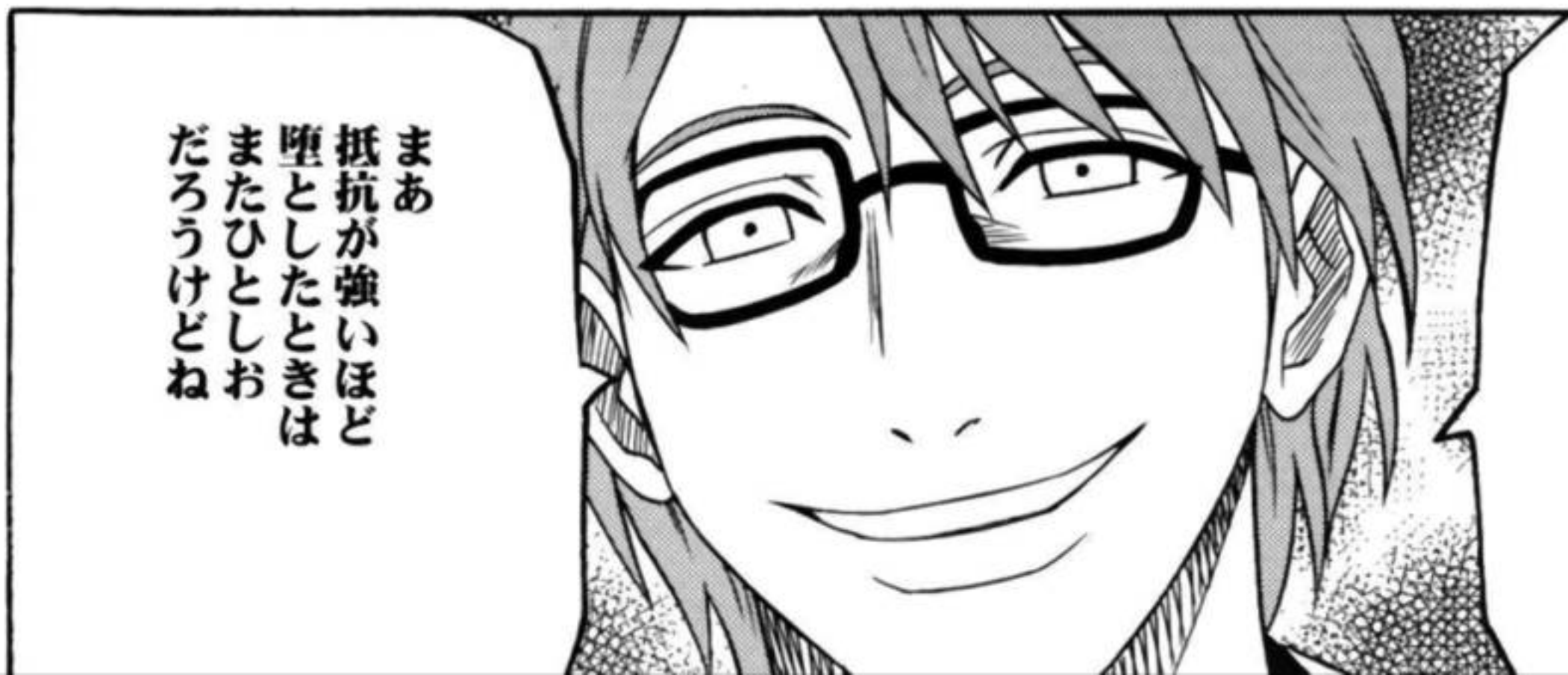
ズッ
ズッ



まだ斬魄刀をおとさず

グッ
グッ

そしてその目...

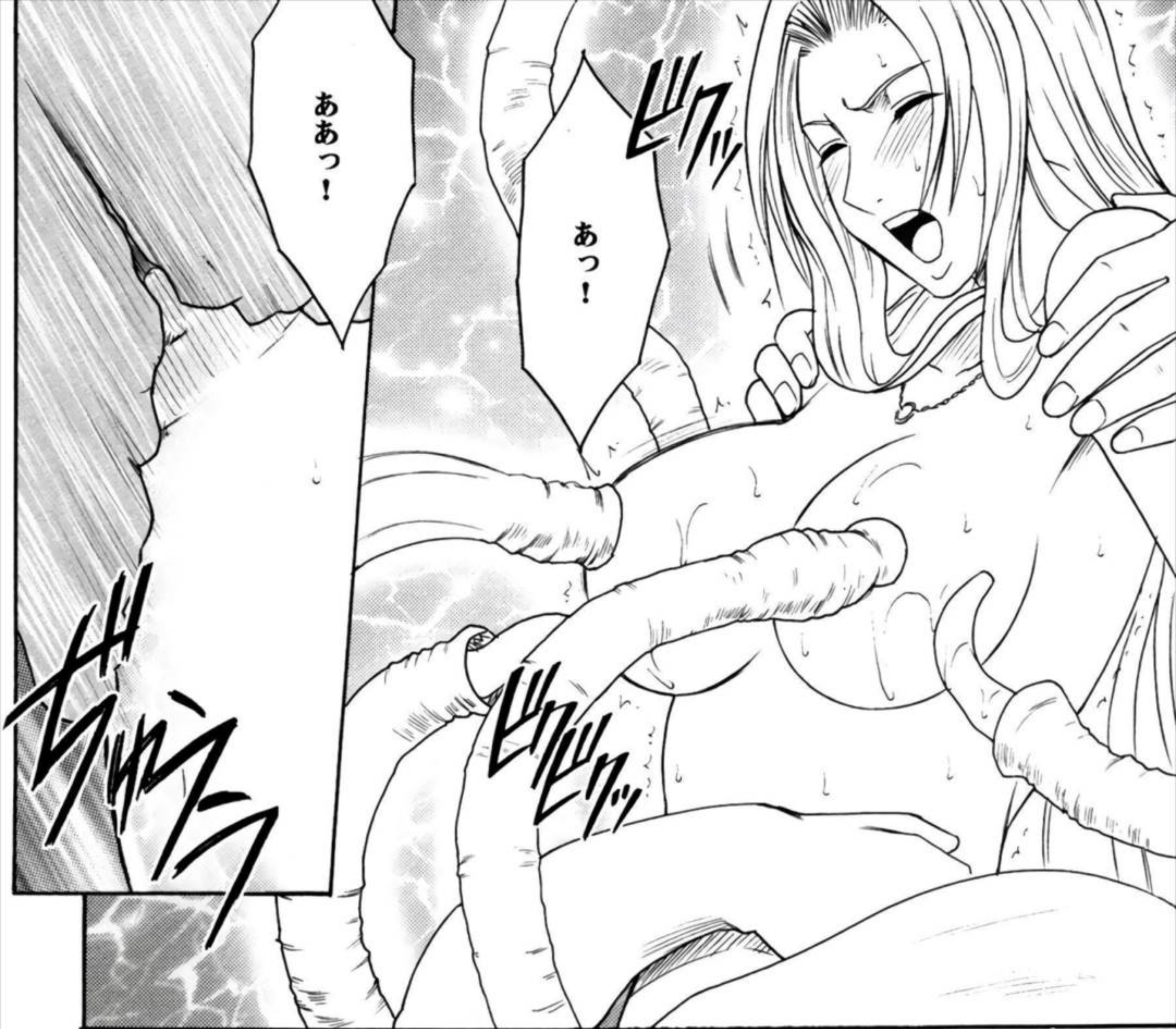


まあ抵抗が強いほど墮としたときはまたひとしおだろうけどね

これだけイカされておきながらたいしたものじゃないか



あふあああ
ああ……ッ!



あつ!

あつ!

あつ!

あつ!あつ!

あつ!



うあつ!

ロ

ロ

あつ!



君の弱い
責め方は
だいたい分かったよ



ついに
膝をついて
しまったね

最後は
あつけ
なかつたな



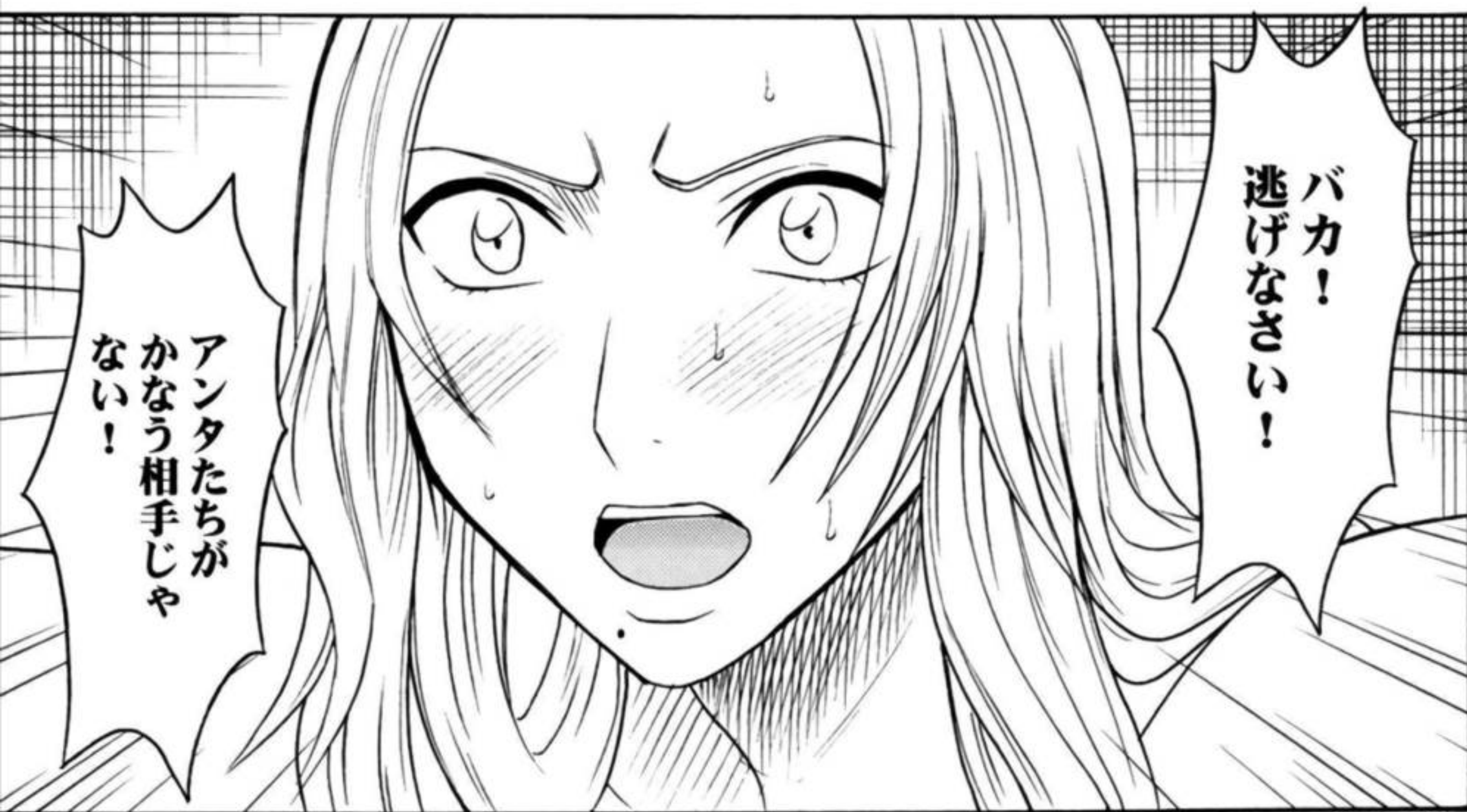
今から
それを
同時に
やってあげよう



陰核を
舌で
すりつけるように
舐め上げる



膣を二本指で
こすりながら





君はどう
映っている
と思う？



今
彼らの目は



おねがい：
早く：

早く
来て：

ドクン



早く
私を犯して！

私を
メチャクチャにして！

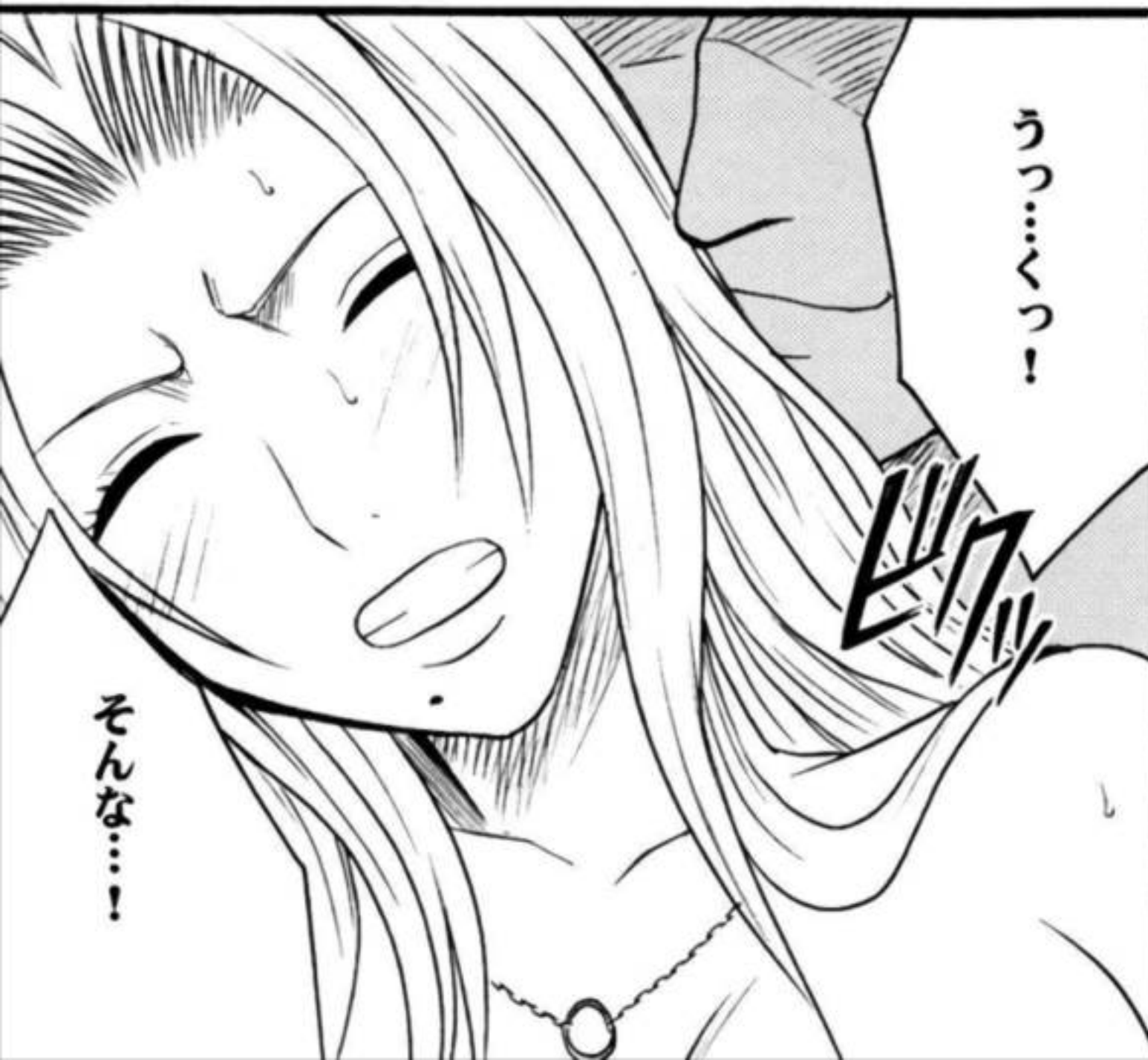
ドクン



バ：バカ！
何するのよ！

ちゅっ！

ぐっ



うっ……ぐっ！

そんな……！



いくら言っても
ムダだ

君の声はすべて
陵辱を懇願する
嬌声に聞こえるように
催眠をかけている



チ●ポ入れる前に
この胸
揉んでも
いいツスか?

えっ!
だ...ダメ!

グググ



ここ...これは
すごいですね

モシ

モシ

やめてッ

ゴウッ



ムムム

ああっ!

さすが
護廷十三隊
随一の巨乳と
言われるだけの
ことはありますね

アンタたち
こんなこと
してる場合じゃ…

毛肌 毛肌

毛肌

あつ！

毛肌

こ…
これは
催眠なのよ！

アール

ま…待て！

えっ？
そ…そんなこと
言ってるじゃない…！

そんなに
欲しくて
たまらない
んですか？

仕方ない
ですね

スッ





うあああ
ああッ!

お……お……お……?
……お……お……?

ダメエ……こんなの……!

頭が蕩ける……!



お望みどおり
お尻に入れて
あげましたよ
松本副隊長

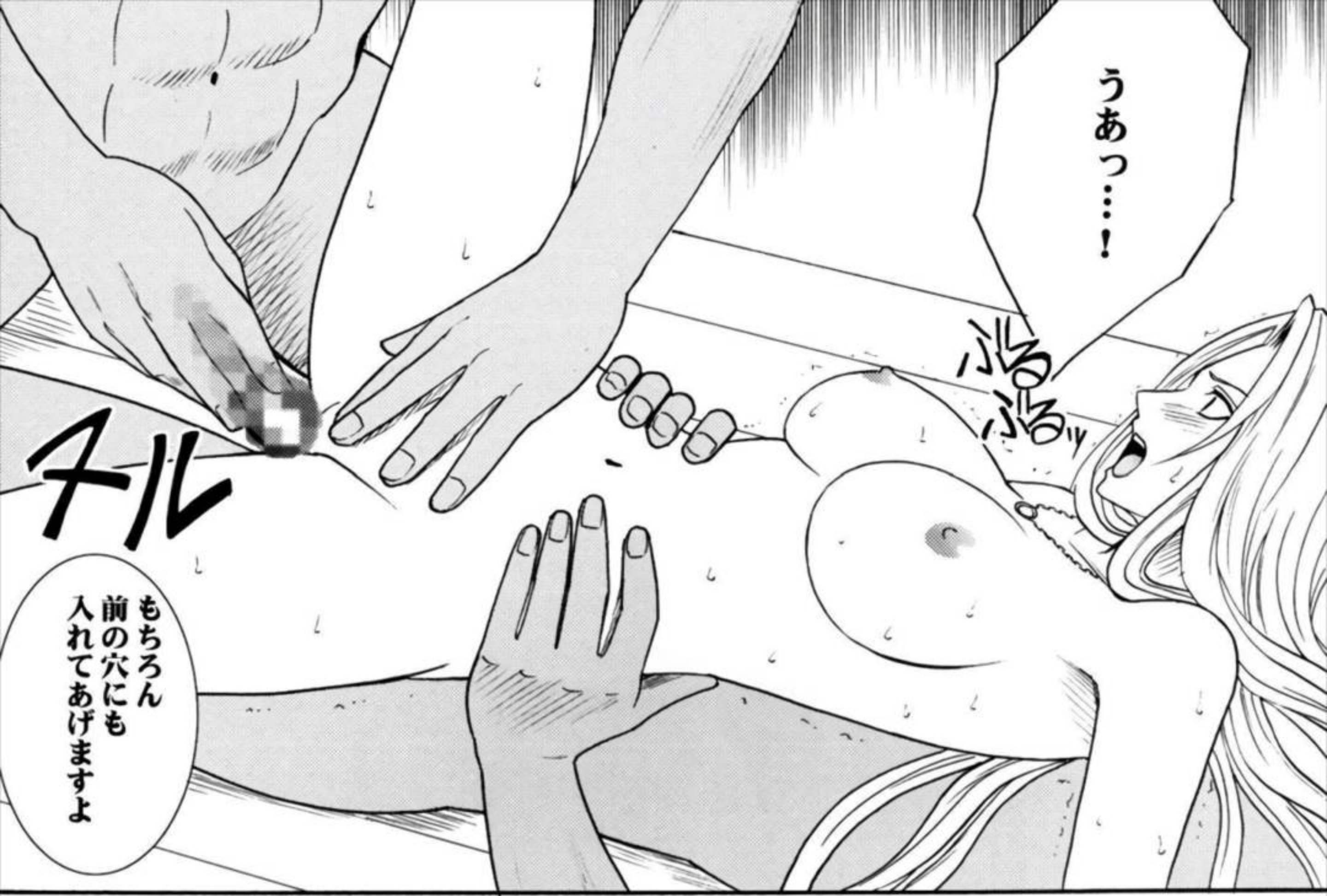
はっ!

はっ!

はっ!

はっ!

はっ!



うあッ...!!

アッ

もちろん
前の穴にも
入れてあげますよ



や...め...ろ...ッ!



やめッ...!!

二人同時だけど
松本副隊長なら
問題ないですよね





あああああ
あああああッ!

ズッ
ズッ



あたしは
本当に部下に犯されてるー！

これは催眠じゃない……！



本当に
犯されてるー！



お尻とアソコ
同時に挿入されてる……

んッ!!

ああっ！



あああッ！

やっぱ
二穴同時だと
締めりが違いますね

もう
出ちやいそ
ですよ

えっ？
出しても
いいんスか？

だ…ダメ…
あああッ！

じゃあ
出しちやいますよ

ズッ

ズッ

ズッ



あああああ
はあッ!



はあッ...

はあッ!

次は
オレの番ですね

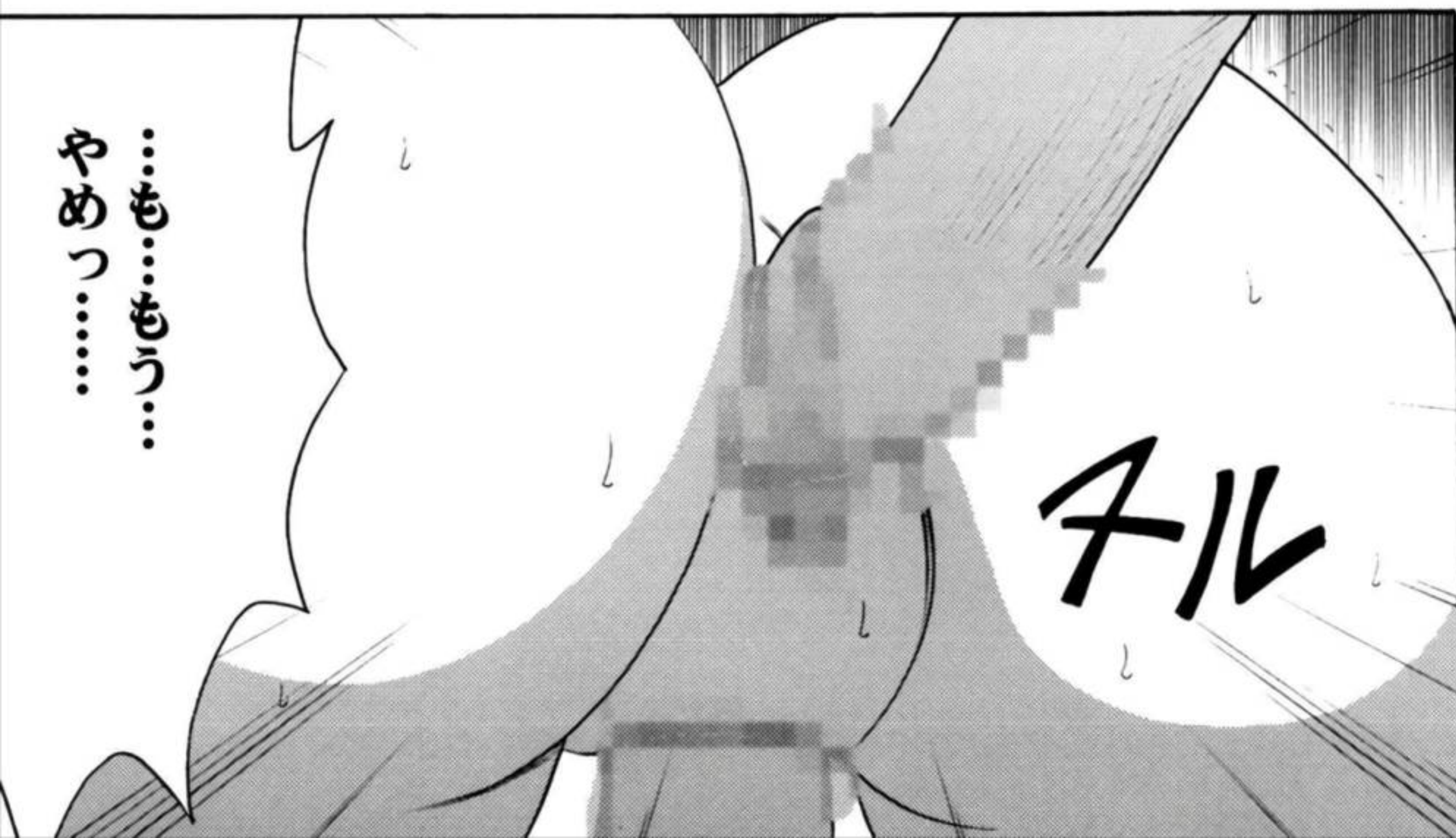


じゃあ
オレはケツに
出させて
もらいますよ



フル

おめし.....
.....おめし





……ッ!

ズッ



んッーものすごい力に
押さえつけられて……!



くう……!
手足が動かない……!

はッー!

バッ

ッあッ

これも催眠なの……?



あああああッ!

あああああ
あああああ
あッ!

アッ
アッ

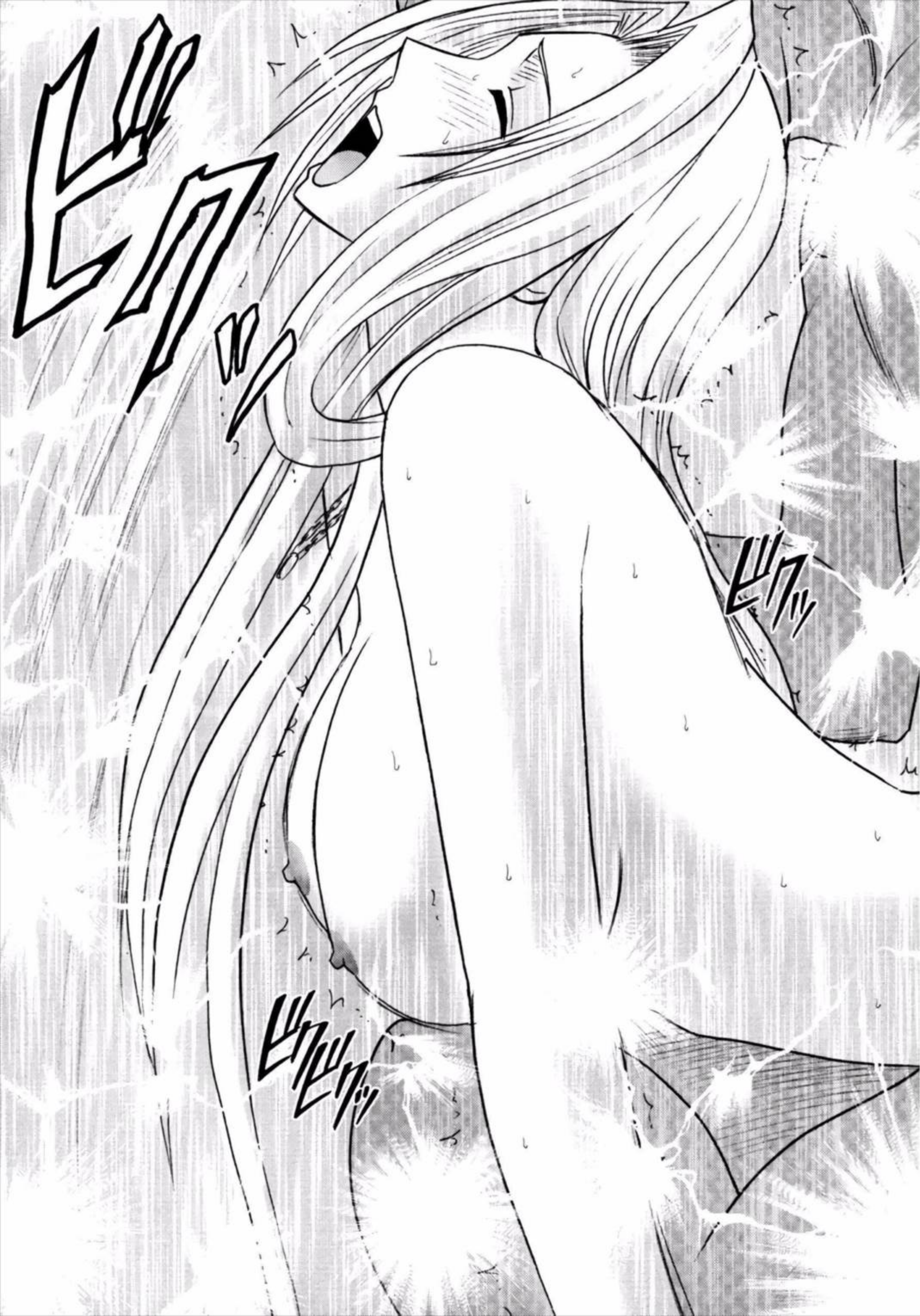
アッ

アッ
アッ

アッ







あああああ
ああああッ!



「5分も持たないとは
どういふことかネ」

「も…もごしわけ
ありません…マユリ様…」

FOR ADULT ONLY

褐色の恋人

かつしよくの
ていびと



アンスリウム

Anthurium

おい
雛森副隊長

何をしている

あ：碎蜂隊長
めずらしいですね
散歩ですか？

なぜ抜く？

その花
まだ咲いている
ではないか

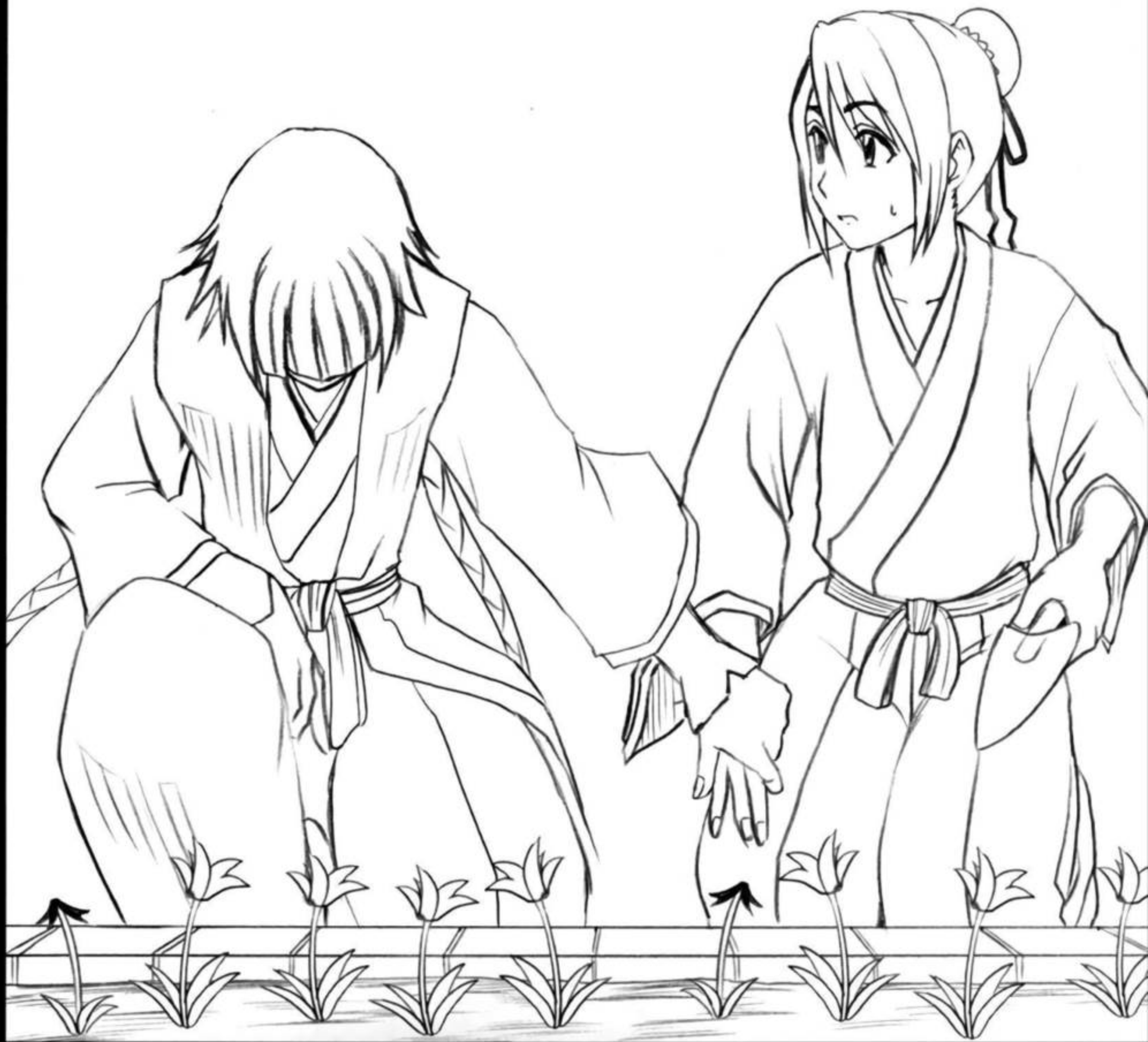
あ
これですか？

しかも
これが
あると…

黒色の花は
実を結ば
ないんです

紫や黄色の花が
うまく受粉
できなくて…

……






かつしよくの
こいびと

褐色の 恋人

アンスリウム
Anthurium

episode.1
Be separated

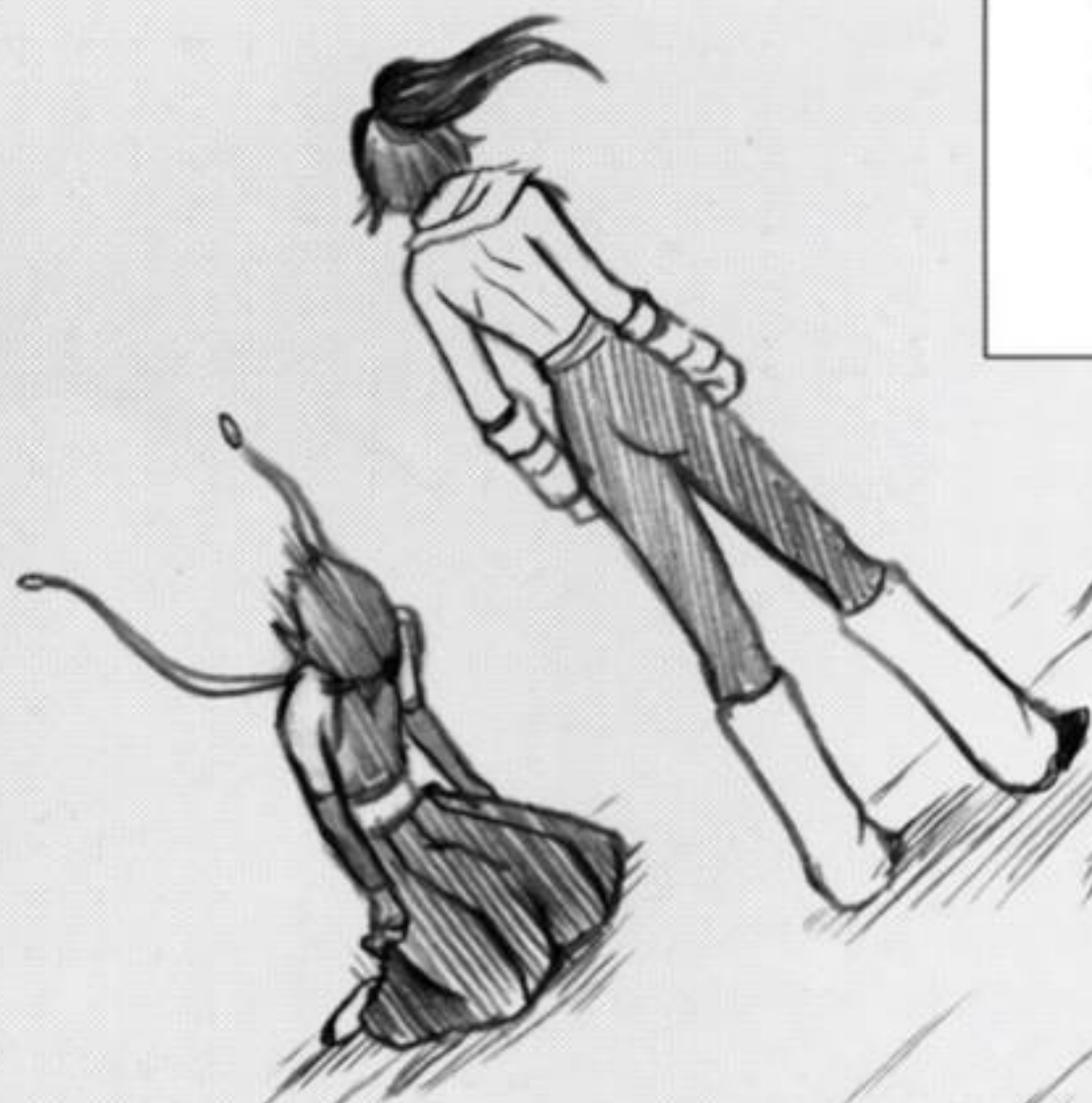


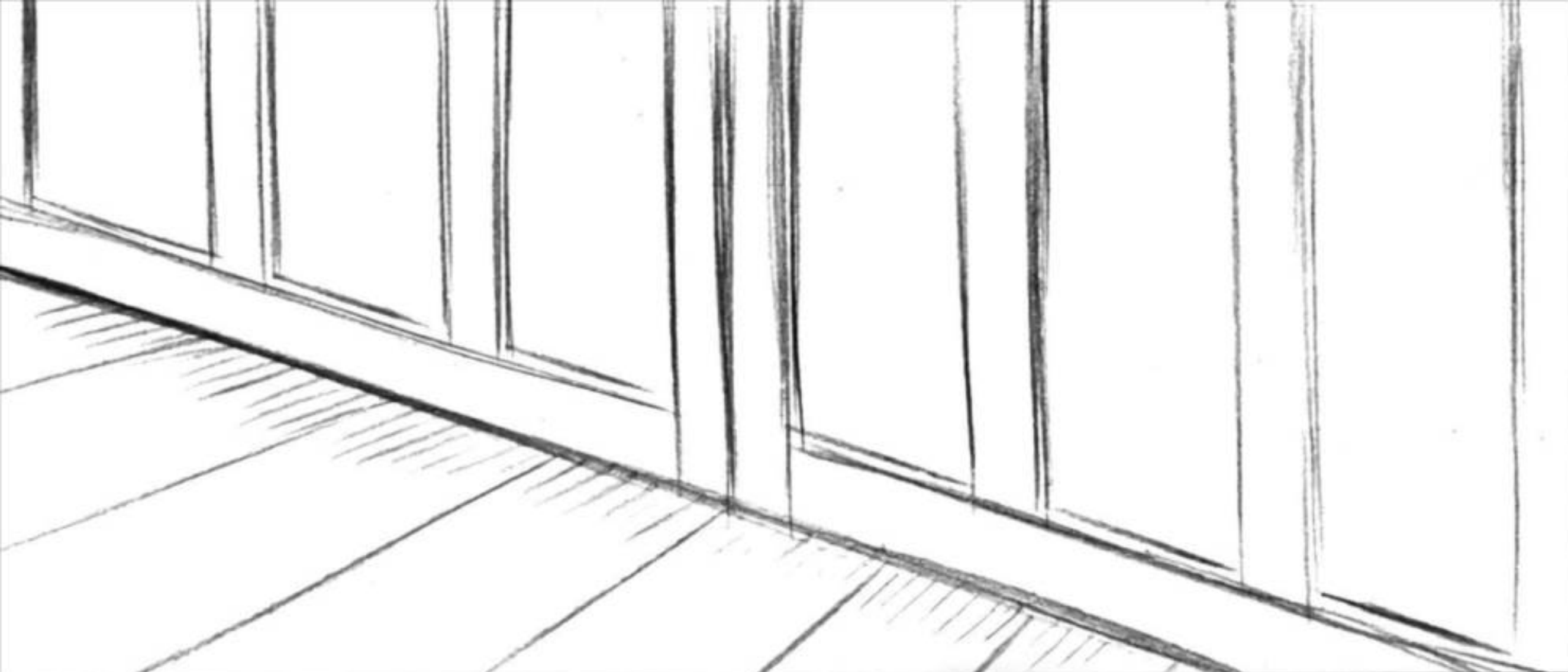
—何故
私を…

連れて行って
下さらなかったの
ですか……！

旅禍侵入
藍染の反乱
そして夜一と碎蜂の再会…

一連の騒動も終わり
静霊廷内は
静けさを取り戻しつつあった





夜一さま…

長かった…



どんな形でもいい
夜一さまと再会できた…

それだけでいい

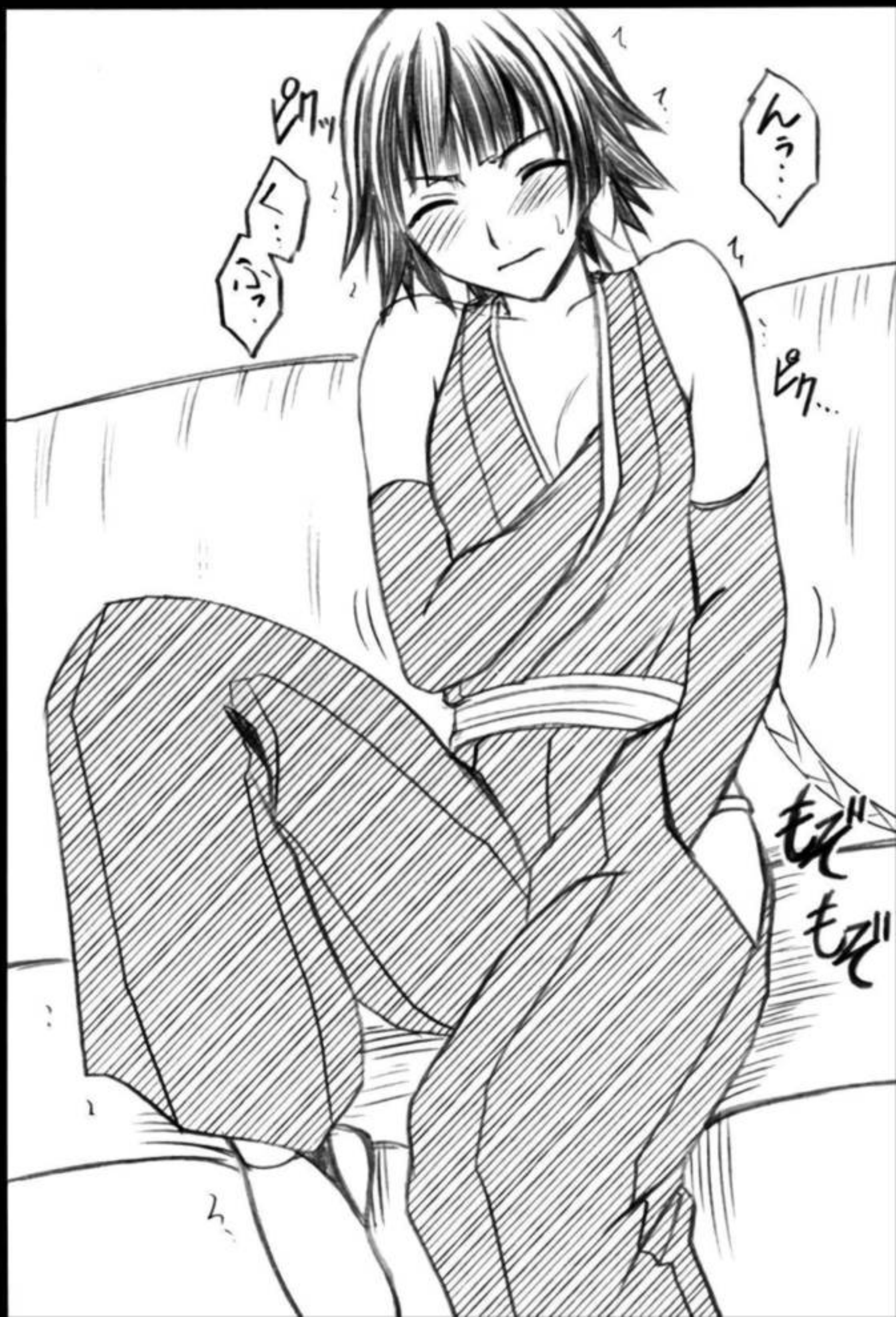
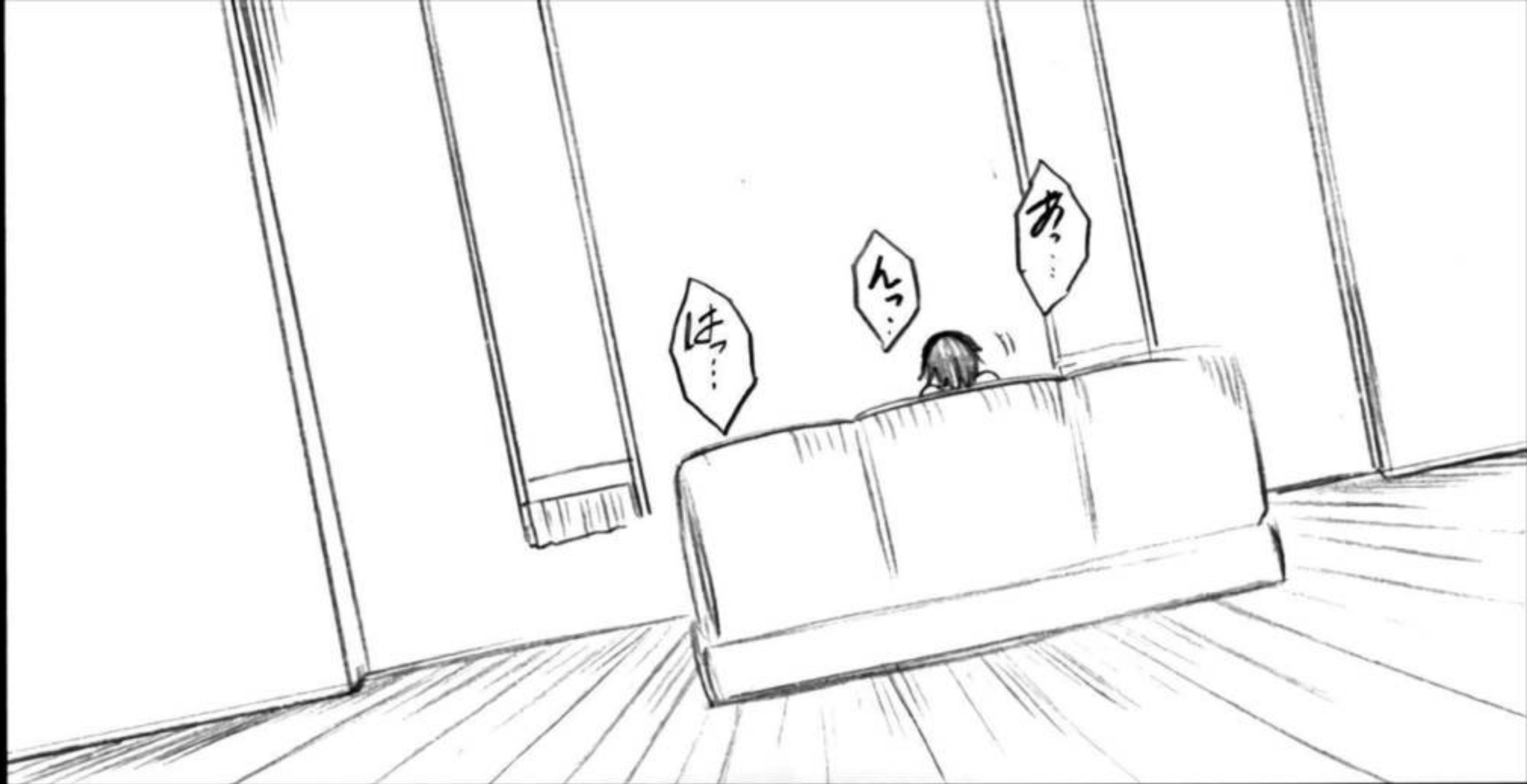
ヒキッ



それだけで
私は…



……





夜一さま……!!

夜一さま……!!



誰だ!

誰が勝手に入っていいと言った!



……!!

ビッッ



ガラッ





フフ…
相変わらず
お堅い奴じやの…



も…
もうしわけ
ありません！

私…
どんな罰でも
受けますから…
どうか…

はっ



軽くお仕置き
しようかの…



では…



よ…夜一様…

これは……？



夜一さま…

い…一体
何を…



いいか碎蜂
今から何を
されても

そのカーテンを
放したり破ったり
してはならんぞ

もしそれを
守れなかつたら
さらに酷い罰を
与える



ココはまるで
成長しておらんな
碎蜂



よ…
夜一さま…ッ!

こ…これが
罰のですか?

そうじゃ

もつともつと
恥ずかしいことを
していくぞ

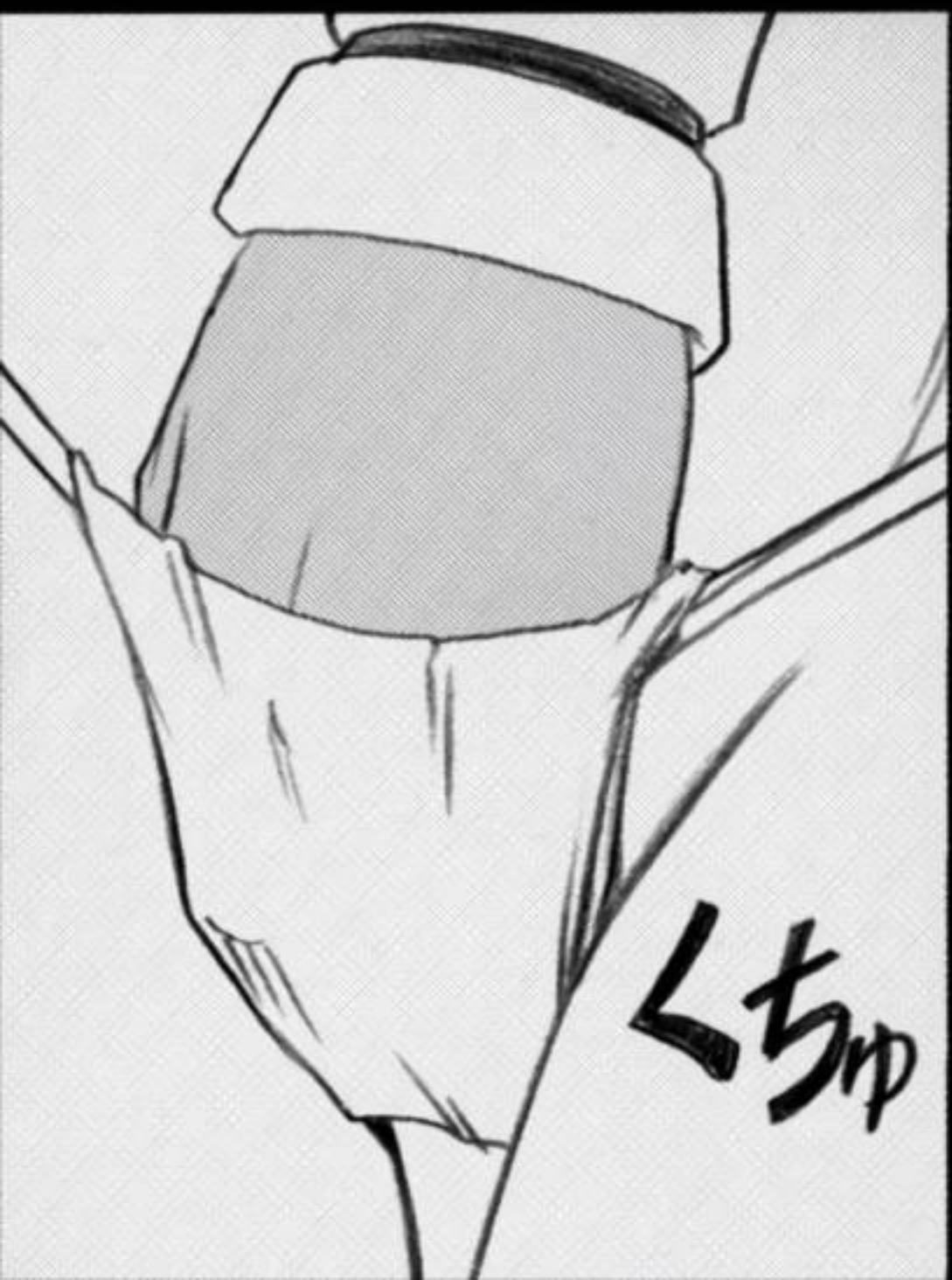
覚悟しろよ



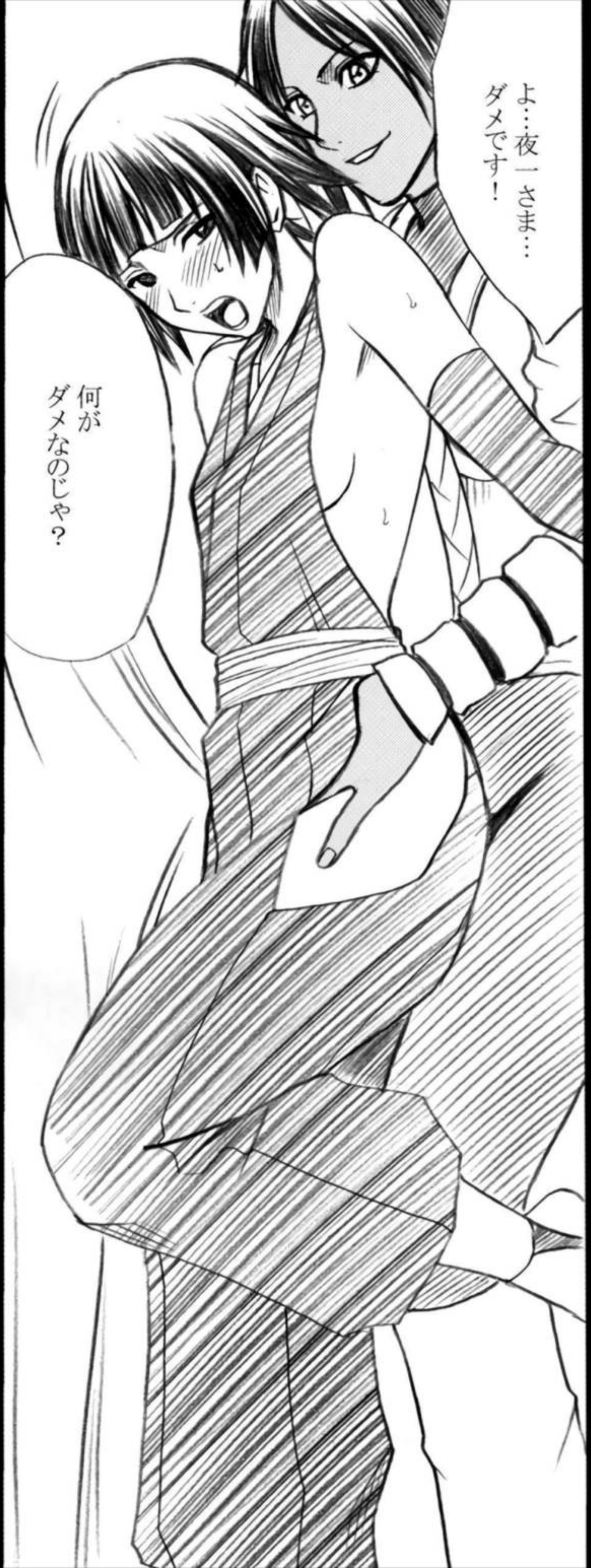


そ…そ…は

しつぎまで自慰を
して…だから…!!



ちゅ



よ…夜一さま…
ダメです!

何が
ダメなのじゃ?

ああああッ！

ただでさえ

イきたくしてしょうがないの！……！

ぬる
ぬる

今こんな状態で
夜一様なんかに触られたりしたら……！

んん？
これはどういう
ことかの？
碎蜂

わっ

なぜ
こんなにHな
液体を溢れさせて
おるのじゃ？

なぜじゃ
碎蜂？

ぬる
ぬる

よ…よるいちち…
ちみ…

そ…それは…

どんな罰でも
受けると言ったのは
お主じゃぞ

ぬる…

ゆ…許して
ください…
も…
もう………！

ぶるぶる

もつともつと
恥ずかしい罰を
与えてやるぞ
碎蜂



ほれほれ
こうが
いいのか？

んっ…！

んっ！！
んっ！！

おっ！！

私のからだ…

夜一さまのすることだったら
何だって感じてしまう…！！

ま…待っててください
夜一さまッ!

ダメじゃ
待たぬ

100年会わぬうちに
少々 生意気に
なったようじゃの

またしつかりと
わしとおぬしの関係を

はあッ!

カラダに覚え
させねばならんな

ぶる
ぶる

ダメッ
……!

グッ
グッ

あああああじいー！





初めて……
人の手で……



イカされた……



それも……
夜一様の手で……



さらに
恥ずかしい
お仕置きを
受けてもらおうか



約束どおり



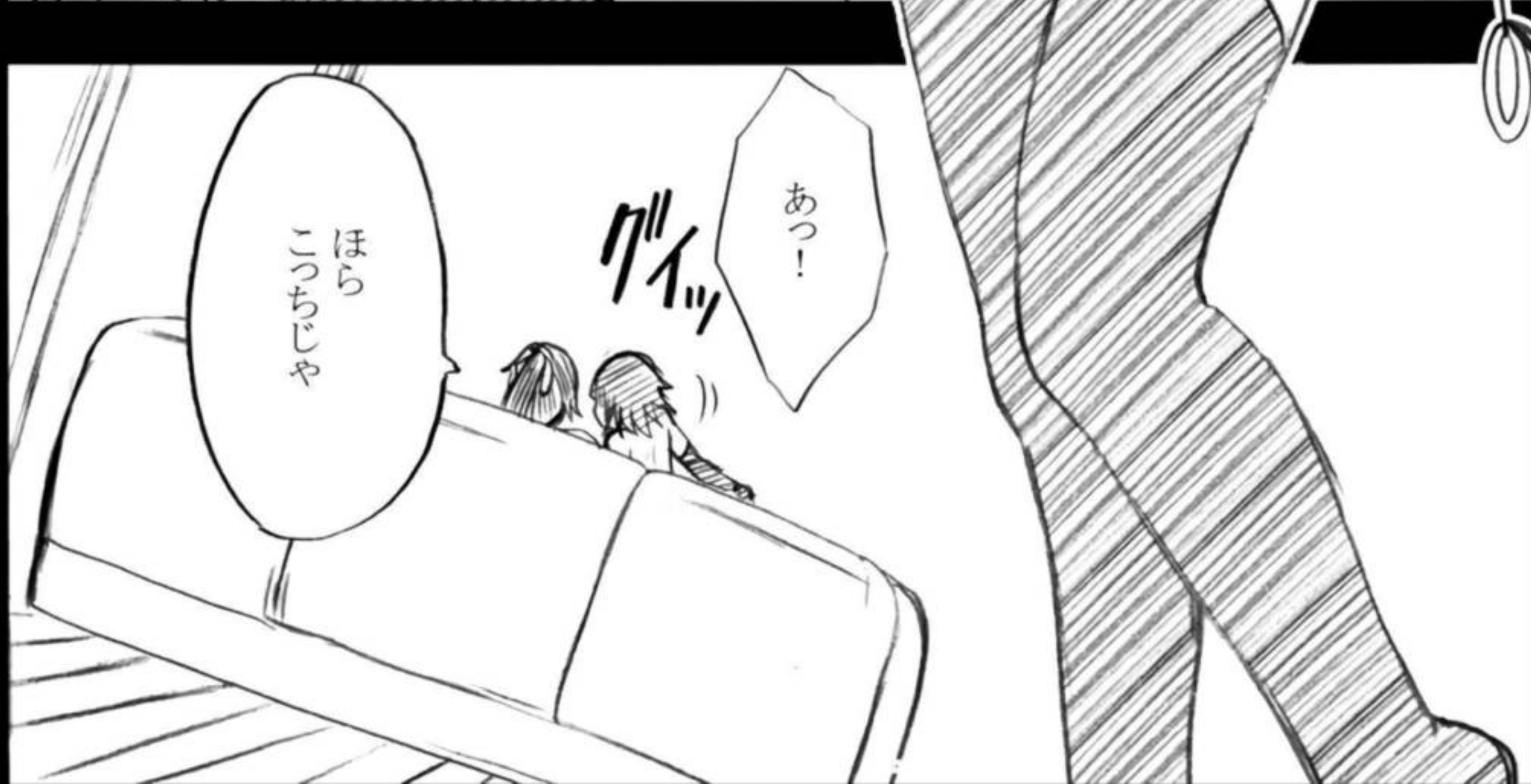
カーテン
破ってしまったの

かつしよくの
こいびと

褐色の 恋人

アンスリウム
Anthurium

episode.2
Protrude







は…はい…

口答えは
無用

わしの言うことには
すべて「はい」と
答えろ

よいな？



ほら
手は後ろと
言っただけじゃろ？



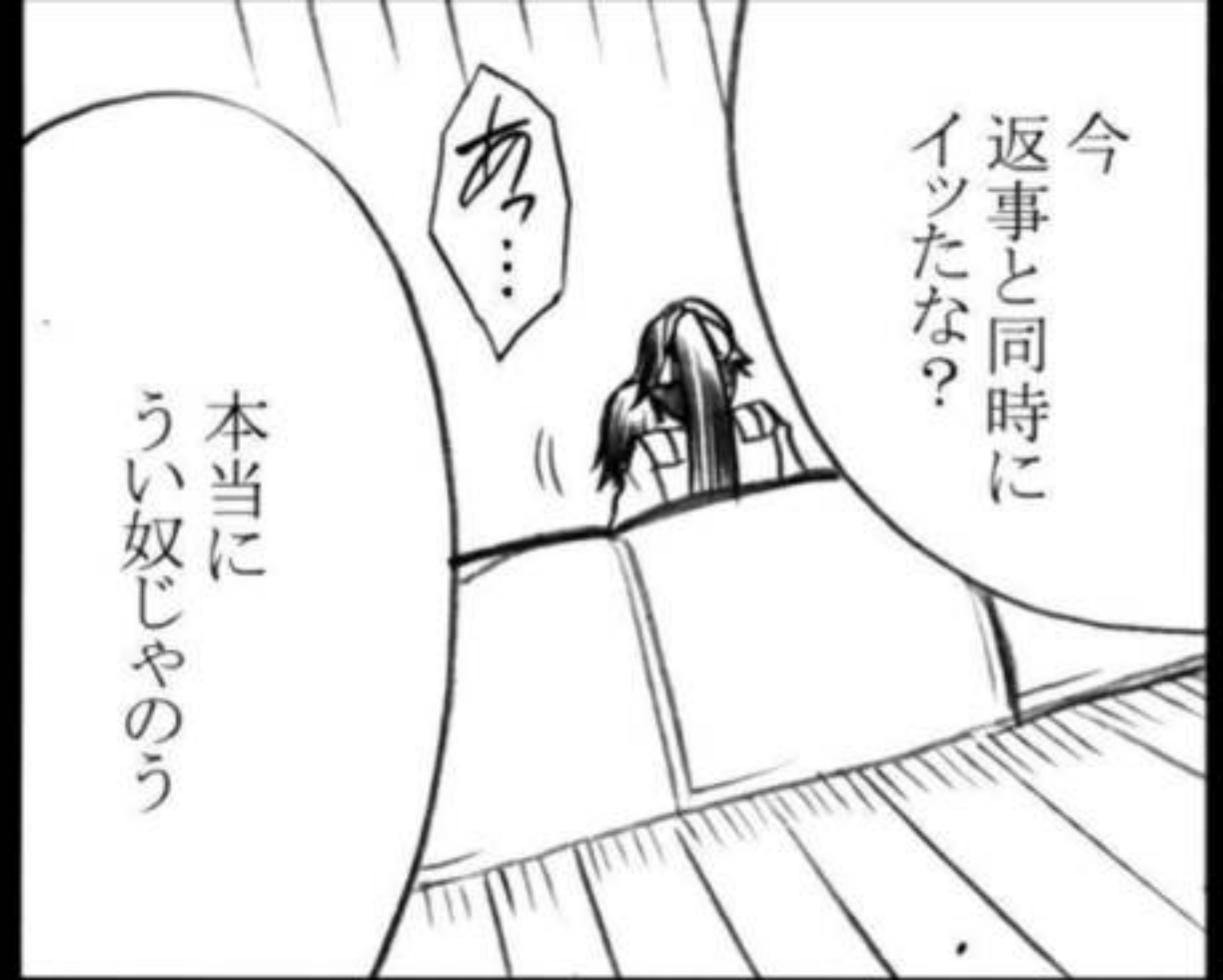
そうじゃ
いい返事じゃな

夜一様に命令
されるだけで…

気持ちが高まって…!!



たのしみは
これからじゃ



今
返事と同時に
イツたな？

あ…

本当に
うい奴じやのう



陰核が熱い…!!

何か来る…!!



熱くて…
我慢できない!!



な…何…?

●
●
●
●
●



あああああああー！！





よ…
夜一さま!

これはっ!

フフフ…
技術開発局の
公にはされていない
道具でな…
装着すると…

あ…

女性の陰核を
肥大化させ
擬似男根のように
変えることが
できるのじゃ



ただ大きくなる
だけではないぞ

気持ちよさも
数十倍になって
おるじやろ?!

だめ...

あ...



スッ



それとも...

きゅん



こうか?

どうして
欲しいのじゃ
碎蜂



いづかのッ

んんんッ!

ギョッ



どうじゃ?
はじめて味わう
快感じゃろ?

あああッ!

ニキッ

ニキッ



遠慮なく
イツていいぞ
碎蜂

ピクッ

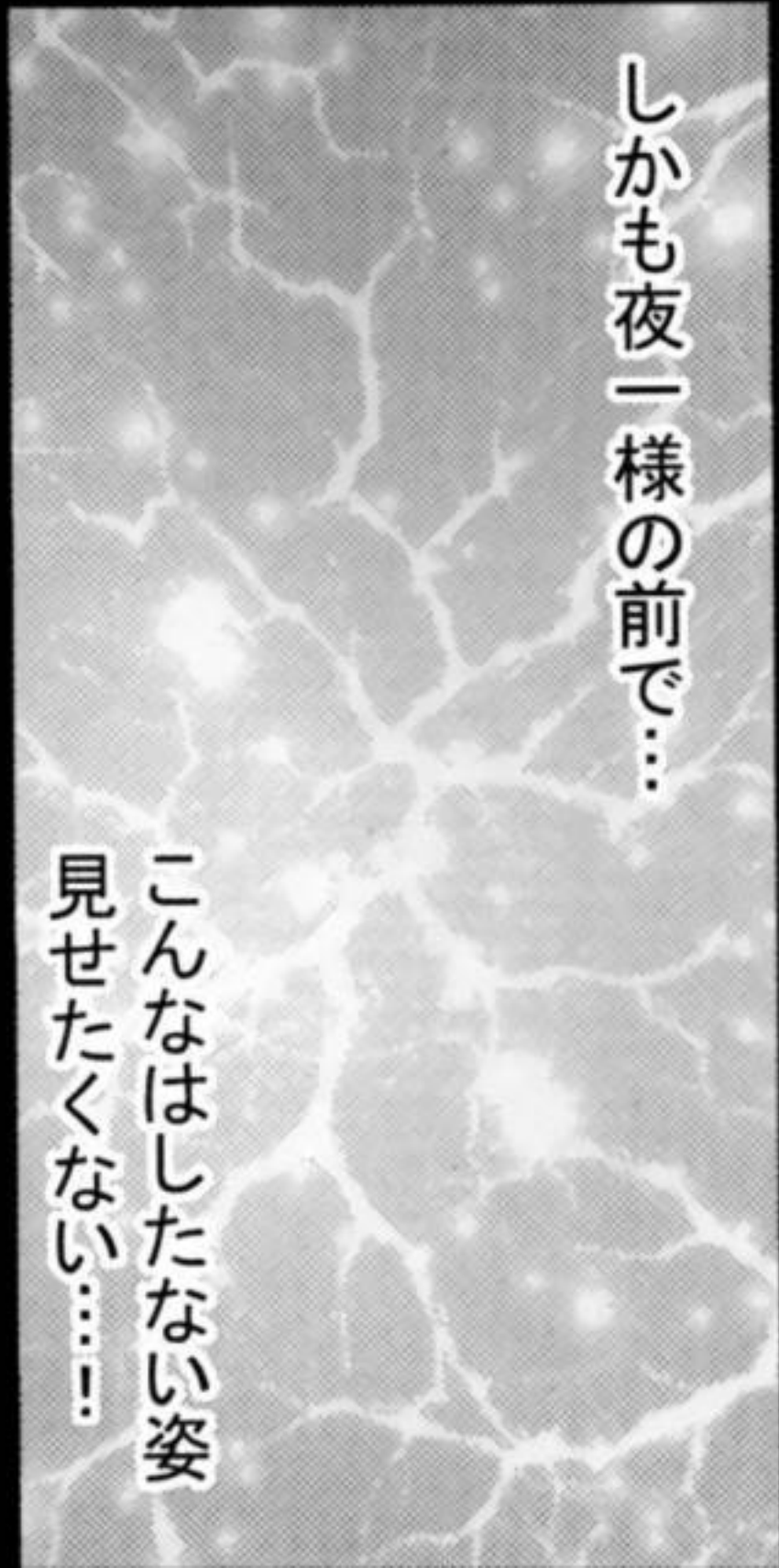
ピクッ

あッ!

はあッ!



こんな恥ずかしい体で
イクなんて……!!



しかも夜一様の前で……

こんなはしたない姿
見せたくない……!!



でも気持ちよすぎる……!!

夜一様に包み込まれて……

ピクッ
はあッ!



もう
イクのか
碎蜂?

んん?

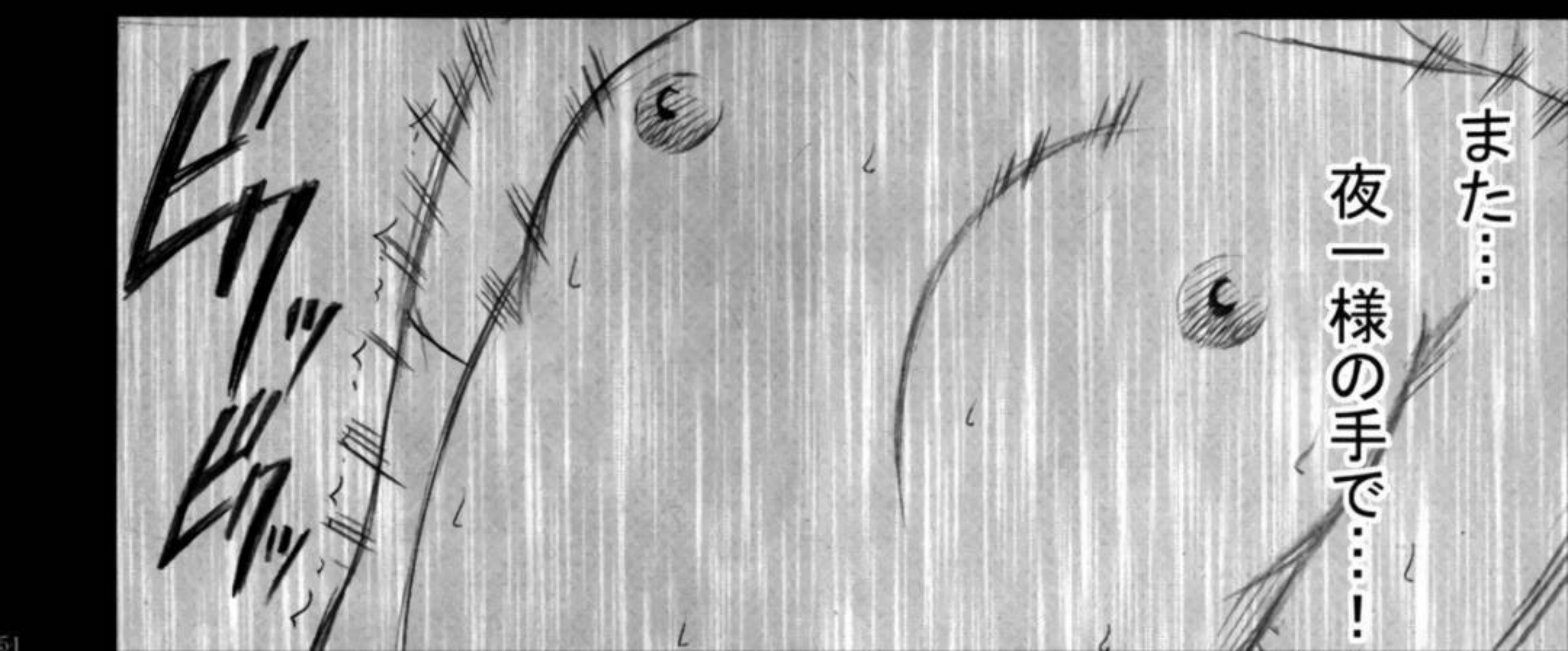
ビーン

もうっ……ガマンできな……

ビーン
ビーン

あああッ!

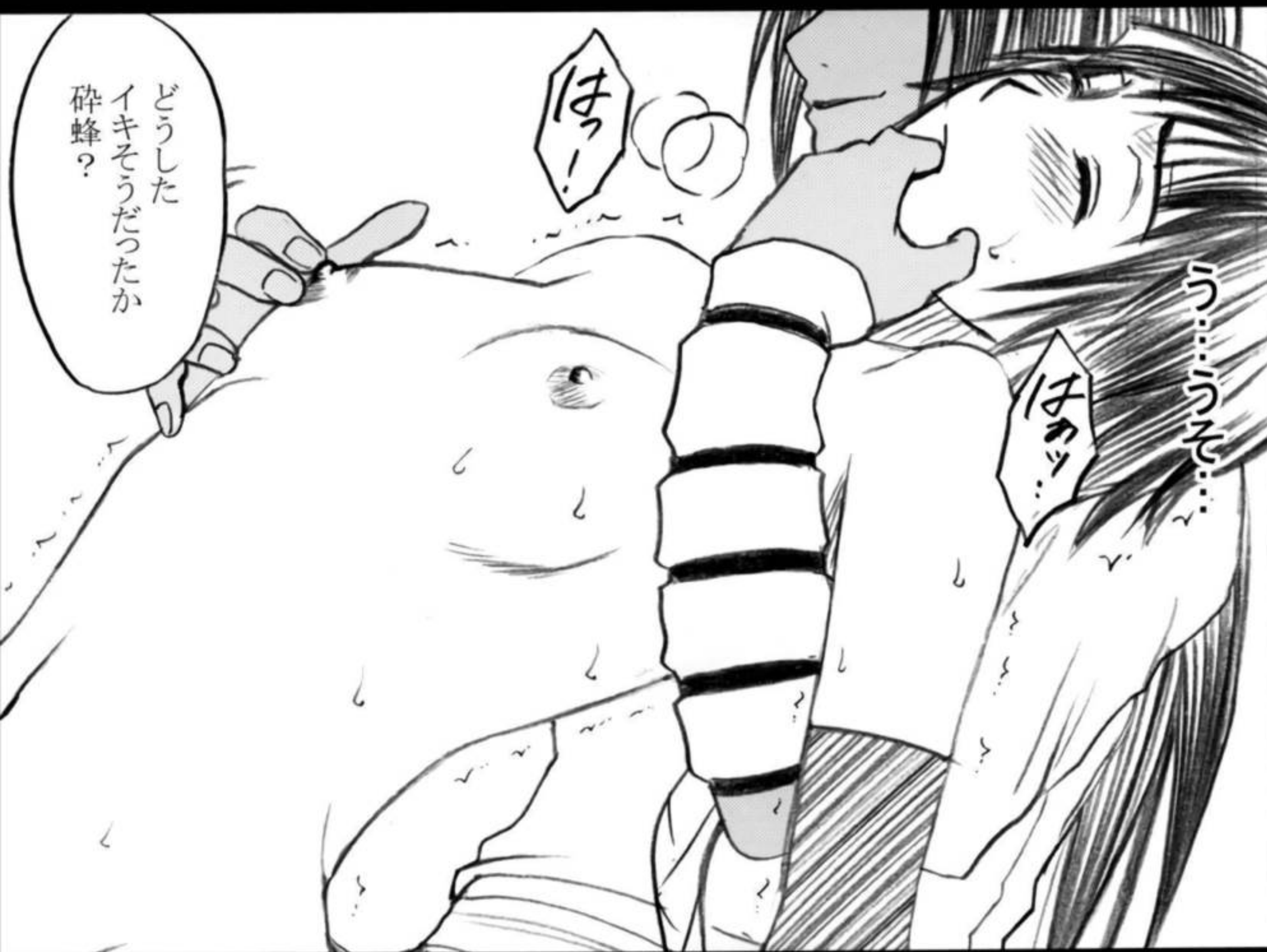
ニキッ
ニキッ



また……

夜一様の手で……!

ビーン
ビーン



かつしよくの
こいびと

褐色の 恋人

episode.3
Just Just a moment

アンズリウム
Anthurium



手でにぎられている
ところも
舌でなめられている
ところも…

全部気持ちいい
じゃろう？

アキ

アキ



ああッ！



おぬしは特に
こうされるのが
好きみたい
じゃな



何せこの
膨張したクリトリス
すべてが性感帯
じゃからの



イクっ
.....
!



おっと…
まだまだ

ゴッ



どうしよう
かの？

もつと
遊ぼうか…



それとも
今度こそ
イカせてやろうか？

ん
ッ

ん

あッ
あッ
!!





くっ…
あ…ッ!

そんなッ!

はぁはぁ



フフフ…

クッ
クッ



フフフ…
どうして
欲しいのじゃ
碎蜂?

はぁ…

クッ
クッ
あ…!!

クッ
クッ

クッ
クッ



さ…
最後まで…
……

イカせて…
ください…



そ...そんな...!



イカせて
欲しかったら

今日わしが
部屋に入ってくる前に
何をやっていたか
言え



言わぬのか?

言わぬのなら
このまま
焦らし続ける
だけじゃ

あッ!

ビッ



それとも…

碎蜂をこのままにして
帰ろうかの…



待って…!!

言います!

言いますから!

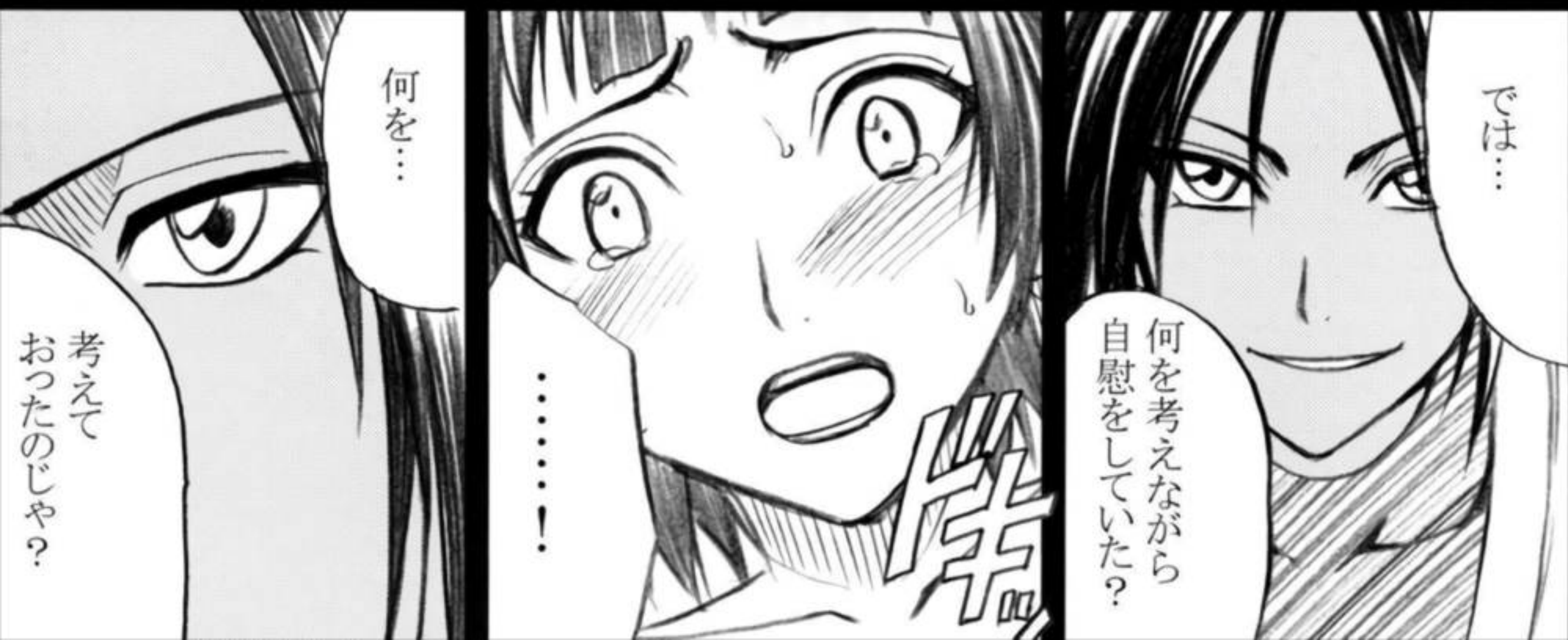


行かないで
ください…



では…

何をしてやった?



よ…
夜一様のことを
考えて…

毎晩
自慰に耽って
おりました…

でも…一人では…
寂しくて…
一度も
達することが
できませんでした…



イカせて
ほしいか…?



はい…



クリトリスを
しごきながら
ヴァキナを同時に
責めてやろう



あああああッ!



これで
一瞬で
イカせてやる





シ

シ

あああああ
あああツ！





あああああ
あああッ！



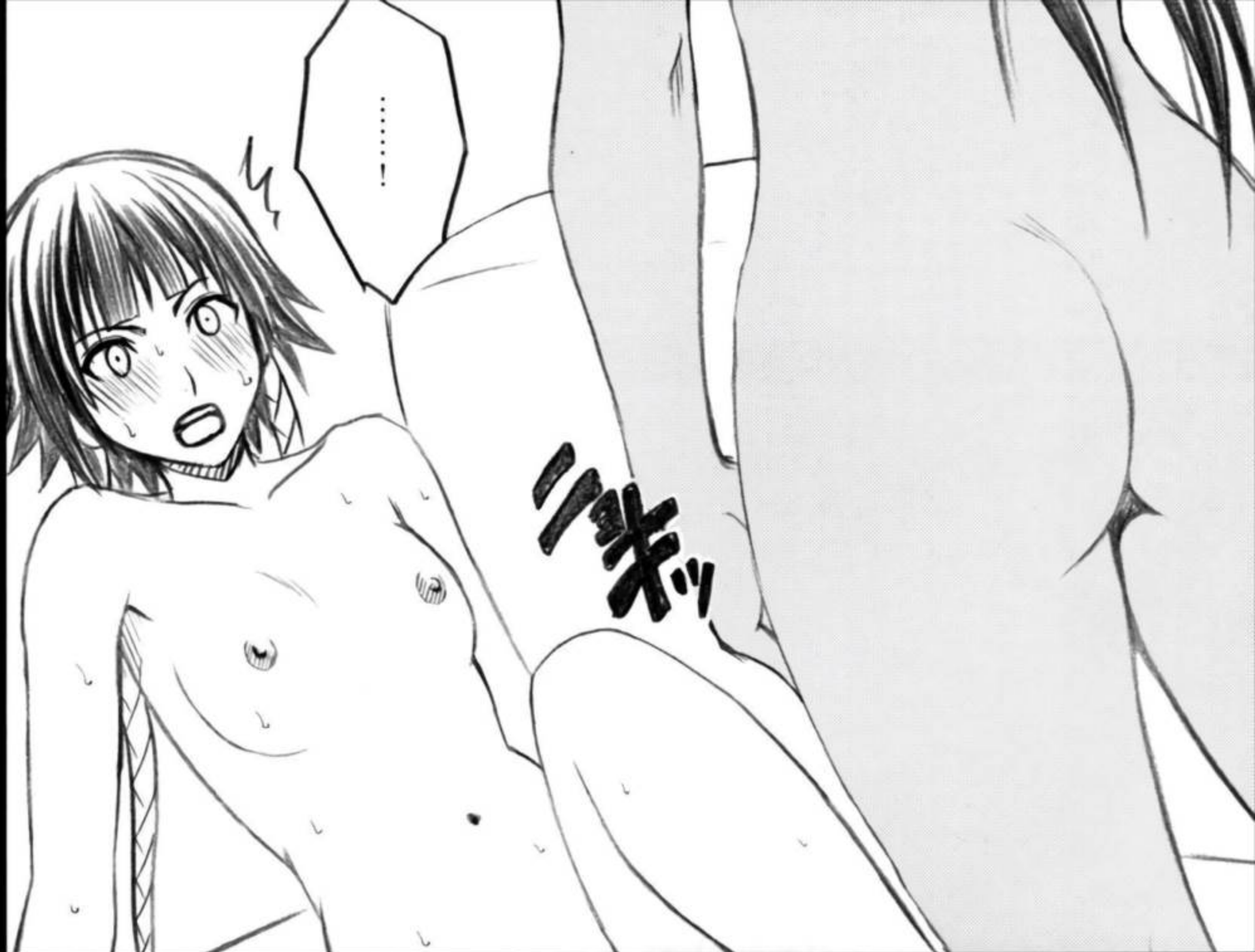
かつしよくの
こいびと

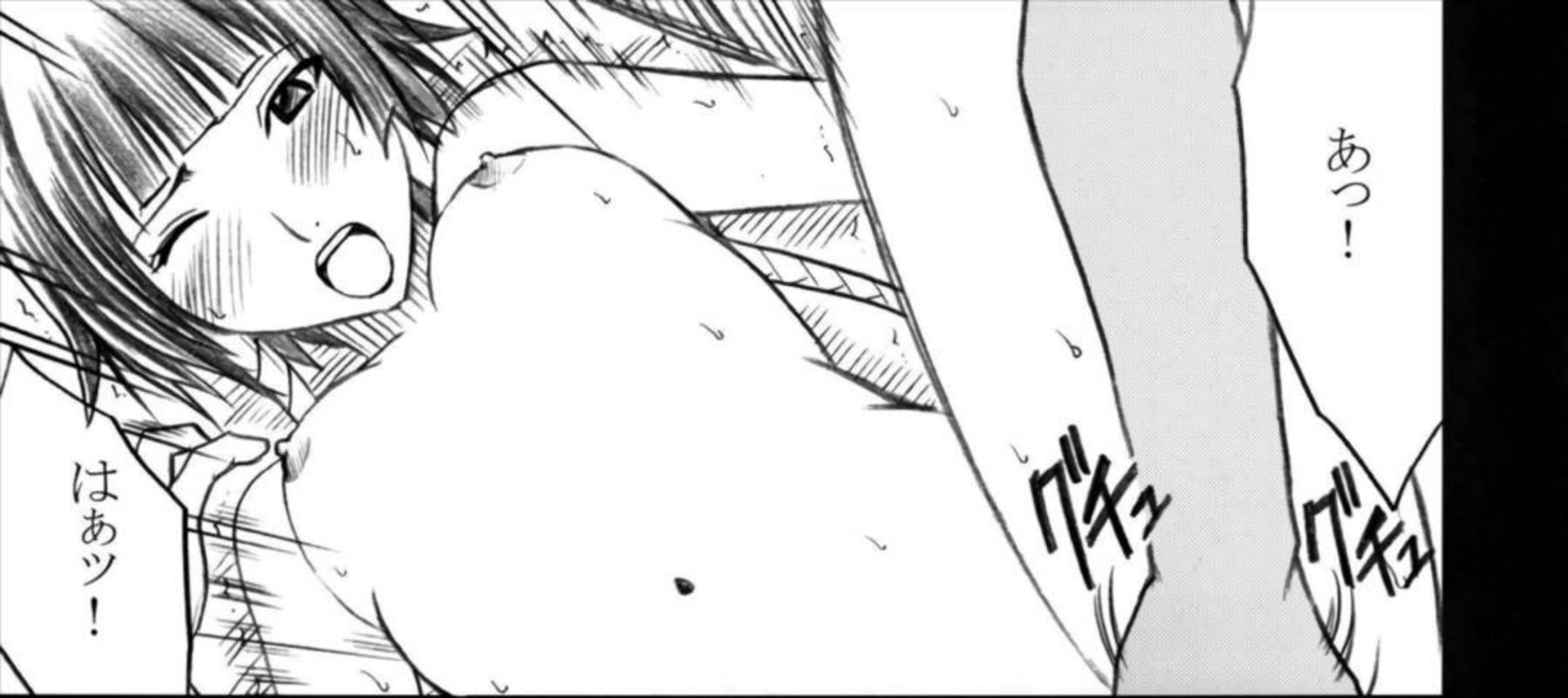
褐色の 恋人

アンスリウム
Anthurium

episode.4
Say yes







あつ！

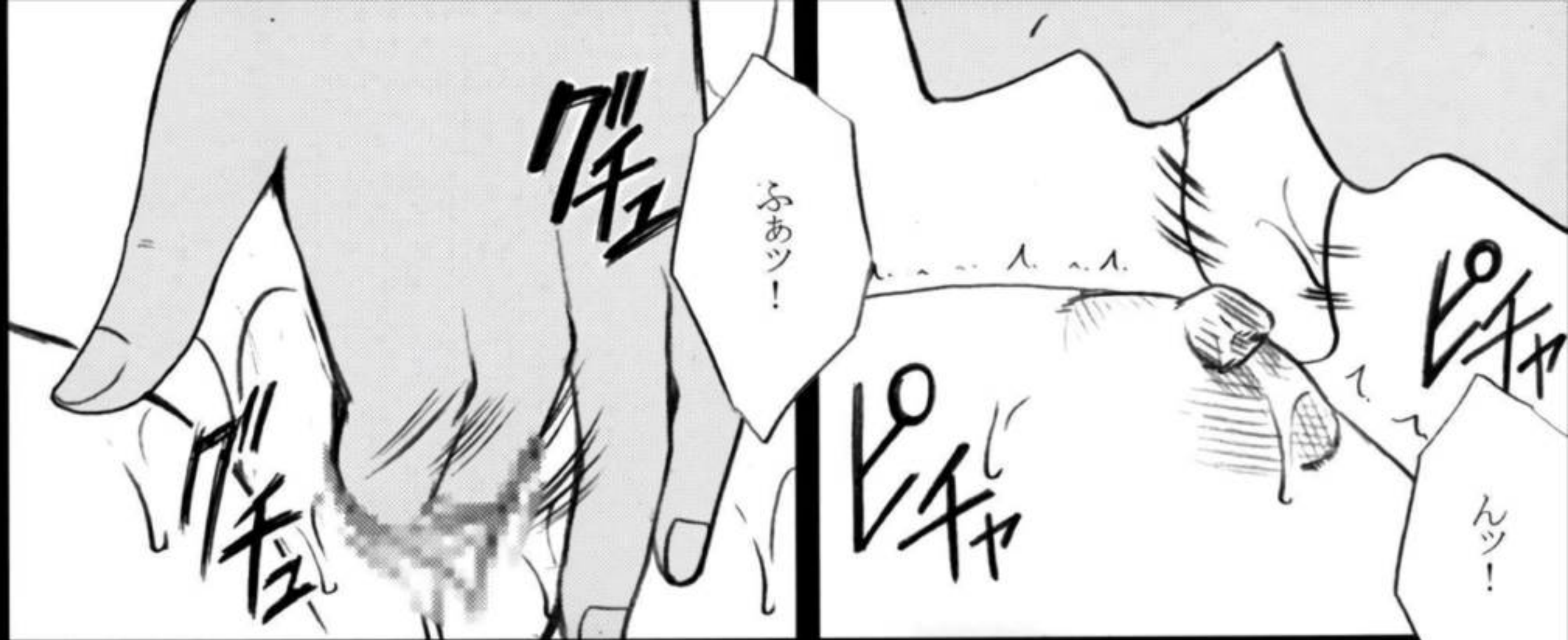
はあツ！

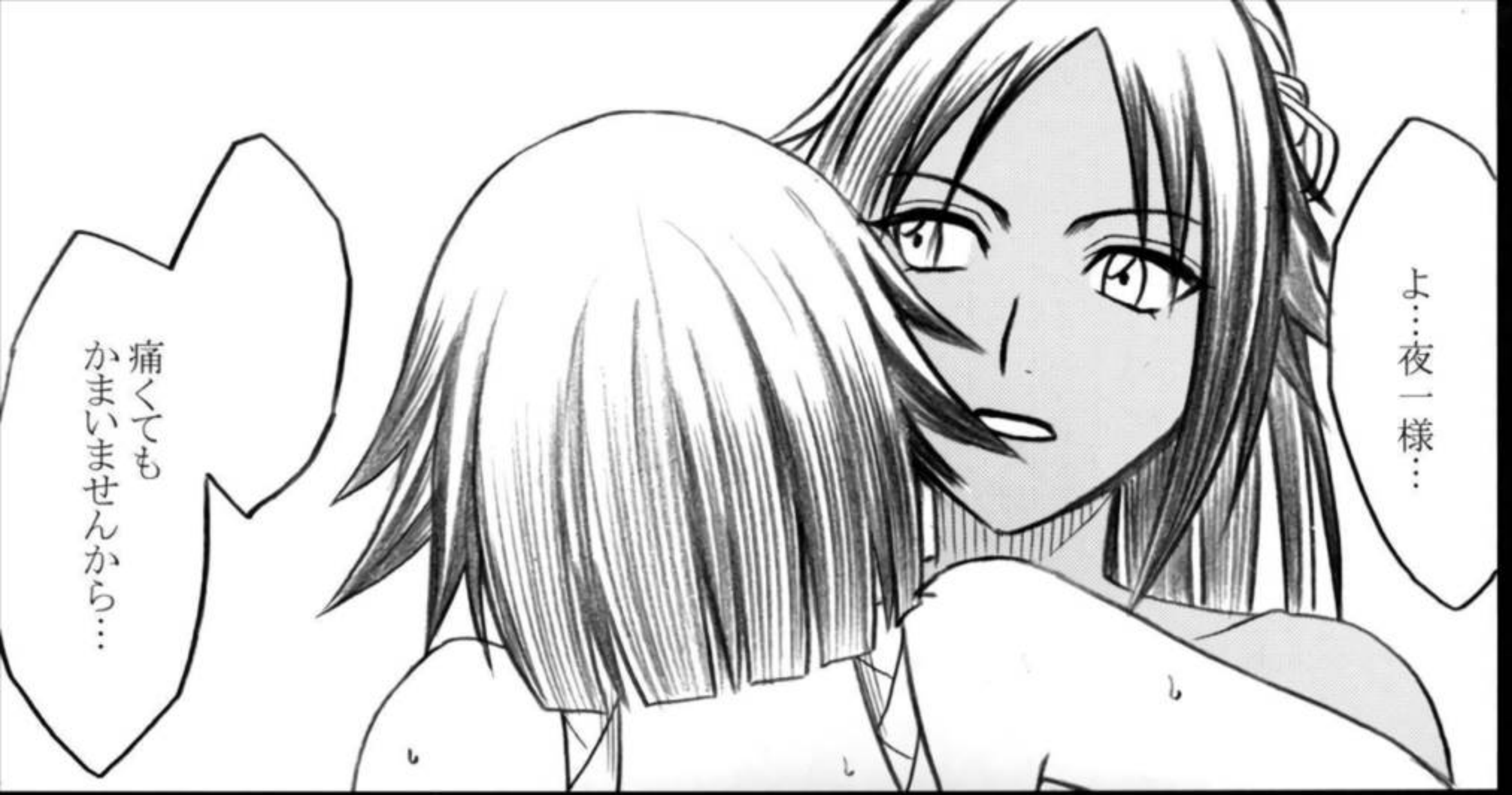


あああ
ああツ！

あつ

あつ





よ…夜一様…

痛くても
かまいませんから…



早く入れて
ください…

はやく…

はやく夜一様と
ひとつに…なりたい…
です…



……！



グッ…

グッ…



分かった
いいじやろう

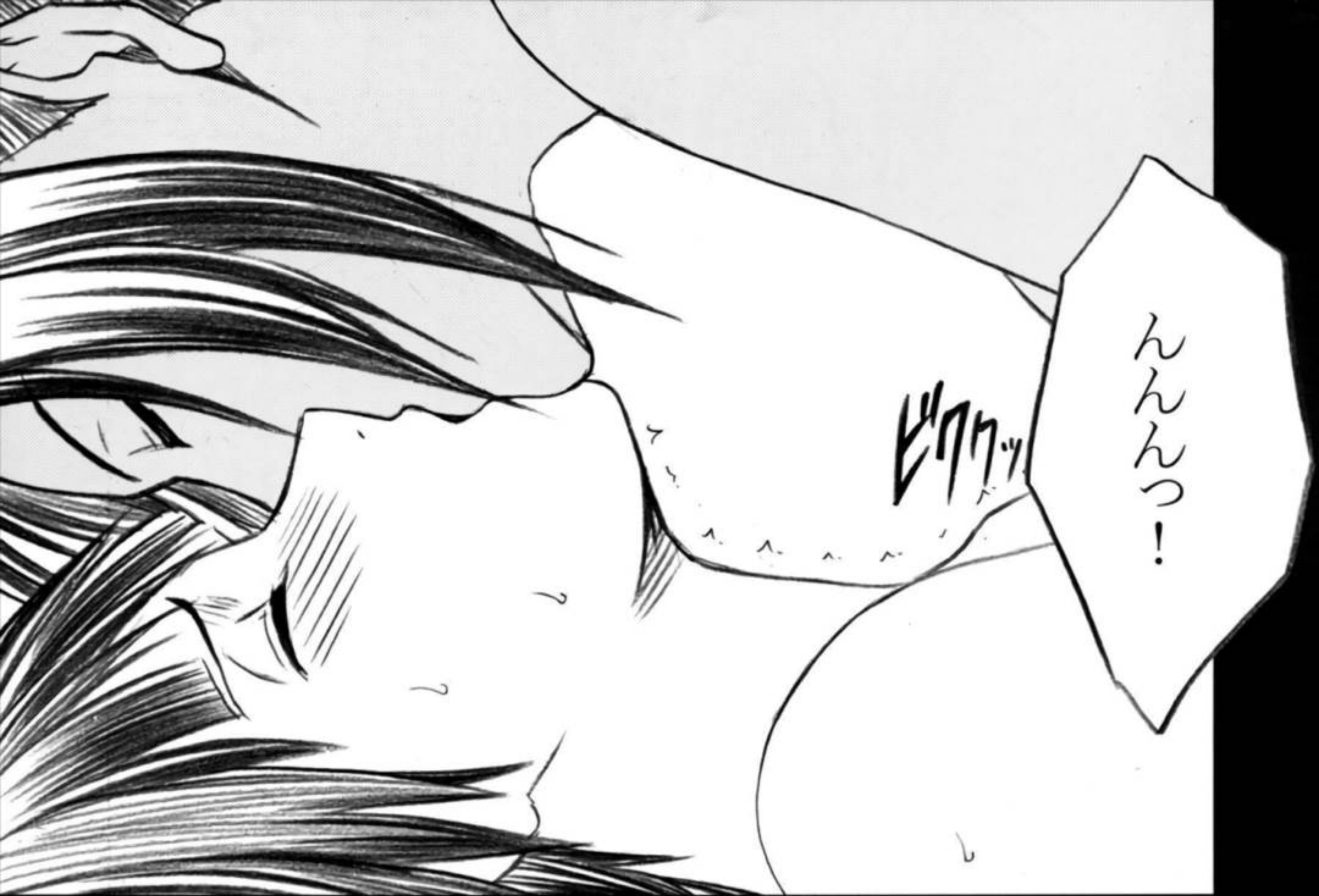
あああああッ！











ああああッ!



なぜ…私を…

連れて行って
くれなかったの
ですか…

夜一様…

いろいろ
あったのじゃ

おぬしを
巻き込みたくは
なかった…

わ…私なら！

夜一様のためなら
死んでも
かまいません！

それが
困るのじゃ



わしは

おぬしが死んだら
悲しいぞ



おぬしは
わしが認めた

唯一の…



それに
わしと同じ席に
座れるのは

この世で
おぬししか
おらぬ…



でしたら…


命令して
ください…



碎蜂…おぬしを

刑軍軍団長および
隠密機動総司令に
任命する

わしの後を
継ぐのだ



—はい…

ありがとう
ございます…

せめて
この一言があれば…

百年間苦しまずに
すんだかもしれない

でも
もう迷いはない

たとえこの後
離れ離れに
なるとしても…

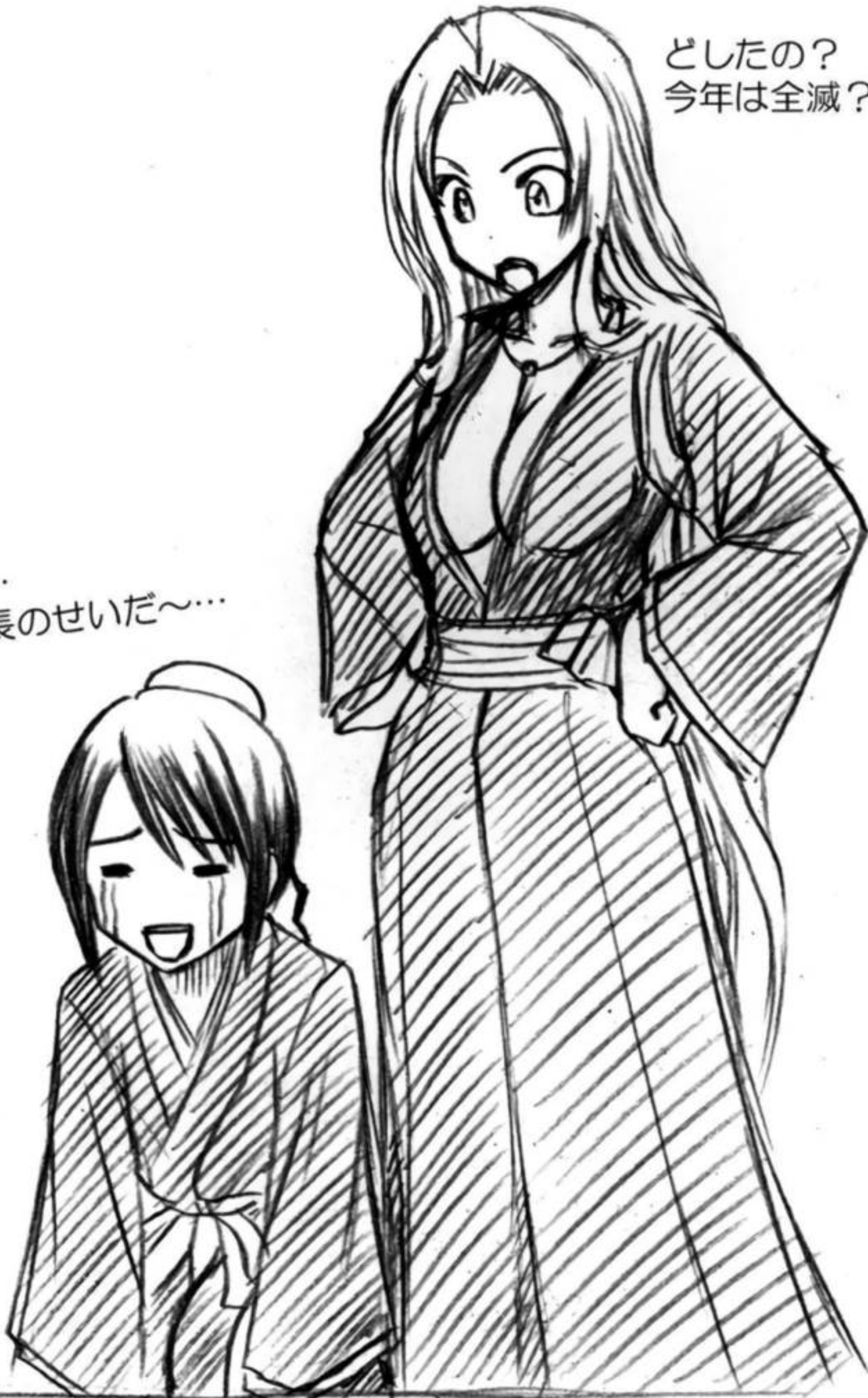
これからもずっと
夜一様のために
生き続けようと

何度も何度も
強く心に誓った—



どしたの？
今年は全滅？

ううう…
碎蜂隊長のせいだ～…



大事にとっておいたショートケーキを
夜一にとられた碎蜂。



女性死神協会の資金調達のために製作されることになった写真集
「蜂ちゃんのビーチサイドパニック」の撮影風景（詳しくはVジャンプ参照）

碎蜂「...こ...これでいいのか？」
やちる「ほら~もっと笑って笑って！」
ネム「いえ、いいんです。
碎蜂隊長は笑ってない写真集の
ほうが売れると思います」





夜一に無理矢理服を今風の着せられる碎蜂。

夜一「現世に来たのなら現世の服を着なければならんぞ碎蜂。

さあ これを着るのじゃ…」

碎蜂「え…あ…あの…なんですかこれは…」

あとがき

ブリーチの総集編をついに出版することができました。

●サルパンの破砕日

今 見てもそれなりに見れる絵のレベルですね。

淫乱な夜一は実は愛染の完全催眠でつくられたニセモノであり…

みだいなストーリーにしようとしていましたがページの都合で最後のほうはカットされてしまいました。

乱菊のお話は普通ですね。

乱菊は全裸にするよりも むしろ服を着たままのほうがエロイような気がしました。

ちなみにサルパンの破砕日という同人誌はとても好評で

クリムゾンコミックスグランプリを獲得しました。

●大輪の華

乱菊の乳間ネックレスは本当は胸の下、おへそのあたりまで続いているようですがこの作品では胸の谷間のところまででカットしています。

なんとなく 裸の状態でもれをつけていると違和感があったので。

前半の催眠のシーンはわりと納得いく感じで出来ました。

●褐色の恋人

クリムゾン同人誌では初の本格ふたなりモノです。

鉛筆本も今回が初でした。

ペン入れしないほうがイキイキかけることとか

小さなコマでも手軽に描けるのがよかったです。

碎蜂が服を脱ぐシーンでは 勝手な想像で袴の下にニーソックスをはかせていますが

手の布だけで足には何も無い状態だとバランスが悪くてかわいさが半減すると思ったのでこういうふうにしました。

「漂白総集編」

2009年12月30日 初版発行

発行者 クリムゾン

印刷 大陽出版株式会社

<http://www.alles.or.jp/~uir>

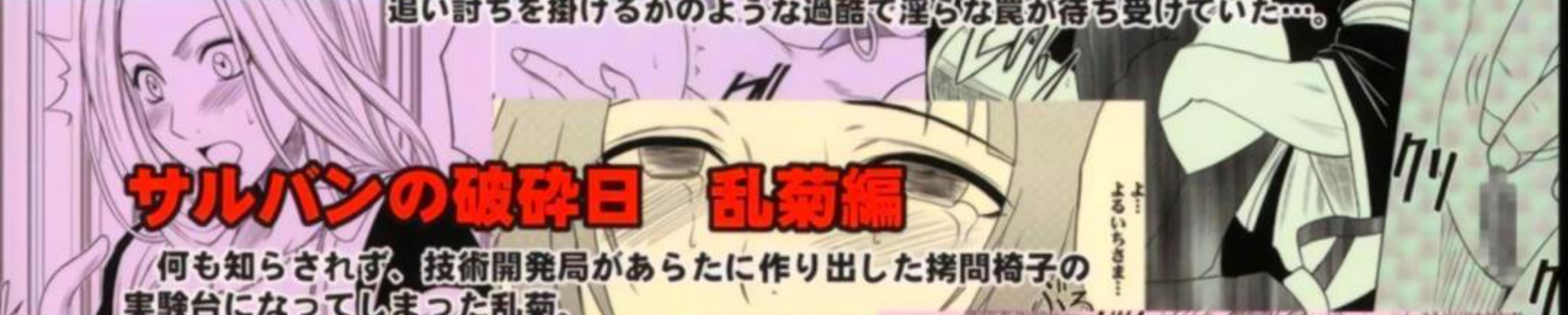
サルバンの破砕日 碎蜂編



敬愛する夜一を助けるために、忌み嫌う男に弄ばれることを選ぶ碎蜂。装束の隙間から手を入れられ、触られたくない部分を侵されてもじっとガマンする碎蜂だったが…。追い討ちを掛けるかのような過酷で淫らな罠が待ち受けていた…。

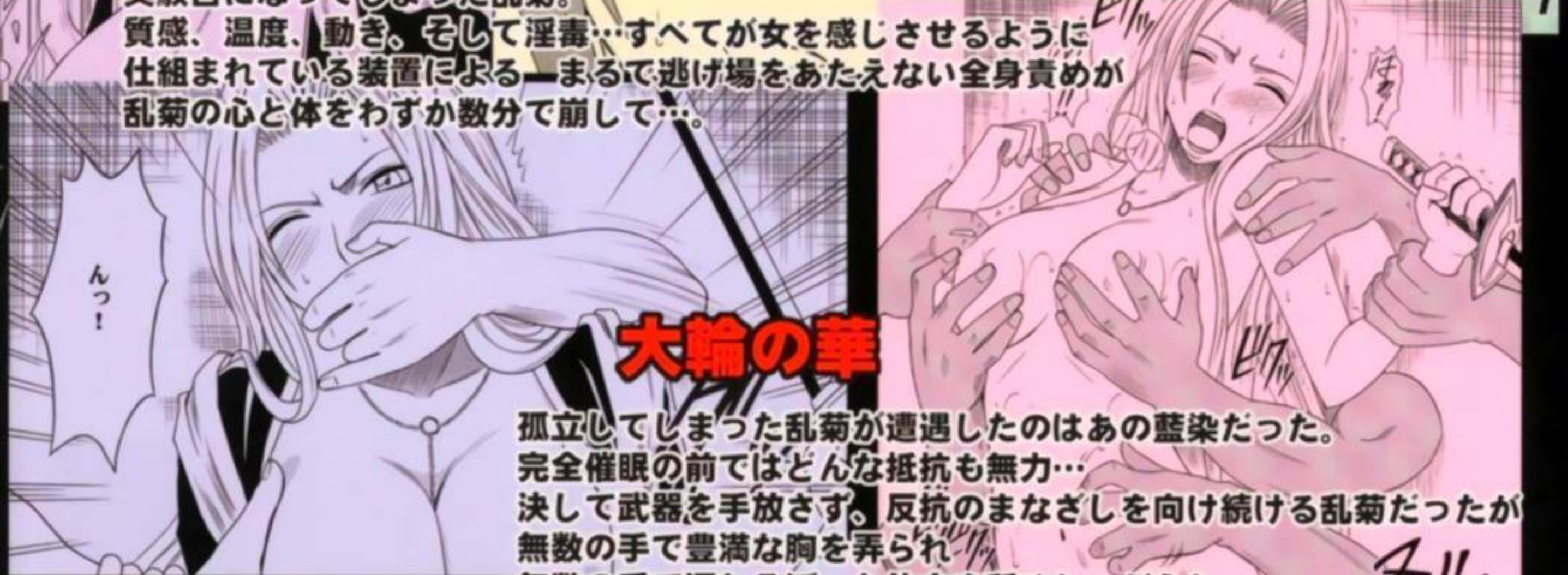
サルバンの破砕日 乱菊編

何も知らされず、技術開発局があらたに作り出した拷問椅子の実験台になってしまった乱菊。質感、温度、動き、そして淫毒…すべてが女を感じさせるように仕込まれている装置による—まるで逃げ場をあたえない全身責めが乱菊の心と体をわずか数分で崩して…。



大輪の華

孤立してしまった乱菊が遭遇したのはあの藍染だった。完全催眠の前ではどんな抵抗も無力…決して武器を手放さず、反抗のまなざしを向け続ける乱菊だったが、無数の手で豊満な胸を弄られ、無数の舌で濡れそぼった体中を舐めしゃぶられ、催眠と分かっていながらも何もできず卑猥な反応を繰り返し、やがて快楽の渦に吞まれていく。そして助けに来た仲間たちも催眠をかけられ、乱菊の極上ボディは暴走した部下たちに挟み撃ちされ…。



褐色の恋人

一度でも夜一に刃を向けてしまったことへの罪悪感から、夜一に詫びる碎蜂。お仕置きと称して羞恥的な罰を与える夜一。自慰で達する直前で止められ執拗な指攻め、目隠しされたり、陰核を肥大化させて扱かれ寸止めされたり、卑猥な告白を強要されたり…。性的な苛めが続いていくうちに、二人の心と体は再び重なっていく…。

